LEXUS
EXPERIENCE AMAZING

ES

ES500e / ES350e / ES350h

ESが提供する、唯一無二の体験価値「DISCOVER CONFIDENCE」

レクサスは、「“DISCOVER”　―誰の真似もしない―」というブランドメッセージを掲げ、
お客さま一人ひとりにとって唯一無二の体験価値を提供できるブランドとしてさらに変革していきます。
ESにおいては、「DISCOVER CONFIDENCE」というテーマを設定し、
これまで継承してきた長距離でも疲れにくい快適性を磨き上げるとともに、
より高い次元でドライバーが自信を持って運転できる性能を実現。
ゆとりある移動体験によって、乗員全員の心が整う豊かな時間を提供します。

CONTENTS　PAGE

FEATURES 01
DESIGN 02-07
USABILITY 08-38
PERFORMANCE 39-63
SAFETY 64-100
LEXUS TOTAL CARE 101-107
INFORMATION 108-127

ESの主な特長

優雅な伸びやかさと躍動感が共存する次世代セダンシルエット

開放感ある広々とした室内空間を備えながら、
空力性能を追求した走りの良さを想起させる
ダイナミックなフォルムを実現。

ESらしさの継承とレクサスの走りの深化

静粛性と乗り心地の追求とともに、
徹底した体幹強化とパワートレーンの進化により、
大きさを感じさせない軽快な走りを実現。

レクサスの世界観を体現する先進技術

レスポンシブヒドゥンスイッチが
シンプルクリーンな世界観を演出し、
進化を続けるLexus Safety System +が
さらなる安全・安心を提供。

電動化の未来を新解釈したスピンドルボディ

「DISCOVER CONFIDENCE」という体験価値の提供をめざし、
デザインコンセプトとして「Clean Tech × Elegance」を掲げました。
これまで積み重ねてきたESらしいエレガントなデザインをより磨き上げるとともに、
ESが生み出す機能的価値と情緒的価値を高い次元で融合させ、
シンプルでクリーンな世界観を創造しました。
エクステリアでは、床下へのバッテリー搭載と
室内の居住性を両立させる全高をベースに、
セダンの美しさを引き出すプロポーションを追求しています。

レクサスの独創性から生まれたフロントフェイス

フロントフェイス

正面でのスピンドルの造形に加え、フード面からバンパーコーナーへ連続する平面形状でもエッジの効いたスピンドルを表現しました。さらに、低いノーズからはじまるスピンドルボディとセダンらしい水平軸のフェンダーとの高低差により、大胆で低く構えた独創的なイメージを構築。HEVでは、冷却性能確保のため、アッパー部に薄型のグリルを採用しています。

BEV

HEV

※画像は一部実際の仕様と異なります。

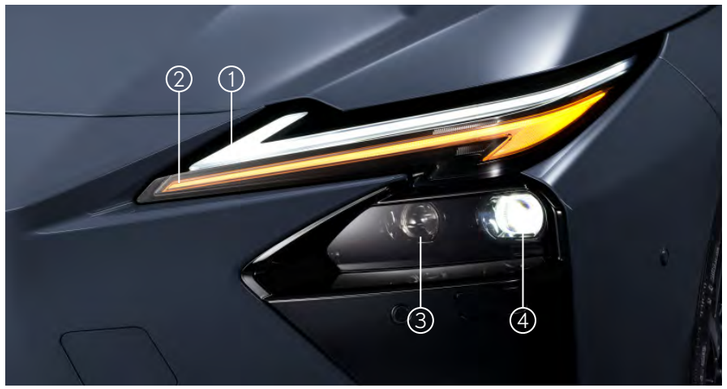
次世代の象徴的なコンビネーションランプ

ツインLシグネチャーランプ

次世代レクサスのデザインアイコンとして、ツインLシグネチャーランプを採用。内向きのデイタイムランニングランプと外向きのターンランプを組み合わせ、レクサスの独自性を表現するとともに、ターンシグナルランプとして視覚的な機能性を高めています。

フルLEDヘッドランプ（ロー・ハイビーム）＋高精細式アダプティブハイビームシステム［AHS］

“Rr Comfort package” “version L”



①クリアランスランプ/
デイタイムランニングランプ

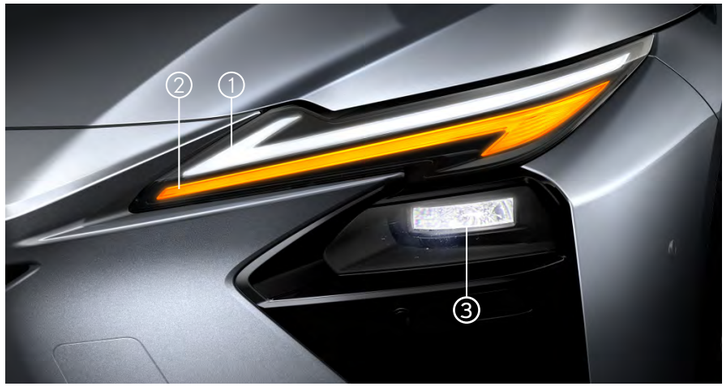
②ターンシグナルランプ

③高精細式アダプティブ
ハイビームシステム［AHS］ユニット

④ロービーム/ハイビーム

フルLEDヘッドランプ（ロー・ハイビーム）＋オートマチックハイビーム［AHB］

ES500e ES350e ES350h



①クリアランスランプ/
デイタイムランニングランプ

②ターンシグナルランプ

③ロービーム/ハイビーム

＝標準装備

※画像は一部実際の仕様と異なります。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

新しいセダンを感じさせるサイドプロポーション

サイドプロポーション

全高の高さを感じさせずに引き締まった印象を持たせる平面立体嵌合により、低重心で躍動感のあるプロポーションを実現しました。セダンにおいて重要なタイヤ位置についても1mm単位で調整、空力性能に寄与する張り出したショルダー、トランクレスな印象を持たせるワンモーションシルエットが、力強いスタンスを表現しています。また、印象的な縦横に大きいサイドガラスも、ESならではの個性です。

空力性能を追求し、走りの良さを想起させるリヤフォルム/リヤLシグネチャーランプ

リヤフォルム

リヤタイヤとトランクエンドに向けて抜ける塊の動きによりESらしい流麗さを表現。リヤに向かって大胆に絞り込み、走りの良さを想起させる低重心スタンスとしました。ボディ後方の傾斜角とバンパー平面の絞り込みを最適化し、空力性能を向上させることで燃費・電費性能にも貢献します。

リヤLシグネチャーランプ

リヤからも一目でレクサスと認識できるデザインアイコンです。発光するLEXUSロゴと一体化した一文字のランプにストップランプ②とテールランプ③を統合。これら以外のランプ⑤⑥⑦⑧を車両外側の低い位置に配置することで、ボディの絞りを強調しながらワイドスタンスを表現しています。

①ハイマウントストップランプ
②ストップランプ
③テールランプ
④ライセンスプレートランプ
⑤リヤフォグランプ
⑥リフレックスリフレクター
⑦ターンシグナルランプ
⑧バックアップランプ

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

デザインと走行性、さらに空力性能も高めたタイヤ＆ホイール

235/55R19 101Vタイヤ＆19×8Jアルミホイール（ミディアムグレーメタリック塗装）＆エアロホイールカバー（ブラック塗装＆ミディアムグレーメタリック塗装）

アルミホイールとエアロホイールカバーとの2重構成ながら、セダンにふさわしい質感とマルチスポークを表現。

235/45R21 101Wタイヤ＆21×8 ½Jアルミホイール（ミディアムグレーメタリック塗装）＆エアロホイールカバー（マットブラック塗装＆ブラック塗装）*

ES500e全車

＊タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。
詳しくはレクサス販売店におたずねください。

アルミホイールとエアロホイールカバーの2重構成によるダイナミックなデザイン。

235/45R21 101Wタイヤ＆21×8 ½Jアルミホイール（ダークグレーメタリック塗装＋切削光輝）*

ES350e全車

＊タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。
詳しくはレクサス販売店におたずねください。

薄板鋳造法により実現した、軽量で重層的なマルチスポーク造形。次世代ラグジュアリーを表現したホイール。

エアロホイールカバー

軽量かつ高い空力性能で低燃費に貢献するエアロデバイス。独自のフィン形状により、ブレーキを冷却する機能も併せもちます。

専用タイヤ

ESらしい静粛性や上質な乗り心地、レクサスとしての軽快なハンドリングやレスポンスを実現するために、ES専用タイヤを開発。サイドウォールに金型加工技術を採用し、より黒く、より上質感を高めています。静粛性や乗り心地については、路面からの入力による不快な振動やロードノイズを抑えて質感の高さを追求するとともに、低転がり特性も確保することで燃費や航続可能距離との両立を実現しています。21インチタイヤでは、トレッドゴム（接地面ゴム）にツインコンパウンド技術を採用。乗り心地や静粛性を確保した上で、グリップ力も向上し、より軽快なハンドリングやレスポンスをもたらします。

＝メーカーオプション

※画像は一部実際の仕様と異なります。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

ESの進化と、助手席を含めた広がりのある空間を実現したインテリアデザイン［1］

シンプル＆クリーンなインテリア

インテリアデザインにおいても、「DISCOVER CONFIDENCE」という体験価値の提供をめざし、「Clean Tech × Elegance」に基づき開発しました。ESらしいエレガントさを磨き上げ、ESが生み出す機能的価値と情緒的価値を高い次元で融合。視界の良い開放的なアッパー部と人を包み込むロア部を基本構成に、シンプルでクリーンなインテリア空間を創出しました。

一人ひとりが心地良く感じられる空間

ドライバーが運転に集中できるコックピットレイアウトを踏襲。クルマとのコミュニケーションを深め、クルマを意のままに操る喜びを提供します。また、同乗者が快適に過ごせる居住性をめざし、助手席までを含む横への広々とした室内空間を実現しています。

ESの進化と、助手席を含めた広がりのある空間を実現したインテリアデザイン［2］

低重心かつ薄型のインストルメントパネル

メーターの配置やエアコンダクト、ワイヤーハーネス形状の工夫により空調性能の確保と薄型化を両立しました。新開発の平面メーターを採用することで、ステアリング前方の空間にゆとりを持たせています。

すぐれた前方下方視界

低フード化と、フェンダーからベルトラインのつながりを良くすることで、路面の右側の白線を確認しやすくし、自車位置の認知性を高めました。これにより、コーナー旋回時に狙ったラインをトレースしやすくなり、また、クルマと対話しやすいドライバー空間を創造しました。

シーンに合わせた情報を、好みに応じて選べるメーター

12.3インチTFT液晶式メーター
（TFTカラーマルチインフォメーションディスプレイ）

スムーズな視線移動とオープンな雰囲気を演出する異型液晶メーターです。フラットデザインを採用しながら、グラフィックの品質を追求。表示レイアウトを6種類用意し、必要な情報をメインに分かりやすい表示を実現します。誰にとっても見やすく、あらゆるシーンでの使いやすさを追求しました。

※画像は1ダイヤルメーター表示。

■6種類から選べる表示レイアウト

2ダイヤル、1ダイヤル、ダイヤルなし表示に加え、ECO、運転支援、ナビゲーション表示を選択できます。

ECO

燃費/電費推移、過去燃費/電費のグラフを表示。

運転支援

より具体的な周辺車両表示、スムーズなアニメーション表現を実現。

ナビゲーション

フル地図描画に対応、コネクティッドナビとも連携して地図表示。
※コネクティッドナビはナビパッケージ（オプション）のサービスです。

■ステアリングスイッチと連携した直感操作が可能

左右のマルチインフォメーションディスプレイの切り替えとステアリング左右のスイッチ操作を連携させることで、直感的な操作をサポートします。

左側コンテンツ

燃費/電費
EV走行比率・走行時間
AWD
ナビ矢印
オーディオ
ドライブインフォ
トリップA/B
エネルギーモニター
タイヤ空気圧
Gモニター
など

右側コンテンツ

運転支援表示
（Lexus Safety System ＋など）
※運転支援表示レイアウトの時は、ナビ矢印となります。

※BEV、HEVや駆動方式により表示されるコンテンツは一部異なります。
※左側ステアリングスイッチのすべてが左側コンテンツの操作用ではありません。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

直感的に使えるセンターディスプレイと洗練されたコンビネーションスイッチ

14インチディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plus

誰にとっても見やすく、あらゆるシーンで使いやすいユーザーインターフェースをめざしました。シンプルなフラットデザインを採用しながら豊かなグラフィックを表現。さらにウィジェット機能で表示の内容や場所を、お客さまの好みでカスタマイズ可能です。多くの機能をディスプレイ内のソフトスイッチに集約するとともに、ワンタッチで設定を変えられるように操作性に配慮しています。

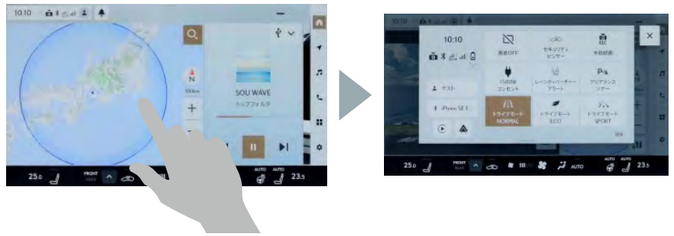
■ホーム画面ウィジェット

ナビ、オーディオ、電話や天気などをウィジェットで表示可能。必要な情報をまとめて確認できる、自分仕様のホーム画面が作れます。

ホーム画面の1ページに、2～3つの機能をウィジェットとして同時表示できます。最大3ページ分を自由に配置でき、追加・並べ替え・削除も簡単に行えます。

■クイックコントロール

どの画面からでも画面上部をスワイプするだけで呼び出せるクイックコントロールを採用。よく使う機能のショートカットを編集・設定しておけば、走行中や短時間の停車時でも素早く操作できます。



ステアリングホイール

小径リングがスタイリッシュさを印象づける、レクサスの次世代型ステアリングホイールです。あらゆる走行シーンでクルマと対話できるようなグリップ形状を開発しました。ステアリング中央のエンブレムは、エクステリアとのつながりを意識し「LEXUS」のロゴマークを採用。また、グリップ全周のステアリングヒーターは、お好みで2段階の切り替えができます。

コンビネーションスイッチ

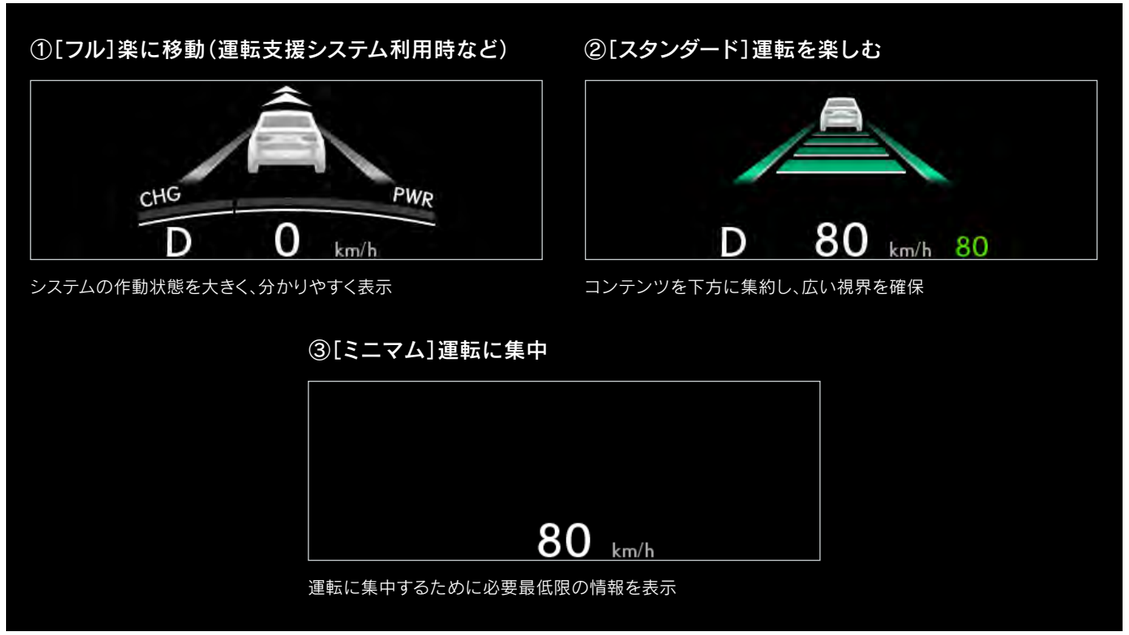
デザイン性と操作質感を両立するレバー形状。短めのレバー設計が、インストルメントパネルまわりにすっきりとした印象を与えます。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

奥行き感があり、分かりやすいカラーヘッドアップディスプレイ

カラーヘッドアップディスプレイ

走行中の視界を確保した上で、情報を分かりやすく伝えるカラーヘッドアップディスプレイ。メーターへの視線移動を減らし、ドライバーがつねに前方の道路状況に集中できるように、表示内容ごとに最適なレイアウトに配置しています。また、奥行き感があり直感的で分かりやすい「斜め表示」を採用。ディスプレイに表示される像がより遠くに見えるため、運転視界との視線移動時の目の負担を軽減します。ドライバーの好みや運転シーンに合わせて3つの表示モードをご用意しています。



※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

感性に訴える、新感覚の物理スイッチ

レスポンシブヒドゥンスイッチ

人の操作をさりげなく支えることにこだわり、人の感覚や感性に寄り添う日本の美意識であるおもてなしの心を、テクノロジーを全面に出さないスッキリとしたデザインで表現した世界初*の物理スイッチです。ステアリングとインストルメントパネルに物理スイッチを同化させるデザインが、シンプルな室内空間を実現。手をかざすことで機能アイコンが点灯する無から有に移ろう感覚は、機能表示と素材の融合という新しい体験価値を提供します。アイコンは機能ごとにレイアウトし、必要なスイッチを選びやすいよう考慮。静電タッチパネルのようにシンプルな見た目でありながら、スイッチを押したことをしっかりと体感することができます。

＊2026年6月時点。トヨタ自動車（株）調べ。

消灯時

点灯時

消灯時

点灯時

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

パワースイッチをONにするたび乗員をおもてなし

おもてなし演出

パワースイッチON時にメーターと合わせてイルミネーションの演出が起動し、
走りへの高揚感を高めます。

クラフトマンシップが息づく斬新なドアオーナメント（前後席）

バンブーレイヤリング（面発光） “Rr Comfort package” “version L”

昼は質感豊かなバンブーの表情、夜は面発光技術により柔らかい光が空間に温かみと奥行きを出すオーナメント加飾を新規開発しました。
昼と夜で表情を変える二面性、滑らかに揺らぐ光の動き、そして乗る人の感情に寄り添う繊細なイルミネーション演出で、五感に響くレクサス独自の体験へと誘います。

シンセティックレザーエンボッシング ES500e ES350e ES350h

緻密でシャープなエンボスパターンとアンビエント照明によって、シンプルでクリーンな世界観を際立たせます。

＝標準装備
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

あなただけの室内の表情を創り出せるイルミネーション

インテリアイルミパッケージ

室内の造形や素材を美しく魅せる間接照明に加えて、直接照明も織り交ぜ、室内空間を彩ります。運転席側と後席のレジスターや、助手席側インストルメントパネルには、のびやかなシルエットのイルミネーションを設定しました。走行時にはメーターサイドと運転席側レジスターなどを減光制御し、フロントドアガラスやドアミラーへの映り込みを軽減させ、より快適で運転に集中できる環境をつくります。また、メーターサイド照明は、発進遅れ告知機能[TMN]などの告知音やマルチインフォメーションディスプレイの表示と連動して点滅します。照明の色は、美しい自然現象などから着想した14色のテーマカラー、お好みに合わせて選べる50色のカスタムカラーに加え、6つの世界観を持つ色相の異なるLED光源が時間とともに変化するイルミネーションパターン（ダイナミックカラー）を設定。気分に合わせて自由に変更できます。

■“Rr Comfort package”/“version L”（下記の部位に加えて）
①メーターサイド　②運転席側レジスター　④ドアスピーカー
⑧センターコンソール後部

■ES500e/ES350e/ES350h
③インストルメントパネル
④ドアスピーカー（ES350hのみ*）
⑤フロント・リヤドアトリム　⑥スマートフォントレイ
⑦センターコンソール下収納スペース　⑨前席・後席足元

＊ES350hでレスオプションパッケージを選択した場合、④ドアスピーカーの照明は非装着となります。また、“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステムはレクサスESプレミアムサウンドシステムに変更、スマートエントリー＆スタートシステム（電子キー2個＋NFCキーカード1枚/トランク連動/デジタルキー）は電子キー2個/トランク連動に変更となります。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

インテリアイルミパッケージのおすすめ14色（フィクストカラー）

室内イルミネーションのテーマカラー

癒し　リラックス　覚醒　集中　高揚感

インテリアイルミパッケージの6つの世界観（ダイナミックカラー）

6つの世界観を持つダイナミックカラーを設定。
色相の異なるLED光源が、時間で変化するイルミネーションパターンです。
一定のパターンをループする演出を行います。

※画像のイルミネーションは「Revitalizing　奏」。

Ethereal　幽玄

驚異の感覚、静けさ、超越性で夢のような幻想世界へと誘う。
ゆっくりとした呼吸の速さの明滅で安らぎの時間を提供する。

Mesmerizing　幻想

色彩豊かな星雲の流れが幻想的な時間を創り出す。
通常の経験を超え、驚きの感覚を呼び起こす。

Revitalizing　奏

水の循環とともに穏やかに自身が再生されていく。
さまざまな自然のエネルギーが重なり奏でることで、心身の活力を生み出す。

Serene　移ろい

柔らかく温かみのある木漏れ日が降り注ぎ、穏やかで瞑想的な時間。
自然の移ろいと、調和のとれた雰囲気。

Evocative　閃光

強力な力を生み出すには感情や想像力を刺激し、強いインパクトを生み出す。
コントラストのある色とダイナミックな動きで高揚感を与える。

Invigorating　鼓動

エキゾチックな光に導かれ、新たな世界へ覚醒する。
脈動するエネルギーと生命力を模倣する視覚的なリズム。

ドライビングをより上質な時間に変える機能［1］

フロントシート

ドライバーがクルマの挙動を素早く認知、判断し、より正確に操作できる運転姿勢を確保しやすいよう、分割構造のシートを開発しました。骨盤を支持する構造は脊椎のS字カーブを支えて頭部や目の動きを低減。肩甲骨を支える構造は操舵時の筋負担を軽減し、減速時でも背中が沈み込みやすいシートバックがドライバーの姿勢保持をサポート。ドライバーがよりクルマと対話しやすいドライビングポジションを提供します。また、スライド、リクライニング、チルト、リフター時において、モーター作動速度を最適化し、じんわりと動き、すうっと止まる、上質感のある動きを実現しました。

エレクトロシフトマチック（一方向操作方式）

一方向操作方式のエレクトロシフトマチックをセンターコンソールに配置。クリック感がはっきり分かる操作フィーリングと、すっきりとしたコックピットデザインを実現しています。シフトノブは、人間工学に基づきつまみやすさを追求し、表面に細かい溝を入れることですべり止め機能をもたせました。

※画像は一部実際の仕様と異なります。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

ドライビングをより上質な時間に変える機能［2］

センターコンソール

スマートフォンのトレイは手に取りやすい前方縦置きタイプで、中央に仕切りを設けて走行時にもずれにくくしました。おくだけ充電®の充電エリア*も兼ねています。また、スライド式のカップホルダーリッドを閉めればすっきりとした空間を演出できます。コンソールボックスはサングラスなどが置けるトレイ付きで、トレイをスライドさせたり取り外したりすることで、収納スペースを拡大することが可能。センターコンソール下の収納スペースにはタブレットやティッシュボックスなども収納でき、広々とした助手席足元空間を実現しました。

＊充電エリア1台分（運転席側）は全車標準装備。充電エリア2台分（運転席側・助手席側）は“Rr Comfort package”と“version L”にメーカーオプション。

①スマートフォントレイ　②センターコンソール下収納スペース　③コンソールボックス（トレイ付）
※画像は充電エリア2台分。

後席アームレスト（カップホルダー付） ES500e ES350e ES350h

①スマートフォンを2台置けるトレイ

後席アームレスト（カップホルダー・収納ボックス付） “version L”

①小物などの収納に便利なリヤコンソールボックス
②手のひらを自然な形で置くことができるパームレストパッド

＝標準装備
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

後席が特等席のモダンリビングになる“Rr Comfort package”[1]

“Rr Comfort package”

後席の快適性を高める“Rr Comfort package”を、ES350eに設定しました。快適な膝角度で脚を伸ばせるゆとりある空間をめざし、リクライニング、オットマンや助手席の前倒し機能を装備しました。シートに内蔵したエアブラダー（空気袋）が大腿部から背中までを押圧するリラクゼーション機能やシートヒーター、リヤウインドゥガラスのサンシェードなど快適装備も充実しています。また、リヤコントロールパネルを設置している後席アームレストは、肘置き部の面積を十分に確保することで、後席の乗員が快適な姿勢で過ごせるようにしています。

ES350e“Rr Comfort package”の主な標準装備

- 助手席電動可倒式ヘッドレスト/助手席エクストラクライニング
- 後席4:2:4分割シート（左席電動オットマン/左右席リクライニング機能＆リクライニング時肘置きスペース付）
- 後席アームレスト（カップホルダー・収納ボックス・リヤコントロールパネル付）
- シートヒーター＆シートベンチレーション（後左右席）
- リフレッシュシート（後左右席）
- リヤヘッドレスト（上下調整式・ソフトタイプ/後左右席）
- 電動サンシェード（リヤウインドゥガラス）
- 3席独立温度調整オートエアコン
- 充電用USB Type-C（後席アームレスト内2個）
- ハンズフリーパワートランクリッド（挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能付）　等

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

後席が特等席のモダンリビングになる“Rr Comfort package”[2]

電動オットマン(後左席) “Rr Comfort package”

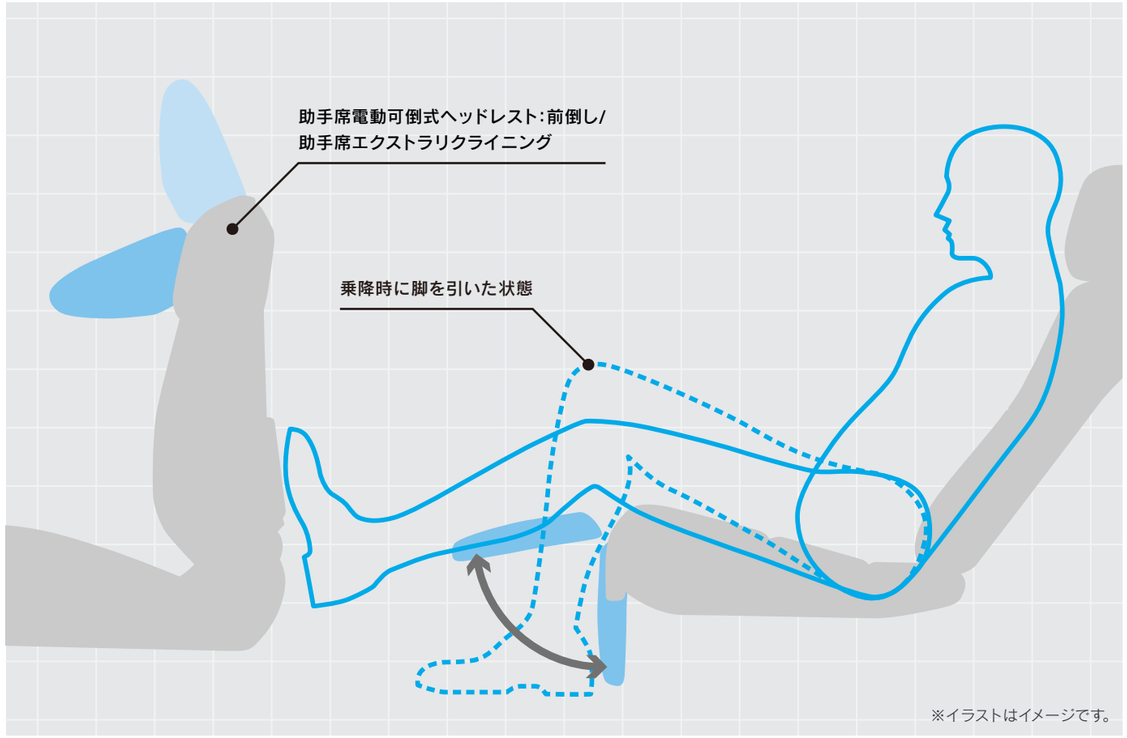
リヤコントロールパネルにより、上質感のあるスロースタート、スローストップで作動する電動オットマン。脚を伸ばして快適にくつろげます。

リクライニング機能(後左右席)/ リクライニング時肘置きスペース(後左右席) “Rr Comfort package”

リクライニング角の調整はリヤコントロールパネルで行えます。また、シートのドア側に、リクライニングを倒したときに肘を置けるスペースを設定。最大リクライニング時でも、ドアアームレストとリヤセンターアームレストに肘を置き左右対称の姿勢をとることで、リラックスして座ることができます。

助手席電動可倒式ヘッドレスト/ 助手席エクストラリクライニング “Rr Comfort package”

リヤコンソールのコントロールパネル操作で、助手席を最前部までスライドし、さらにシートバックとヘッドレストを前倒しすることで、後左席にゆとりの足元スペースをつくりだせます。



■ ＝標準装備

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

後席が特等席のモダンリビングになる“Rr Comfort package”[3]

リフレッシュシート(後左右席) “Rr Comfort package”

シートバックおよびシートクッション内のエアブラダー(空気袋)を膨張させることで、乗員の背中から大腿部までを押圧し、心身のリフレッシュに寄与します。全身(下から上へ・上から下へ)と部位別(上半身・下半身・腰)の5コースを設定、強さは5段階から選べます。

エアブラダー(空気袋)配置イメージ

シートベンチレーション(後左右席)/シートヒーター(後左右席)

“Rr Comfort package”

エアコンからの風をシート内に吸い込む吸引構造により、冷風が乗員の体の脇を通り抜け、冷涼感を得られます。また、寒さを感じる季節は、シートヒーターで身体を温めることができます。

シートベンチレーション(後左右席)の作動イメージ

＝標準装備

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

後席が特等席のモダンリビングになる“Rr Comfort package”[4]

後席アームレスト（カップホルダー・収納ボックス・リヤコントロールパネル付） “Rr Comfort package”

①小物などの収納に便利なリヤコンソールボックス
②ボックス内に、スマートフォンを2台置けるトレイ、
　スマートフォンなどに使える充電用USB Type-C（2個・各15W）
③エアコンやシートなどを操作できるリヤコントロールパネル
④カップや缶の飲料を2個置けるカップホルダー

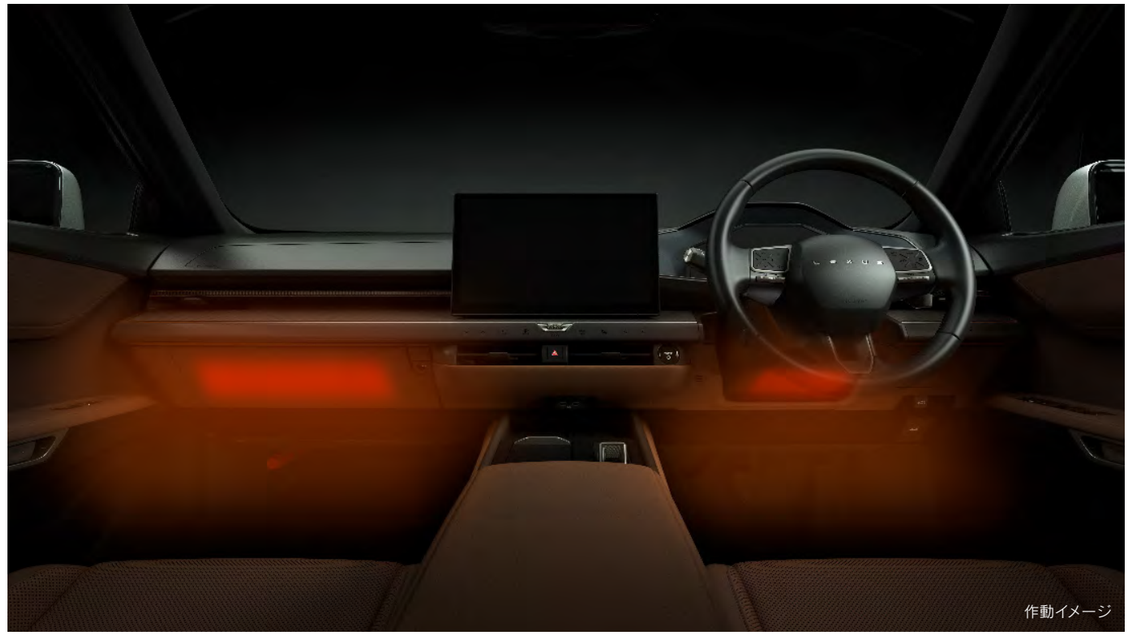
＝標準装備

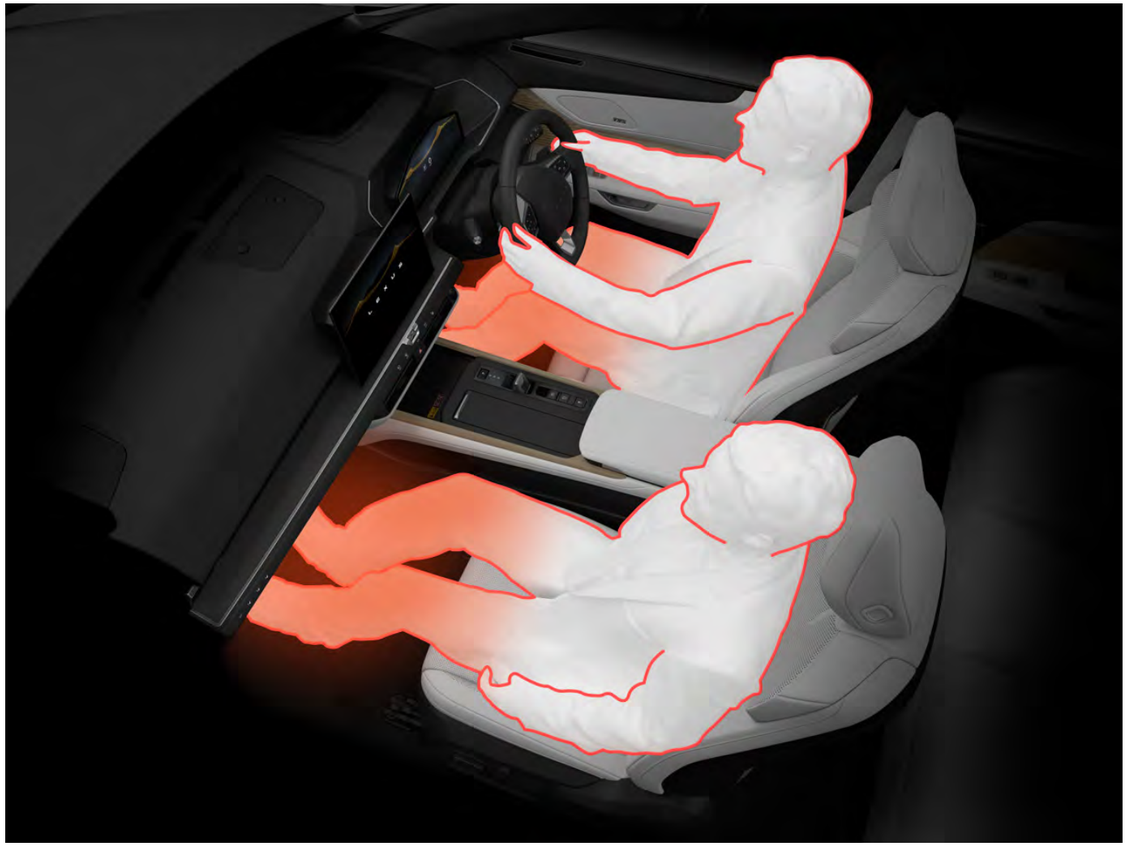
※画像は一部実際の仕様と異なります。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

快適さを高める空調システム［1］

輻射ヒーター（運転席・助手席）

運転席はステアリングコラムの下面、助手席はインストルメントパネル下部に無音・無風の遠赤外線輻射ヒーターを設置。作動から暖かさを感じるまでわずか1分という速さで、膝元をこたつのように暖めます。作動中はエアコン出力を自動で調整することにより消費電力を抑制し、航続距離の伸長に貢献します。


作動イメージ



※画像は一部実際の仕様と異なります。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

快適さを高める空調システム［2］

シートヒーター（運転席・助手席）

人間工学の見地からヒーターの配置と温度分布を設定し、長時間の乗車で負担のかかりやすい肩や腰、寒い日に冷えやすい大腿部を効果的に温めます。3段階の温度調整機能により、冬季だけでなく、夏季の冷房使用時にも利用できます。

作動イメージ

シートベンチレーション（運転席・助手席）

エアコンからの風をシート内に吸い込む吸引構造により、冷風が乗員の体の脇を通り抜け、冷涼感を得られます。またエアコンと連動制御し、シートベンチレーションの設定が「強」のとき、エアコンの風量に応じてシートベンチレーションの風量が強くなります。

作動イメージ

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

快適さを高める空調システム［3］

レクサス クライメイト コンシェルジュ

3席独立温度調整オートエアコン “Rr Comfort package”

運転席・助手席独立温度調整オートエアコン “version L” ES500e ES350e ES350h

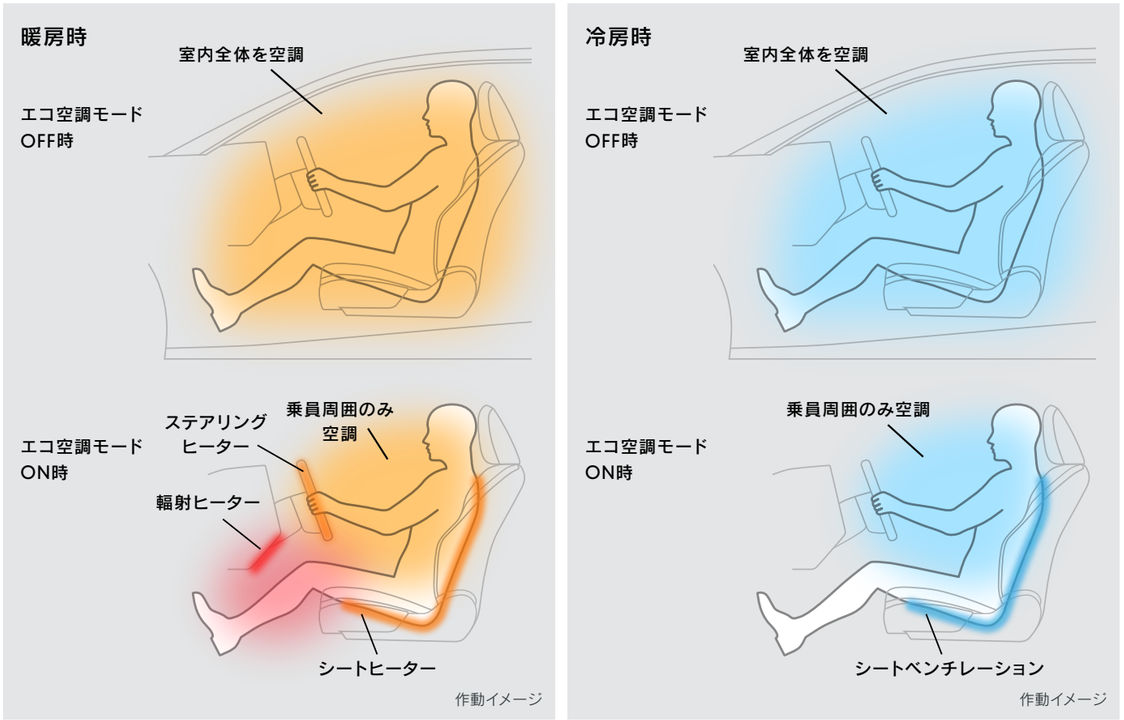
オートエアコンと連動して、シートヒーター、シートベンチレーション、ステアリングヒーターを緻密に自動制御し、一人ひとりに最適な心地良さを提供。また、ひとつのスイッチ操作で運転席・助手席のすべての機能をAUTOに設定することも可能です。

3席独立温度調整オートエアコン

エコ空調モード

エアコンのAUTOスイッチをONにすると、空調装置（シートヒーター、シートベンチレーション、輻射ヒーター、ステアリングヒーター、エアコン温度/風量）を自動で調整し、乗員の周囲のみを省電力で調整します。またエコ空調モードの設定は、ドライブモードセレクト操作画面のECOスイッチからでも行えます。

※レクサス クライメイト コンシェルジュが有効になっている場合のみ作動します。



＝標準装備

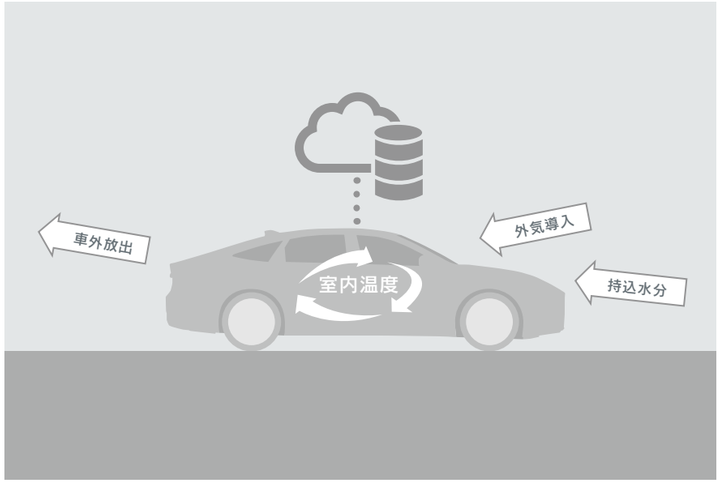
※画像は一部実際の仕様と異なります。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

状況を予測し、お客さまに快適さをお届けする機能

気象情報連動エアコン制御 ES500e全車 ES350e全車

トヨタのデータセンターと車両とを連携させるコネクティッド技術によって、気象情報から車内の湿度を推定し、ガラスの曇りや換気に配慮した上で、外気導入、内気循環量を調節。暖房エネルギー低減に貢献します。

※ご利用にはG-Linkのご契約が必要です。G-Linkの基本サービス利用料は無料となります。



先読みエコドライブ ES350h

■先読み減速支援

過去のドライバーの行動をデータベースに蓄積し、どこで減速・停止をするかを予測します。減速・停止行動を蓄積した地点に対して減速支援を行うことで、駆動用電池の充電量を増やすことができます。登録された減速支援地点に車両が近づくと、アクセルペダルを離したあとに、走行状況に応じてエンジンブレーキ力を高めます。

■先読みSOC制御（下り坂/渋滞）

電力を効率よく使用して走行するために、経路や交通情報などのデータをもとに、次のような制御が働きます。

・途中に長い下り坂がある場合は、下り坂手前から駆動用電池の残量を減らしておくことで、下り坂走行中の回生ブレーキによる充電容量を確保します。

・渋滞が予想される場合は、渋滞路での駆動用電池残量の低下により、強制的にエンジンをかけて充電する頻度を減らすために、渋滞手前から駆動用電池残量を確保しておきます。

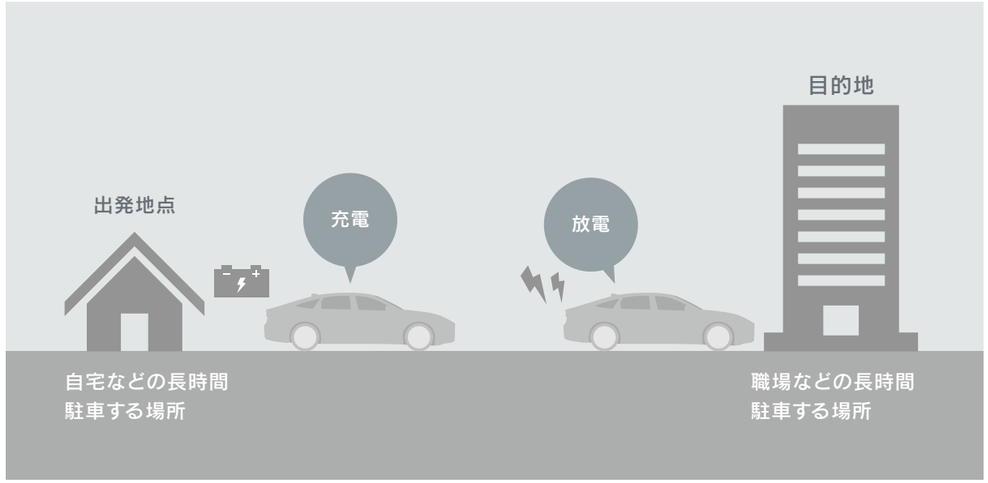
■先読みSOC制御（目的地予測）

主に冬季のハイブリッドシステムの効率向上を目的とした制御です。GPS情報から「長時間駐車場所（目的地）」を推定。車両が目的地に近づくとEV走行に切り替えて放電させます。これにより、次の始動時にはエンジン暖機と同時に駆動用電池を充電し、暖機時間を短縮。ハイブリッドシステムをより効率的に制御します。

※SOC［駆動用電池残量］：State Of Charge

■先読みEVドライブ（エリア適応）

駆動用電池残量を調整し、ナビゲーションに登録された自宅周辺で自動的にEVドライブモードに切り替えます。



＝標準装備

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

さまざまな用途に対応可能なUSB端子とアクセサリーコンセント

インストルメントパネルセンター：
充電用USB Type-C（2個・合計60W）*
＊USB PD（USB Power Delivery）に対応しています。

センターコンソール後部：
充電用USB Type-C（2個・各45W）*
＊USB PD（USB Power Delivery）に対応しています。

センターコンソールボックス内：
アクセサリーソケット（1個・DC12V）
HDMI端子（1個）
通信用USB Type-C（1個・15W）

後席アームレスト内：
充電用USB Type-C（2個・各15W） “Rr Comfort package”

ラゲージルーム内（左側）：
アクセサリーコンセント（AC100V・1500W/非常時給電システム付）

AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使用できます。非常時給電システムは停車中（走行機能停止状態）に使用可能です。停電などの非常時に、車内および車外において使用することができます。ラゲージルーム内に設定しています。

注意：ペースメーカー（植込み型心臓ペースメーカー/植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ）装着のお客さまは、給電の操作はご自身ではなさらず、ほかの方にお願いしてください。 ●給電中は車内にとどまらないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。 ●ものを取るときなどに、トランクルームなどを含めた車内に入り込まないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

外部給電アタッチメント ES350h

野外でも安心して給電できるよう、ドアと窓を閉めたまま、電源コードを出して給電できます。車内への虫などの異物の侵入や、雨天時の水の浸入を低減することができます。

◎電源周波数について（アクセサリーコンセント）
工場出荷時、車両側の電源周波数は50Hzに設定されています。コンセントと電源周波数が異なる電気製品を使用しないでください。誤作動や故障などの原因になるおそれがあります。電気製品によっては、電源周波数の切り替え（50/60Hz）機能があるので、車両と電気製品の電源周波数を同じにしてください。車両側の電源周波数切り替えが必要な場合は、販売店にご相談ください。

＝標準装備

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

ケーブルなしで充電できるおくだけ充電®

おくだけ充電　充電エリア1台分：全車　充電エリア2台分："Rr Comfort package" "version L"

おくだけ充電

スマートフォントレイの充電エリアに置くだけで、スマートフォンやモバイルバッテリーなどの充電が行えます。ケーブルからも充電できるようUSB Type-Cを2個設定しています。

※ご利用は、ワイヤレス充電の規格Qi（チー）の認証を取得した機器（ただし、規格Qi2が規定するMagnetic Power Profile［MPP］には非対応）、もしくはQiに対応したアクセサリーを装着した機器などに限られます（ただし、Qi2に対応した金属リング等のアクセサリーを装着した場合は動作が不安定になり、充電が停止する場合があります）。Qi認証の取得の有無はWireless Power Consortiumのホームページでご確認できます（https://www.wirelesspowerconsortium.com/）。

※1台分のトレイ寸法（タテ約180mm、ヨコ約90mm）を超えるQi対応機器（アクセサリー類を含む）は、トレイに置くことができないため、充電はできません。

※トレイ上でQi対応機器の置き場所によっては充電できない場合があります。その場合は位置を調整してください。

※機器に装着するカバーや機種によっては正常に作動しない場合やご注意いただきたい項目があります。ご使用になる前に必ず取扱説明書をご覧ください。

※充電が不要の場合は充電エリアに置かないようにしてください。

＊USB PD（USB Power Delivery）に対応しています。

■＝標準装備　□＝メーカーオプション

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

開放感を自在に演出する薄型パノラミックルーフ

パノラミックルーフ（チルト＆アウタースライド方式）

広いガラス開口面積と、可動ガラス1枚の薄型ユニットにより、開放感とゆとりある頭上空間を提供。前方に格納式のメッシュディフレクターを備え、オープン時の車内への風の侵入や、風切り音の発生を抑えます。また、オートスライド時の作動音が静かであることのみならず、動き出しと全閉の手前でゆっくりと閉まる速度可変制御を取り入れた滑らかな動きが、ESならではの上質さを表現します。

クローズ状態

オープン状態

チルト状態

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

空力性能にすぐれスマートに使える先進のドアハンドル

セミフラッシュアウトサイドドアハンドル

セミフラッシュでありながら、ボディのパネル表面の空気の流れを乱さない構造とすることで、Cd値低減を実現しました。ハンドル開口部に指を入れることで、e-ラッチシステムによるドアオープンが行えます。

セミフラッシュアウトサイドドアハンドル（e-ラッチ）

e-ラッチシステム（アウトサイドドアハンドル・インサイドドアハンドル）

滑らかに動く障子のように、無駄な動きなく一定の力でドア開閉を行えるよう、従来のメカ機構によるアンラッチを電気制御に置き換えたe-ラッチを搭載しました。乗車時のドア開操作では、ドアを引く動作そのままにハンドル裏に設けたスイッチを押してドアオープン。降車時のドア開操作でもプルハンドルをグリップしたままでスイッチを押して、ワンアクションでのスムーズなドアオープンを可能にしました。

e-ラッチインサイドドアハンドル

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

e-ラッチの注意事項

参考：手動リリースハンドルによる解除

衝突などでバッテリー電源が断たれた場合に備えて、手動リリースハンドルを設定しています。

■衝突時

エアバッグが展開すると、約10秒後に自動的にアンロックされますので、手動リリースハンドルを1回引くだけでドアを開くことができます。

■バッテリー電圧低下時

バッテリーの電圧低下を検知した際は、作動不能になる前にアンロックされますので、手動リリースハンドルを1回引くだけでドアを開くことができます。

※ロックされていたドアはロック状態を維持します。

■バッテリー不作動時

アウトサイドドアハンドル：運転席ドアのキーシリンダーにキーを挿入し、アンロック側に操作することで、運転席ドアの手動リリースハンドルでドアを開くことができます。

インサイドドアハンドル：手動リリースハンドル（ドアオープンスイッチと兼用）を2回引くことでドアを開くことができます。

※キーシリンダーは運転席ドアハンドルの後端カバー内に設置されています。

セミフラッシュアウトサイドドアハンドル（e-ラッチ）

e-ラッチインサイドドアハンドル

広さと使い勝手にすぐれたラゲージルーム

ラゲージルーム

9.5インチゴルフバッグ*を4個積み込めます。さらにLEDランプを設定し夜間の使い勝手にも配慮しました。

＊ゴルフバッグの形状によっては積載できない場合があります。

※NFCキーカード使用時にラゲージルームを開けるときは、最初にNFCキーカードを運転席側センターピラーにタッチする必要があります。

床下収納スペース

床下に三角表示板などを収納できるスペースを設定しました。BEVの充電ケーブルとヴィークルパワーコネクターの収納も可能です。

※画像はES500e“version L”。

※画像はES500e“version L”。

ハンズフリーパワートランクリッド（挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能付）

“Rr Comfort package”

両手が荷物でふさがっている時でも、キーを携帯している状態であれば、リヤバンパーの下に足を出し入れすることでトランクリッドの自動開閉が行えます。センサーの検知エリアが広いため、バンパー近くまで足を上げなくても、また斜めから足を出し入れしても作動します。

※挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時は十分にご注意ください。

＝標準装備

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

快適なカーライフを開くデジタルキー/NFCキーカード

デジタルキー/NFCキーカード “Rr Comfort package” “version L” ES350h＊1

スマートフォンを携帯していれば、ウォレットアプリを起動することなくドアハンドルに触れるだけで解錠できるデジタルキー。My LEXUS（アプリ）でクルマとペアリングすると、自動でウォレットアプリが起動しオーナーキーがウォレットアプリに追加されます。なお、デジタルキーは無料＊2で使い続けることができます。さらにNFCキーカードを財布などに入れておけば、スマートフォンを使えない状況でも運転席側センターピラーにタッチすることで解錠できます。

＊1. レスオプションパッケージを選択した場合、“マークレビンソン” プレミアムサラウンドサウンドシステムはレクサスESプレミアムサウンドシステムに変更、スマートエントリー＆スタートシステム（電子キー2個＋NFCキーカード1枚/トランク連動/デジタルキー）は電子キー2個/トランク連動に変更となります。またドアスピーカーの照明は非装着となります。

＊2. ご利用にはG-Linkのご契約が必要です。G-Linkの基本サービス利用料は無料となります（オプションサービスは一部のサービスを除き有料となります）。

※My LEXUS（アプリ）のご利用には「TOYOTAアカウント」が必要です。
※デジタルキーの操作は、スマートキーで動作するすべての機能には対応しておりません。またスマートフォンの機種により、使用できるデジタルキーの機能は異なります。
※1台の車両に対し、最大6人にシェアキーを発行可能です。
※スマートフォンの充電が必要な場合でも、スマートフォンの予備電力を使用して機種や設定によりパッシブエントリーでのエントリー/スタートやNFCエントリー/スタートが作動できる場合があります。充電が必要な状態になってから、どの程度の作動可能かは、お使いのスマートフォンの製造会社にご確認ください。
※販売店への点検入庫等で車両を預ける際は、必ずスマートキーをお持ちください。スマートキーがないと対応できないおそれがあります。スマートキーだけでなく、NFCキーカードも必要になる場合があります。
※スマートフォン1台に車両を何台登録できるかはスマートフォンOEMの仕様です。また、スマートフォン1台が同時に何台の車両に接続できるかもスマートフォンOEMの仕様です。
※デジタルキーがご利用できない状況に備えて、つねにお車の鍵（キー）を携帯いただくことを推奨いたします。
※マイセッティング機能はUWB機能対応のデジタルキー対象機種に限られます。
※その他ご利用にあたっての操作方法や注意事項は、デジタルキーWebサイトをご確認ください（https://lexus.jp/service/digitalkey/）。また、デジタルキー対応デバイスはこちらをご確認ください（https://lexus.jp/service/digitalkey/notes/）。

ドアハンドルに触れるだけで解錠

NFCキーカードを運転席側センターピラーにタッチ

NFCキーカード

＝標準装備

※画像は一部実際の仕様と異なります。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

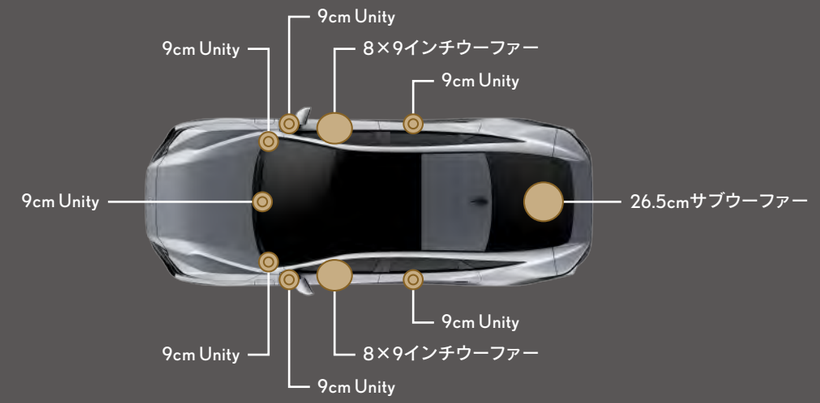
広がりを感じるハイクオリティなサウンドシステム

“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステム

“Rr Comfort package” “version L” ES350h

ハイエンドオーディオというジャンルを確立して50年。今も進化を続けているマークレビンソン。そのオーディオを搭載するただ一つのプレミアムカーブランドがレクサスです。ESでは「Pure Play」をコンセプトとし、スピーカー数と配置の最適化を図りながら、原音忠実再生によるピュアサウンドと奥行きのあるライブ感を追求しています。正確なステージ感・定位・ダイナミクス再生を実現するサウンドテクノロジー「Quantum Logic™ Surround（QLS）」や、ハイレゾ再生にも対応し、可能な限りオリジナルに近い音を再現。インストルメントパネルからドア上端につながるショルダーラインの高さに、9cm Unityスピーカーがキャビンを囲むように配置し、全席で同じ臨場感のサウンドを実現します。また、ファブリックグリルを透過させる光により、音と光に包まれる空間を演出します。

17スピーカーレイアウト



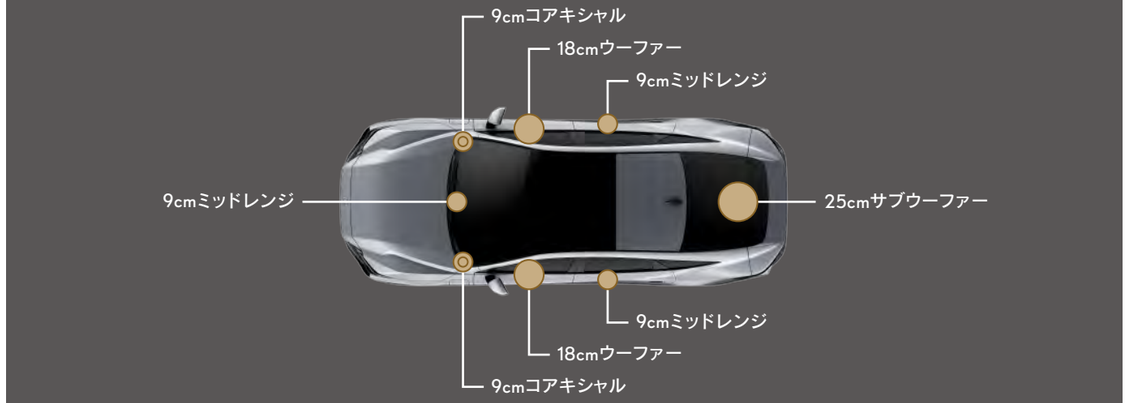
レクサスESプレミアムサウンドシステム

ES500e ES350e ES350h＊

＊レスオプションパッケージを選択した場合、“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステムはレクサスESプレミアムサウンドシステムに変更、スマートエントリー＆スタートシステム（電子キー2個＋NFCキーカード1枚/トランク連動/デジタルキー）は電子キー2個/トランク連動に変更となります。またドアスピーカーの照明は非装着となります。

振動板や磁気回路、フレームやブリッジを最適化したスピーカーユニット、ノイズ対策を施したドアパネルやドアトリム、低歪で高音質なアンプを採用し、洗練されたクリアな音質を実現しました。最適な角度で搭載したインストルメントパネルサイドスピーカーによって、目の前にステージが広がるような印象をもたらします。パッケージトレイには25cmの大型サブウーファーを搭載し、重厚でキレの心地良い低音域を表現。また、ESではハイレゾ再生に対応しています。

10スピーカーレイアウト



※ハイレゾオーディオロゴは、日本オーディオ協会の登録商標です。 ※日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にロゴを冠しています。
※トヨタ自動車（株）と複数の日本オーディオ協会会員企業による協業によりハイレゾ定義に準拠した製品となっております。一部スピーカーの変更/オーディオの変更をした際には、ハイレゾ音質をサポートしません。

■＝標準装備 □＝メーカーオプション
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

スマートフォンの音楽やアプリケーションを楽しめる機能

オーディオ＆ビジュアル機能

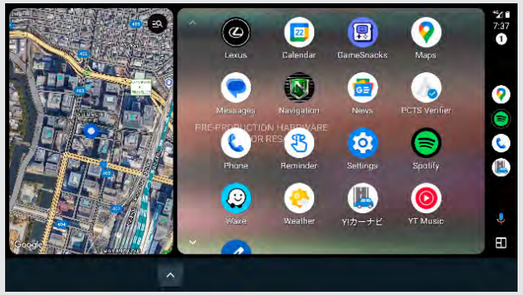
スマートフォンとタッチディスプレイを連携させるApple CarPlay、Android Auto™に対応。音楽再生やハンズフリー通話、メッセージの送受信など、お気に入りのアプリケーションを車内でもスムーズにお使いいただけます。

◎Apple CarPlay/Android Auto™に対応*　◎地上デジタルTVチューナーを標準装備　◎センターコンソールボックス内のUSB Type-Cに接続して、携帯音楽プレーヤーやUSBメモリー（MP3/WMA/AAC/WAV（LPCM）/FLAC/ALAC）を再生　◎Bluetooth®AVプロファイル対応の携帯音楽プレーヤーをワイヤレス再生　◎Bluetooth®対応の携帯電話によるハンズフリー通話

＊ご利用にはデータ通信可能なUSBケーブルが別途必要です。Apple CarPlayのみ、USB接続に加え、Bluetooth®とWi-Fi®による無線接続に対応します。Apple CarPlayの無線接続と車内Wi-Fiとは併用できません。車内Wi-Fiをお使いの場合は、Apple CarPlayをケーブル接続にてご利用ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※Apple CarPlay/Android Auto™は、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。詳細はWEBサイトをご確認ください。　※走行中は安全のため一部操作できない機能があります。　※TV放送は安全のため走行中は画像が消え、音声のみとなります。外部メディアの映像は、録画機器の種類によって再生できない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

Apple CarPlay 画面



Android Auto 画面

※画像は一部実際の仕様と異なります。

心地良いサウンドによるクルマとのコミュニケーション

レクサスコミュニケーションサウンド

パワースイッチONした際のオープニングサウンドやシートベルトリマインダー、クリアランスソナー、その他警告音などに新しいレクサスコミュニケーションサウンドを開発。すっきりとした楽器的な波形、奥深い和音など、エンジンサウンドでも大切にしているレクサスならではの音楽的な考え方を採用し、認知のしやすさと耳へのやさしさを両立する音を設定しました。

※画像は一部実際の仕様と異なります。

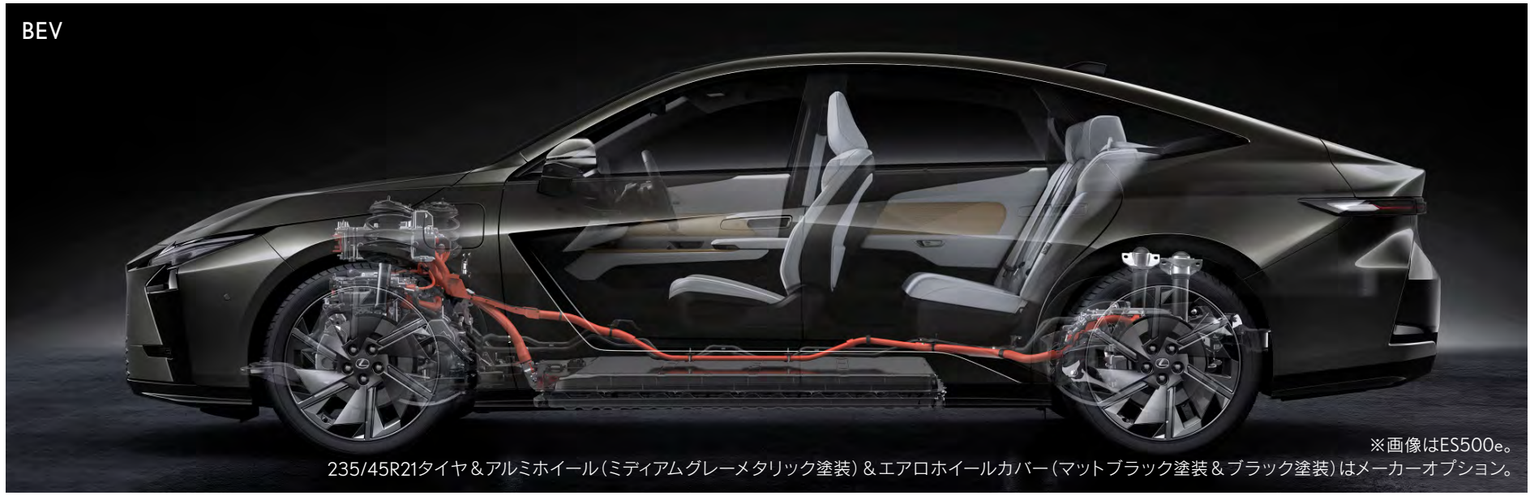
すべての乗員に、
リビングで過ごすような快適な時間を。

専用開発したTNGAプラットフォーム（GA-K）を採用し、
BEVとHEVのパワートレーンの設定を可能としました。
レクサスならではの走りを追求し、徹底的に体幹を強化したことで、すっきりとした乗り味を実現しました。
乗降性の良さや見晴らしに貢献する全高の高さと重心の低さを両立しながら、
4輪すべてがしっかりと接地できている素性の良さを突き詰めました。
その上で、4輪すべてを緻密に制御するDIRECT4や、後輪の切れ角を制御するDRS装着車では、
よりドライバーの意図に忠実で安定感のある走りを実現します。

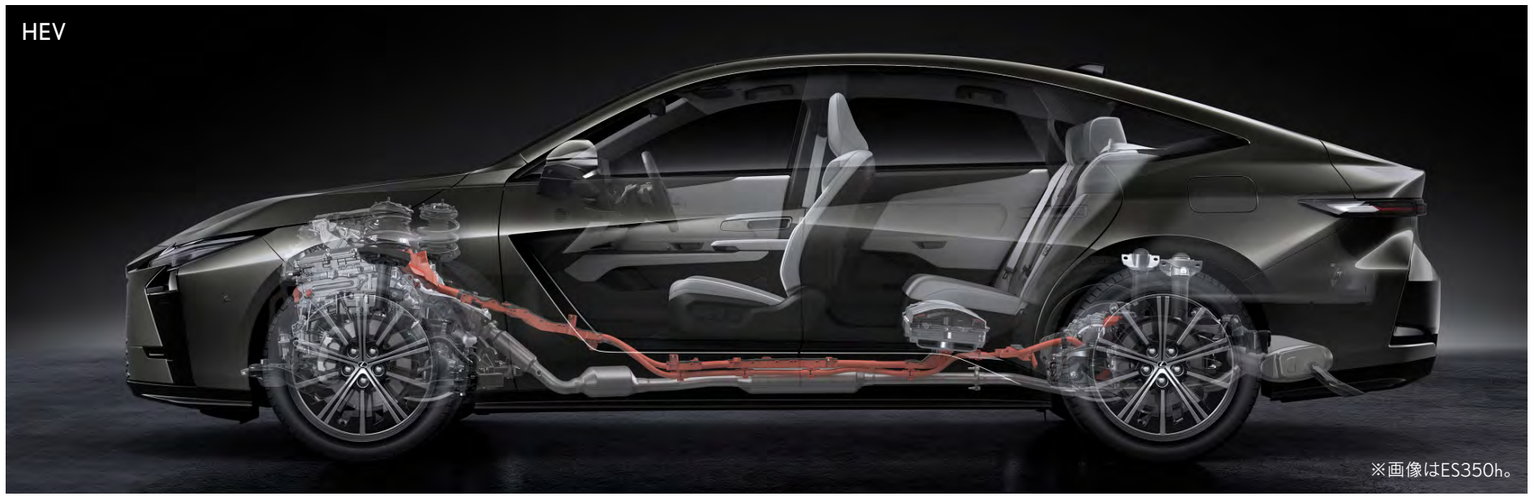
BEV・HEVで味わうレクサスならではの走り心地

TNGAプラットフォーム（GA-K）

走りの味に統一感を持たせるためにレクサスがモデル横断で取り組む走りの「味磨き」の知見を取り入れながら、フロントエンド、フロア、リヤエンドの剛性を強化。徹底的に体幹を鍛え、ボディの振動を抑制するとともに、クルマの大きさを感じさせない、ドライバーの意図に忠実で素直なステアリング応答性や加速・減速レスポンスを実現しました。



※画像はES500e。
235/45R21タイヤ＆アルミホイール（ミディアムグレーメタリック塗装）＆エアロホイールカバー（マットブラック塗装＆ブラック塗装）はメーカーオプション。

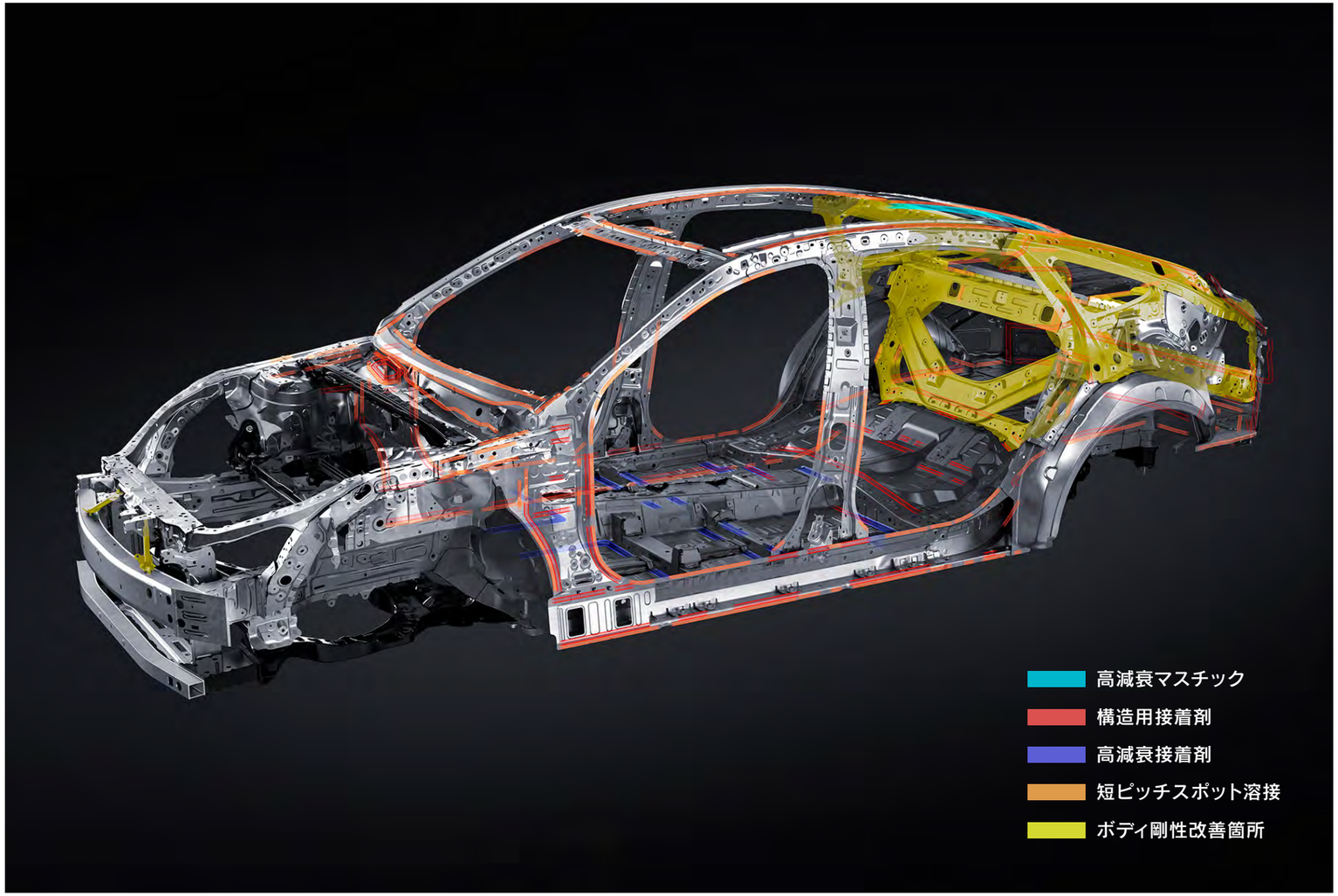


※画像はES350h。

すっきりとした乗り味で疲れにくいクルマを追求

高剛性ボディ

ボディ素性の向上を図ることで、すっきりとした操舵応答性や、ワインディングでのドライバー操作と、ボディに一体感のある軽快な走りを追求しました。
具体的には、ボディの随所に短ピッチスポット溶接を施したほか、パネル同士の結合剛性を高めるため、構造用接着剤をアッパーボディ、フロントボディ、リヤアンダーボディエリアに採用。フロントフロアの乗員に近い部位には広範囲にわたって高減衰接着剤を採用し、フロアパネルの振動を低減しています。
リヤ周りでは、ラゲージ見切りの外側に高減衰マスチックを配置し剛性感を高めることで張剛性を確保したほか、ロアバックまでレールをつないだリヤ環状構造によりリヤメンバーの変形を抑制することで、リヤエンドの剛性を向上しています。
この他にも、フロントシートクロスの2本化や、リヤサスペンションメンバーブレースの最適化などにより、ボディの各着力点剛性を確保しています。
また、BEVでは電池保護部材を剛性部材として活用、床下に電池のないHEVには専用のアンダーリーンフォースやロッカーブレースを追加し、BEVもHEVもレクサスらしい乗り味になるよう調整。
路面入力を受けるフロントサスペンションタワーとキャビンの骨であるロッカーとをつなぐフロントピラーインナーを1部品化し、骨格振動を低減。路面の細かい凹凸による振動を伝わりにくくしています。

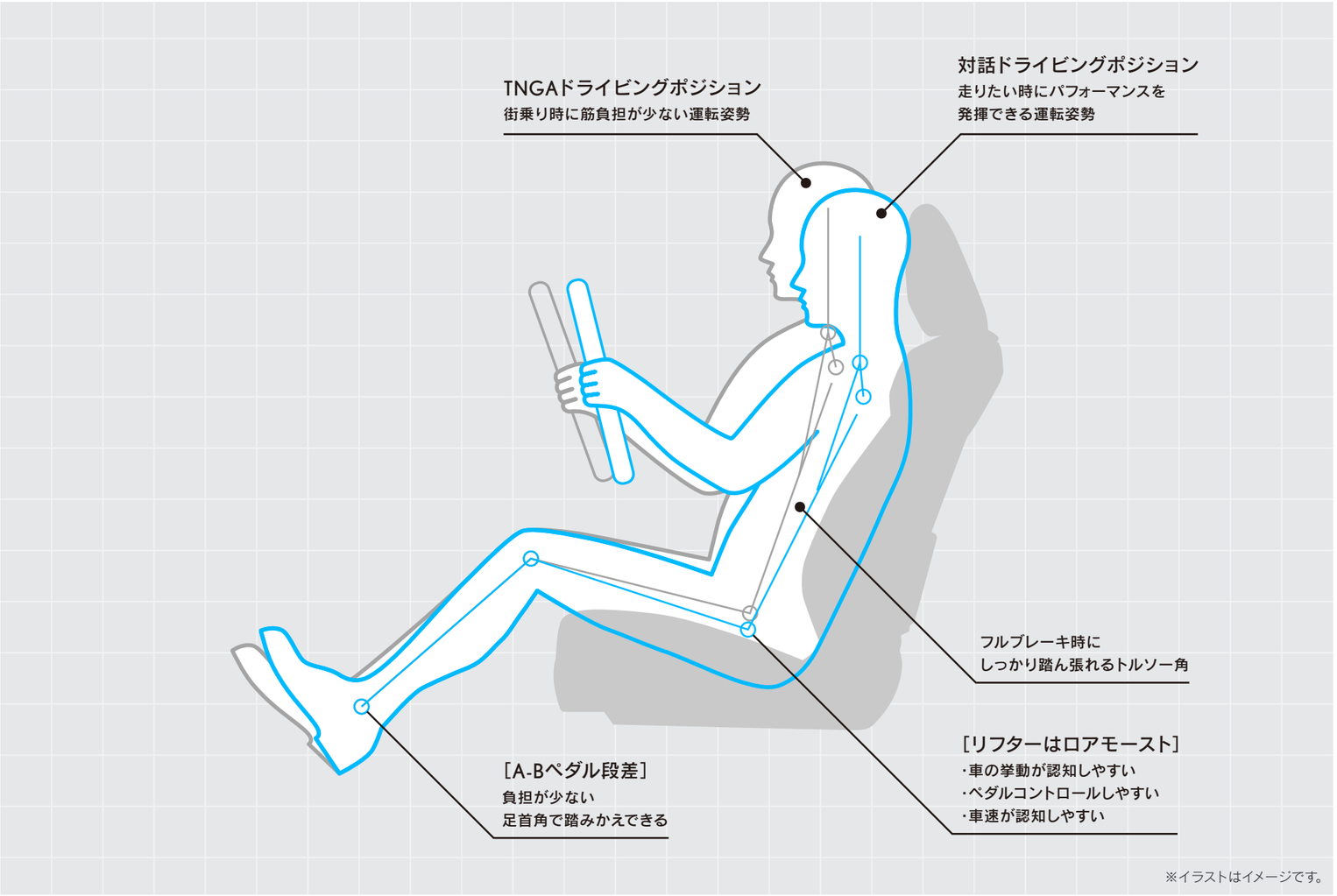


※画像は一部実際の仕様と異なります。

「Lexus Driving Signature」を追求するため徹底的に鍛え上げた基本素性［1］

ドライビングポジション

素早く正確な操作が行えるドライビングポジションを追求しました。アクセルペダルとブレーキペダルの段差を低減したことで、足首にやさしく踏みかえしやすいペダル操作を行えます。また、テレスコピック機構の調整により、走りたいときにステアリング操作しやすい、より肘を曲げたドライビングポジションをとることができます。



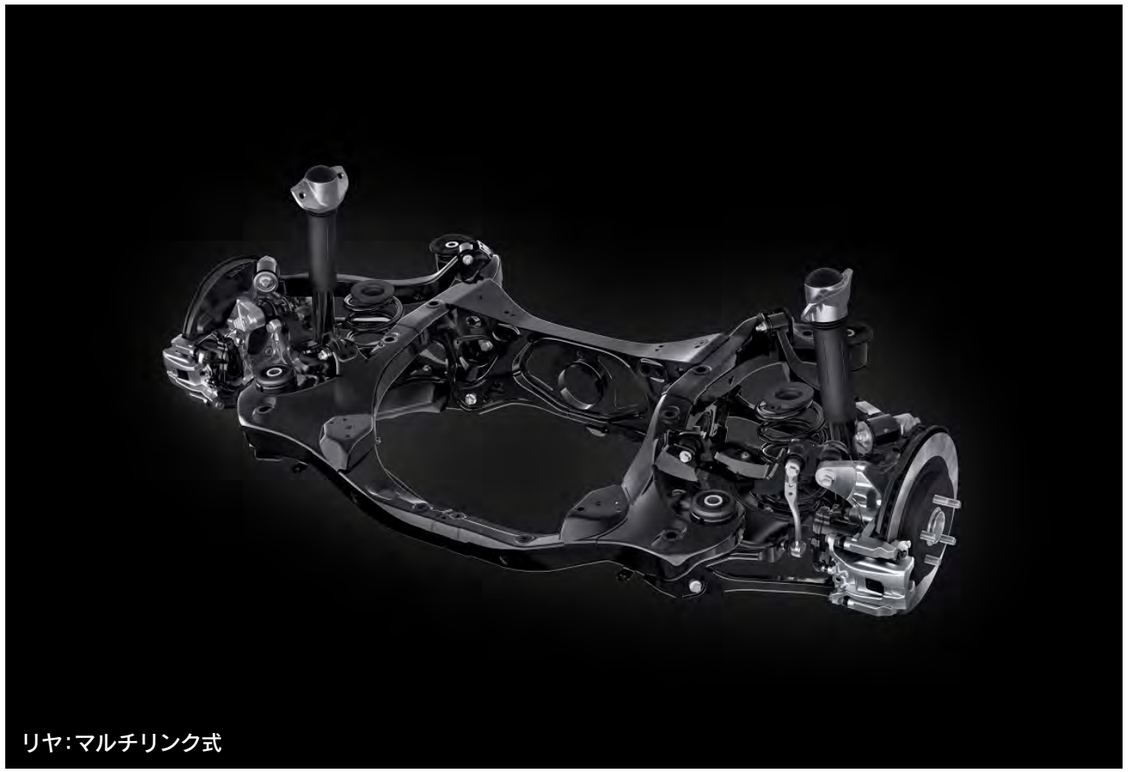
※イラストはイメージです。

「Lexus Driving Signature」を追求するため徹底的に鍛え上げた基本素性［2］

サスペンション（フロント・リヤ）

安心感のある直進性、スムーズで初期応答性の良いすっきりとした乗り味、フラットで自然な旋回姿勢など、ESが追求する上質な走りの実現をめざしてサスペンションを開発しました。低摩擦・低ねじりのサスペンション特性や最適な減衰力を追求したほか、ジオメトリーの最適化により剛性を向上、また旋回時の車両ピッチ角とロール角を適正化するなど、細部にわたりチューニングを徹底。さまざまなシーンで気持ち良い走りを発揮します。

フロント：マクファーソンストラット式



リヤ：マルチリンク式

※画像は一部実際の仕様と異なります。

「Lexus Driving Signature」を追求するため徹底的に鍛え上げた基本素性［3］

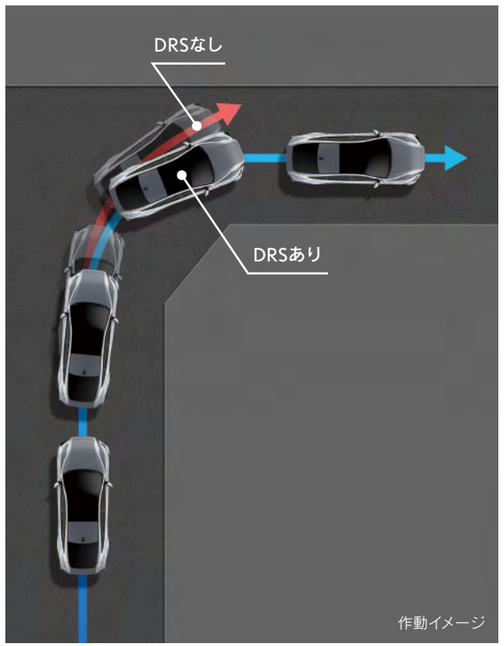
NAVI・AI-AVS “Rr Comfort package” “version L”

減衰力の切り替え応答性にすぐれるリニアソレノイド式AVSを採用。凹凸のある道では、人工知能（LSTM*）を活用して路面状態をきめ細かく推定し、減衰力を自動的に調整して快適な乗り心地を確保するとともに、ステアリング操作時にはフラットな安定感を確保します。さらにドライブモードセレクトに合わせて減衰力も変化し、ドライバーの好みに合わせた走りに寄与します。

＊LSTM：Long Short-Term Memory

ダイナミックリヤステアリング［DRS］ “Rr Comfort package” “version L”

車速に応じて後輪を前輪と逆相/同相に最大4度転舵させ、低速域ではすぐれた取り回し、中速域では軽快なハンドリング、高速域では高い車両安定性を実現します。



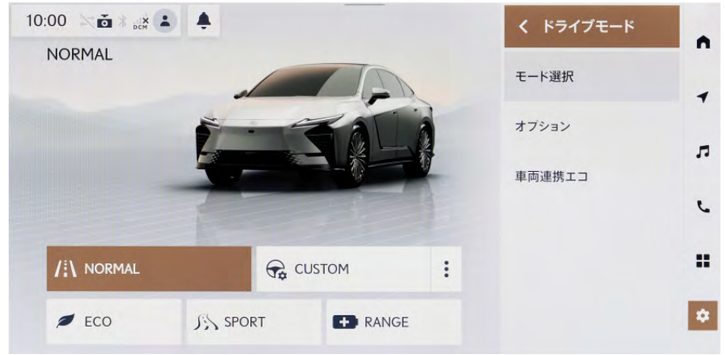
ドライブモードセレクト

複数のシステムを統合的に制御。SPORTモード、ECOモードなど、ドライバーの好みやさまざまな走行シーンに応じてドライブモードをディスプレイ内のソフトスイッチで切り替えることで、さらなる走りの楽しみを提供します。また、BEVのみに設定しているRANGEモードは、航続距離最大化のため、下記制御を一括で切り替えることで電力消費を抑制します。

走行制御：車速制限、最大駆動力制限、前後駆動力配分など
空調制御：OFF*

＊BEVのみに設定しているRANGEモード設定後、空調スイッチを個別に操作することで、空調のみONにすることも可能です。

BEV：NORMAL / ECO / SPORT / RANGE / CUSTOM
HEV：NORMAL / ECO / SPORT / CUSTOM



※ディスプレイ表示画面（BEV）。

＝標準装備

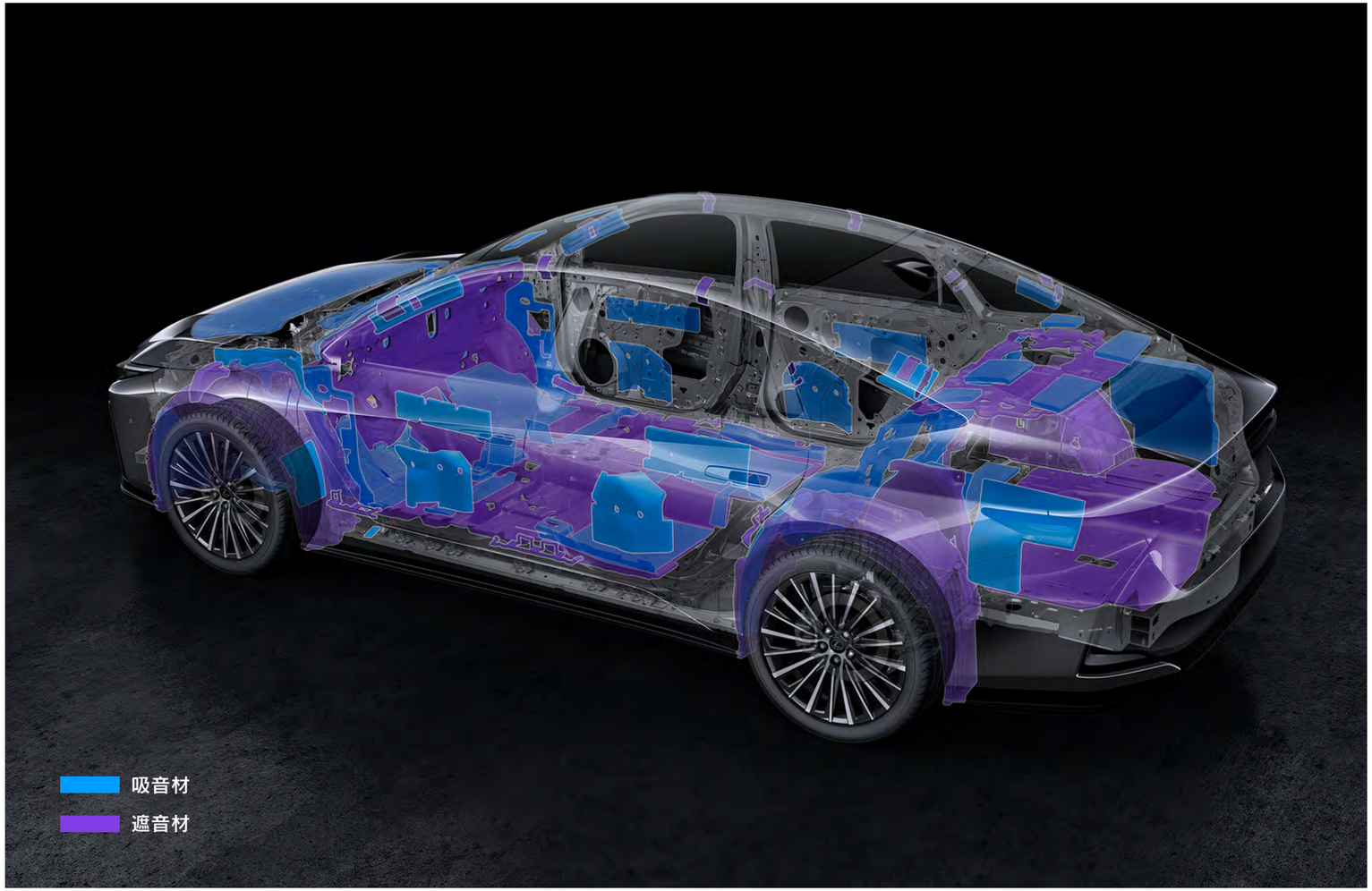
※画像は一部実際の仕様と異なります。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

セダンの特長を活かしたレクサスならではの静粛性

静粛性

室内の快適性を最大限に高めるために静粛性を追求しました。高遮音タイプのドアガラス、最適化したドアガラスのシール部材、ドアミラー形状の砲弾化などにより、室外からのノイズの侵入を低減しています。エアクリーナー内には高周波のエンジンノイズを緩和する微細繊維吸音材を採用。HEVのマフラーでは、大容量、ロングテール、アウトレットパイプの吸音材により排出音を抑制します。その他、吸音材、遮音材、制振材の分量や厚みをチューニングし、それぞれの部位に最適配置することで、より自然でバランスの取れた音響空間を提供します。また、ドアミラーをドアガラスから離した位置に配置し、風の出口を絞る“縮流”を採用することで、風切音を低減しました。斜め方向の風による風切音も抑え、すぐれた静粛性を確保しています。

■主な静粛性部材の採用部位



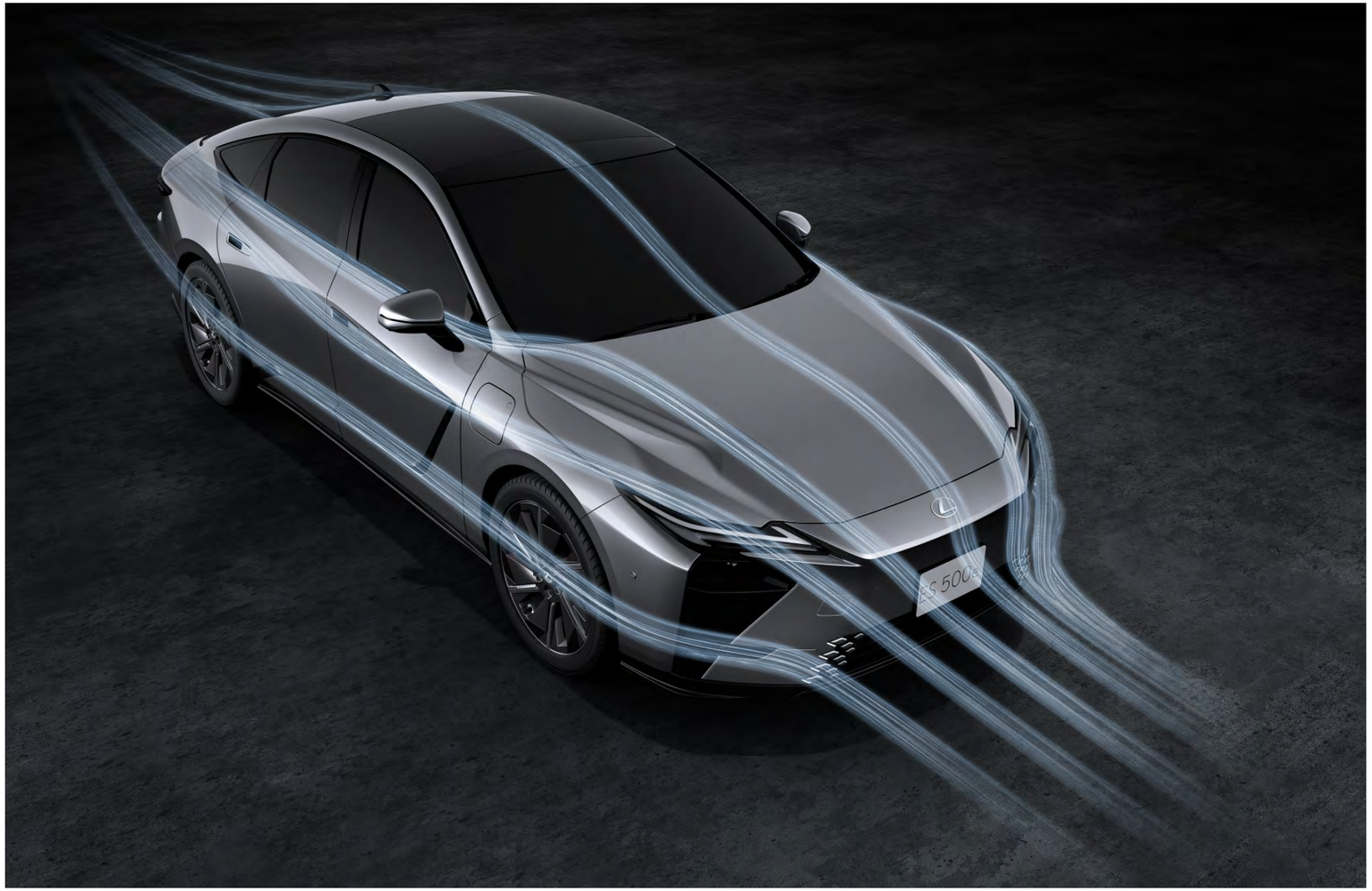
※画像はイメージです。 ※画像は一部実際の仕様と異なります。

上質な走り、高速走行時の安定性に貢献する空力技術［1］

空力性能（フロント）

フロントバンパーサイドにポンツーン形状を採用し、風流れの剥離を極限まで減らしました。また、エアロホイールカバー*によってボディサイドの風流れを整流し、後方への風流れを安定させます。HEVのグリルシャッターは、高速走行時はシャッターを閉じて空気抵抗を低減し、低燃費に寄与します。さらにBEVではシャッターの開閉角度に細かな制御を加えることで、シャッター周辺のシール性を高め、グリルシャッターの効果を最大限発揮しています。

＊エアロホイールカバーは全車標準装備の235/55R19タイヤ＆アルミホイール（ミディアムグレーメタリック塗装）、およびES500e全車にメーカーオプションの235/45R21タイヤ＆アルミホイール（ミディアムグレーメタリック塗装）に設定。エアロホイールカバーの詳細につきましては、7ページをご覧ください。



※画像はイメージです。 ※画像は一部実際の仕様と異なります。

上質な走り、高速走行時の安定性に貢献する空力技術［2］

空力性能（サイド）

空力性能を追求した、走りの良さを想起させるダイナミックなフォルム。フード先端からラゲージにかけての形状を最適化することで、風流れの剥離を低減し、後方への風流れを安定させました。砲弾型のドアミラーやセミフラッシュアウトサイドドアハンドル（e-ラッチ）など、空力性能にすぐれる装備を採用しています。

■フラッシュベルトモール

ベルトモール上面に安定した強い渦を発生させることで、風を整流。すぐれた操縦安定性をもたらします。

■エアロスタビライジングフィン

サイドから背面への風流れの剥離を安定させ、車両背面への風流れを整流。安定感のある走りに貢献します。

■ロッカーモール水平フィン

レーンチェンジなどで車両が動くとき、空気力による上下方向の抵抗を発生させることでロールを抑制。すぐれた操縦安定性の確保とフラットな乗り心地を実現します。

■整流フィン

リヤタイヤ後方の風流れのバタつき（変動）を抑制。高速直進安定性と横風安定性の確保に貢献します。

※画像はイメージです。 ※画像は一部実際の仕様と異なります。

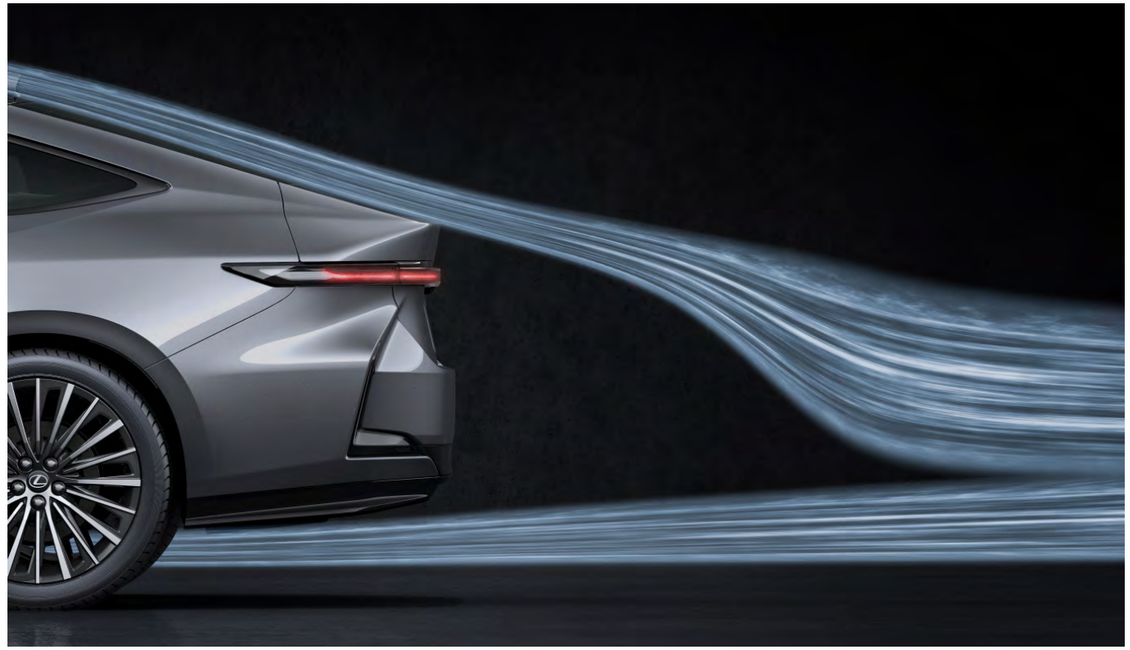
上質な走り、高速走行時の安定性に貢献する空力技術［3］

リヤ形状

長めのリヤオーバーハングを活かすことで、リヤウインドゥガラスからトランクにかけてのリヤ形状を、車両後方の風流れの収束に最適な角度としました。これにより、低Cd値を実現しています。

■BEV

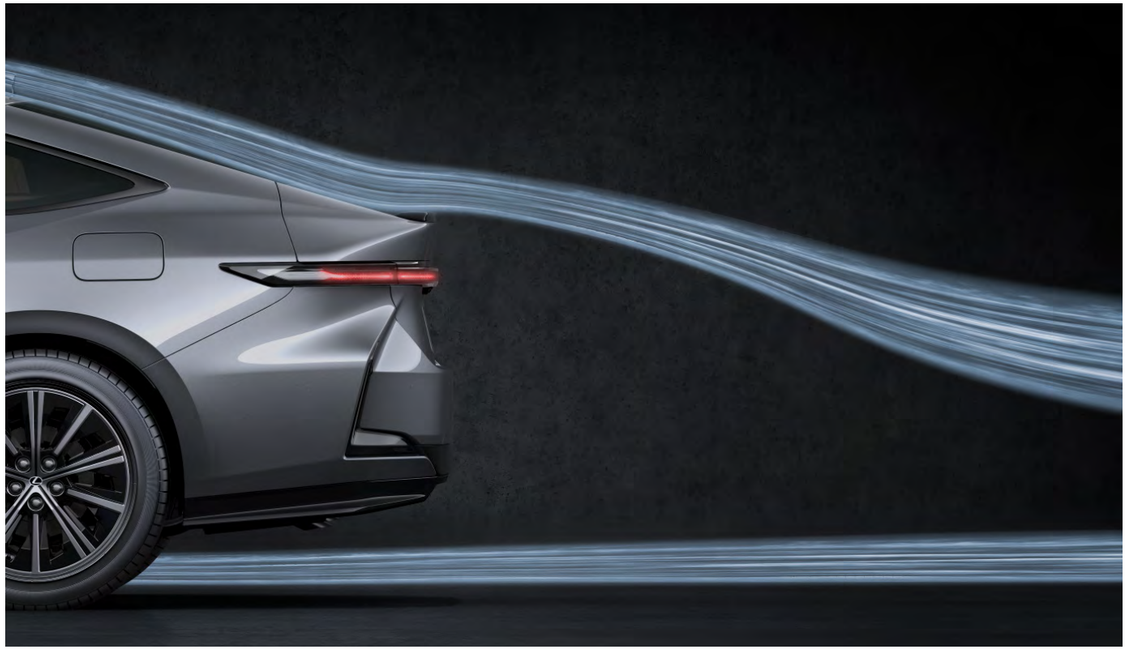
アンダーボディからの風の流量が大きいBEVは、最適なリヤ角度により、理想的な風流れの収束を実現。



■HEV

アンダーボディからの風の流量が小さいHEVは、リヤスポイラー*を装着することで、車体上部を流れる空気をより遠方まで流れるようにすることでCd値低減を実現。

＊リヤスポイラーは全車にメーカーオプション。

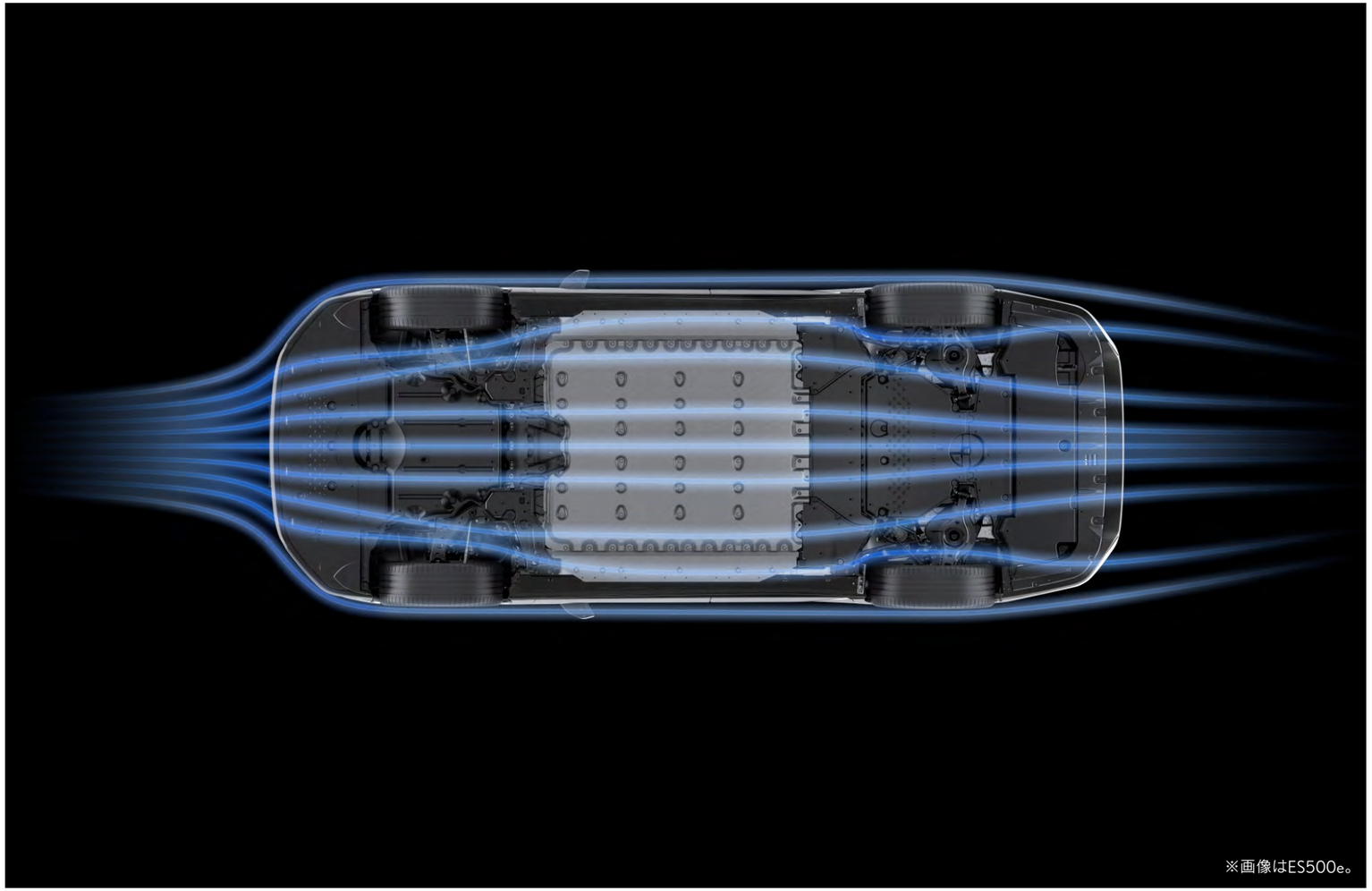


※画像はイメージです。 ※画像は一部実際の仕様と異なります。

上質な走り、高速走行時の安定性に貢献する空力技術［4］

空力性能（床下）

BEVには、床下をフルカバー＆フラット化するアンダーカバーを設置し、床下の空気の流れをスムーズにすることでCd値を低減。電費効率向上による航続距離伸張に貢献します。
HEVは、リヤサスペンションメンバーの下にアンダーカバーを採用。アンダーカバーとヒートインシュレーターとの境にフラットな面を設定し、すぐれた空力性能の確保と低燃費に貢献します。
BEV、HEVともに、アンダーカバーにディンプル形状を施すことで微小渦を発生させ、接地感を高め、操舵時の応答性を高めました。さらに、UMVG（Underfloor Multi Vortex Generator）フィンを、リヤサスペンションメンバー下のカバーに採用。これにより、後流の圧力変動を低減するとともに、車両後方の大きな渦を崩し、車両に発生する極低周波振動の低減に貢献。直進時の床下面での空気流れを安定化させます。上質な乗り心地と安定感にすぐれた高速走行を実現します。

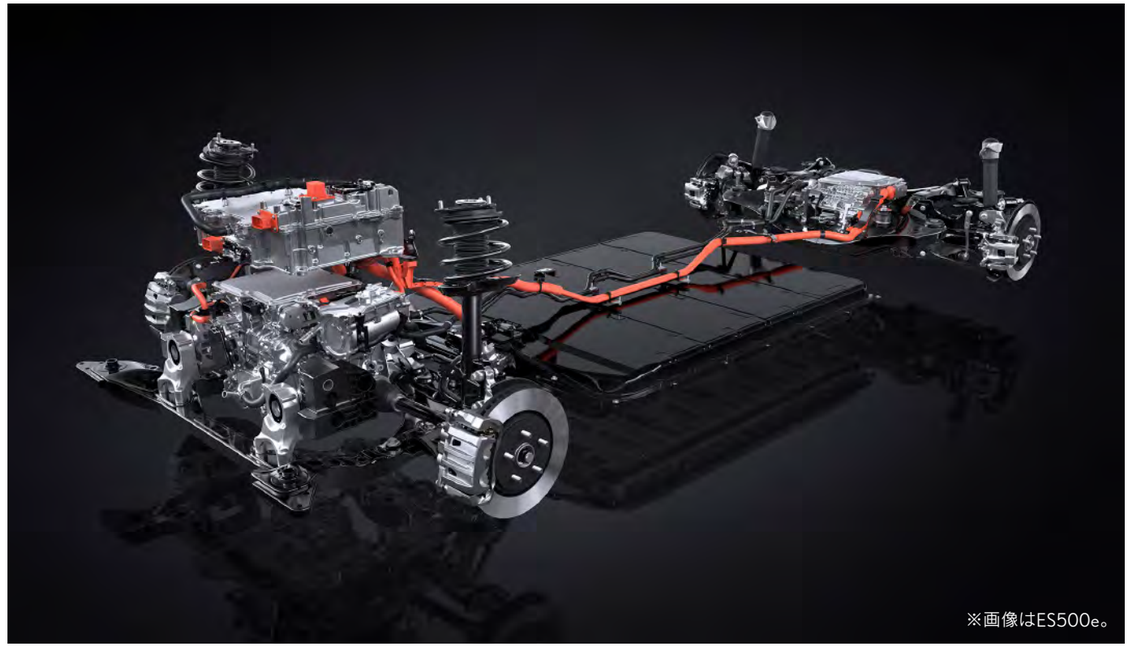

※画像はES500e。

※画像はイメージです。 ※画像は一部実際の仕様と異なります。

ドライビングに余裕をもたらす高効率なパワーユニット

eAxle（ES500e/ES350e）

eAxleは、駆動モーター、トランスアクスル、インバーターを完全一体化し、コンパクト構造にすることで航続距離、広い車内空間、すぐれたデザイン性に貢献するユニットです。BEVでは、インバーターの効率を向上したeAxleを車両の前後に搭載。駆動モーターの最高出力はフロント167kW、リヤ88kW（ES500e）である一方、オイル撹拌損失の低減や、低粘度オイルの採用などにより、電力の大幅な損失低減を実現しました。さらに、シンプルかつESに最適なギヤトレーンなどにより小型・軽量化も図り、航続距離の伸長にも貢献しています。



※画像はES500e。

2.5 ℓ ハイブリッドシステム（ES350h）

ESでは新開発のハイブリッドシステムを採用しました。駆動モーター、トランスアクスル、パワーコントロールユニットを一体化し、小型・軽量化および低損失化を実現しました。また、高効率な2.5 ℓ 直列4気筒エンジンに加え、リチウムイオン電池の出力向上やモーター制御を最適化したことにより、環境負荷の低減とすぐれた動力性能を高い次元で両立しています。さらに、バッテリーパワーを活用することでエンジン回転数の上昇を抑制し、併せてパワープラント剛性を高めることで静粛性も向上しています。

※画像は一部実際の仕様と異なります。

上質な乗り心地とスムーズな操舵フィールに貢献するAWDシステムと素性の進化

DIRECT4 ES500e全車

eAxleを搭載したAWDシステムのDIRECT4は、駆動力配分の制御を最適化し、すぐれたトラクション性能と操縦安定性を実現。気持ちの良い、上質なコントロール性を提供します。

■発進・直進加速時

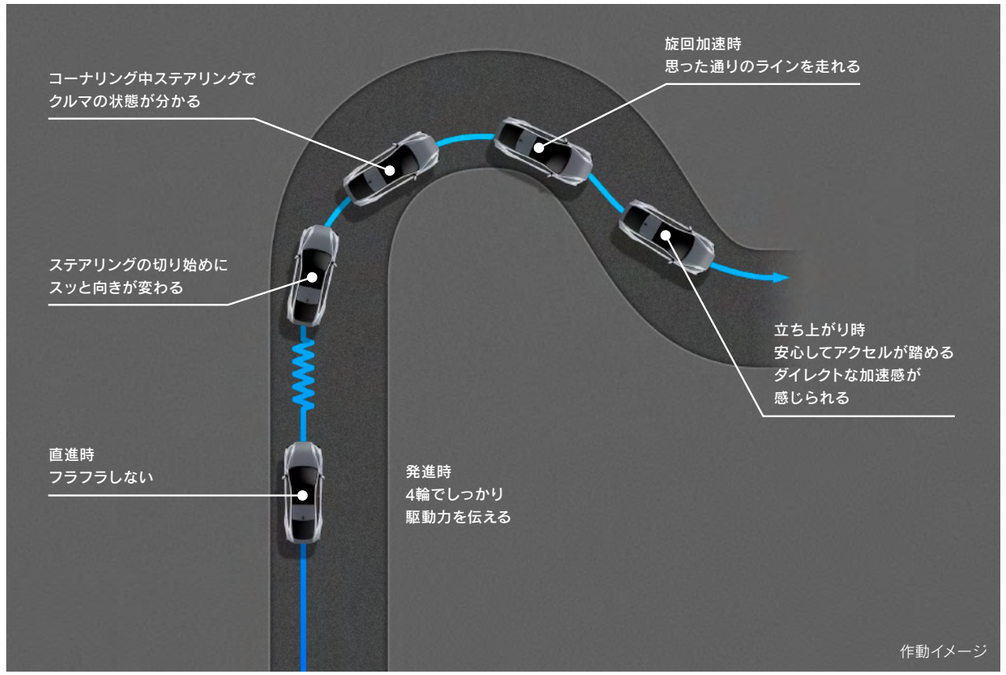
車両のピッチングを抑え、ダイレクトな加速感が得られるように制御します。

■コーナリング時

車速、舵角などの情報を用いて、走行状態に合わせて駆動力配分を最適に制御。ターンインでは、クルマがすっきりと曲がっていけるようフロント寄りの駆動力へ配分します。

■コーナー立ち上がり時

各輪の接地荷重に応じたトルク配分制御で、気持ちの良い旋回フィーリングや狙い通りのライントレースを実現。ES500e“version L”では、VDIMとの連携と合わせ、フラットな乗り心地とすぐれた操縦安定性に加え、緊急時の危険回避性能を確保します。



回生ブレーキ ES500e全車 ES350e全車

減速度セレクターにより5段階の減速度の中から好みの減速強さを選択可能とし、ドライバーの感覚に合う安心感のある減速感を得られるようにしています。アクセルペダルによる加減速コントロールを可能とすることで、BEVならではの走りと、ブレーキペダルへの踏みかえ頻度低減による運転負荷軽減を実現しました。

動的G制御 ES500e全車 ES350e全車

ドライバーの加速の意図に応じた伸び感を演出する動的G制御を採用しました。加速の伸びと速度コントロール性をより高次元でバランスさせることが可能です。

E-Four（電気式AWDシステム） ES350h(AWD)

発進時や雪道などの滑りやすい路面で、後輪をモーターで駆動することにより安定した走行性能を実現します。また、前後輪駆動力配分を緻密に制御することで、発進加速性とドライバーの意図するすぐれた旋回安定性をもたらします。

＝標準装備

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

五感でクルマとの対話を楽しむインタラクティブマニュアルドライブ［1］

アクセルとパドルシフトを操作し、それに対するクルマの応答を駆動力・サウンド・メーター表示で表現することで、五感すべてで「クルマとの対話」をより深く楽しめるインタラクティブマニュアルドライブ。ドライバーは意のままのタイミングでパドルシフトを操作でき、アクセルを踏んだときの高揚感を堪能いただけます。

インタラクティブマニュアルドライブ ES500e全車

シフトポジション「M」レンジを選択すると起動し、停止中でも走行中でも容易に切り替えが可能。さらにドライブモードセレクトを活用することで、シーンや気分に合わせた走りを楽しむことができます。どのドライブモードを選択しても、インタラクティブマニュアルドライブのON/OFF操作が行え、ON状態を維持したままドライブモードの変更も可能。SPORTモードではアクセル操作に対してより俊敏に、NORMALモードではより穏やかにと、好みの走りをお選びいただけます。

SPORTモード時

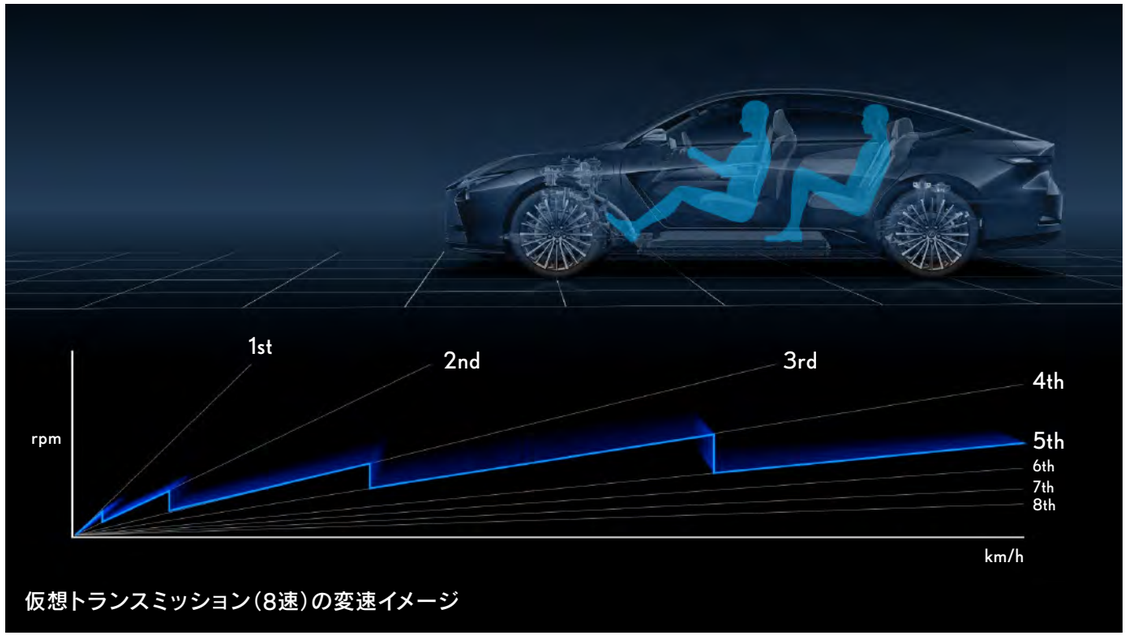
＝標準装備
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

五感でクルマとの対話を楽しむインタラクティブマニュアルドライブ［2］

バーチャルパワートレーン

インタラクティブマニュアルドライブは、仮想パワーソースと8速の仮想トランスミッションを持ち、アクセル開度と車速に応じて算出した仮想パワーソーストルクに、パドルシフトで選択した仮想ギヤ段のギヤ比を乗じて駆動力を出力します。仮想パワーソースは回転数の上昇に伴い力強い伸び感を発揮するトルク特性としており、高揚感のある加速を体感できます。さらに、仮想トランスミッションは小気味良い変速フィールやギヤ比にこだわりました。加速ではトルクのスイートスポットを巧みに使いながらリズム良くシフトアップしたり、コーナーへのアプローチではシフトダウンで減速をコントロールしたりするなど、シーンに応じた操作を通じて、より深くクルマとの対話を楽しむことが可能になります。

バーチャルパワートレーンのシステム



仮想トランスミッション（8速）の変速イメージ

※画像はイメージです。 ※画像は一部実際の仕様と異なります。

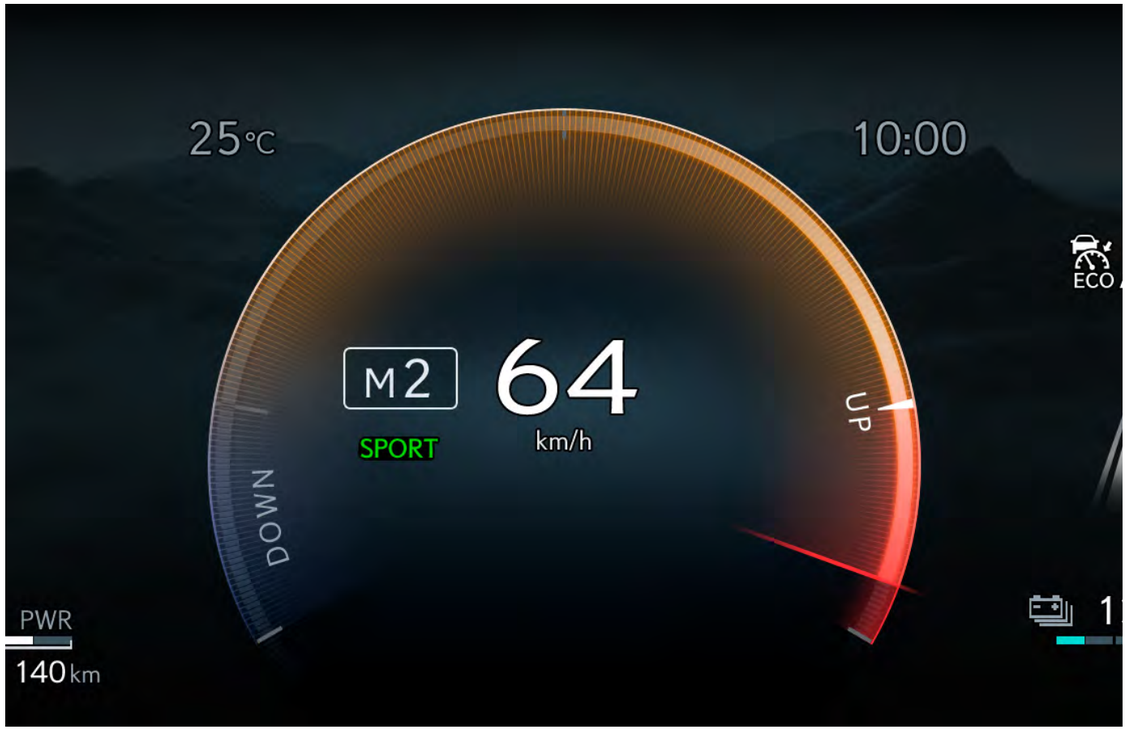
五感でクルマとの対話を楽しむインタラクティブマニュアルドライブ［3］

インタラクティブマニュアルドライブサウンド

車速や駆動力に連動したサウンドを前後のスピーカーから出力します。停止・加速・減速まで一貫したサウンドにこだわり、“ドライビングのリズム”を生み出します。ドライバーの操作とクルマの挙動を聴覚から感じられ、ダイナミックで臨場感のあるドライビング体験を提供し、運転への“没入感”を高めます。

シフトガイドメーター

シフトガイドメーターは、タコメーターとパワーメーターの特徴を併せもったメーターです。仮想パワーソース回転数の増減およびパワーの大小に応じて伸縮するとともに、シフトポジションのギヤ段を表示します。バーの長さにより、変速操作の必要性をドライバーに視覚的なインフォメーションとして表示し、テンポの良いシフトワークを促してドライバーとクルマの一体感を高めます。



※画像はイメージです。 ※画像は一部実際の仕様と異なります。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

BEVの航続距離に貢献する大容量リチウムイオンバッテリー［1］

駆動用電池

バッテリーセルの性能や制御の最適化、搭載セル数の増加で出力特性を向上した大容量リチウムイオンバッテリーを採用。駆動モーターの出力が向上し、全開加速だけでなく中間加速においても、より伸び感のある爽快な走りを生み出します。航続距離と両立させることで、日常の走行から長距離ドライブまで、安心して爽快な走りを堪能できます。また、駆動用バッテリークーラントを利用した電池冷却システム、低温時に電池温度を上昇させるバッテリープレコンディショニング機能や電池急速昇温システムを採用し、高い安全性を実現しています。

■バッテリー総電力量

74.69kWh

※総電力量は、車両に搭載した電池のエネルギー量を表しています。国連危険物輸送勧告の定義に基づき算出した値であり、電圧（V）と容量（Ah）、セル数によって求められます。

航続距離

eAxleによる電力の大幅な損失低減と駆動用電池の大容量化に加え、制御の最適化や、空力性能の追求などをより推進することで、安心感を高めた航続距離を確保しました。

	一充電走行距離*1（国土交通省審査値）	交流電力量消費率*1（国土交通省審査値）
ES500e 全車	WLTCモード*2 **636［583］**km ※［ ］内は21インチタイヤ装着時の数値。	WLTCモード*2 **136［147］**Wh/km 市街地モード :123［133］Wh/km 郊外モード :130［141］Wh/km 高速道路モード :147［160］Wh/km
ES350e 全車	WLTCモード*2 **670［618］**km ※［ ］内は21インチタイヤ装着時の数値。	WLTCモード*2 **134［145］**Wh/km 市街地モード :121［130］Wh/km 郊外モード :127［138］Wh/km 高速道路モード :145［156］Wh/km

＊1. 一充電走行距離、交流電力量消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客さまの使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて大きく異なります。とくに1日当たりの走行距離、バッテリーの充電状態、エアコン使用による影響を大きく受けます。

＊2. WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

BEVの航続距離に貢献する大容量リチウムイオンバッテリー［2］

バッテリープレコンディショニング機能

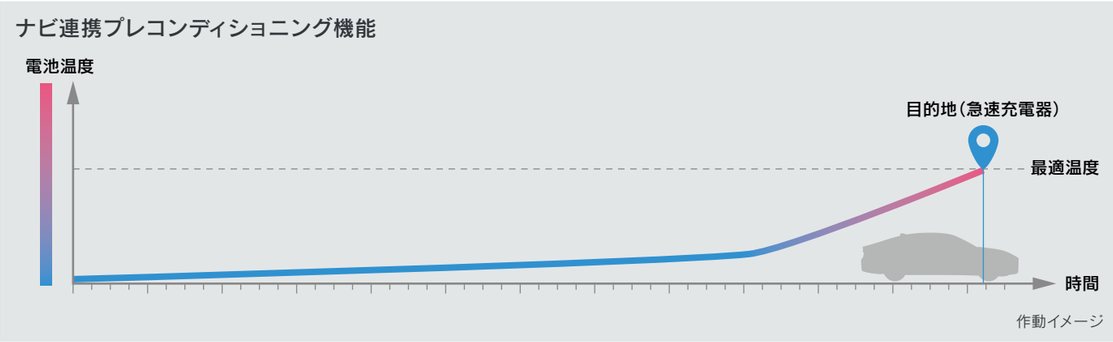
BEVの走行性能や電費性能、充電性能を高めるためには、熱マネジメントが重要なファクターとなります。BEVとしての利便性を高める、バッテリープレコンディショニング機能を搭載しました。

＜ナビ連携プレコンディショニング機能＞

ナビゲーションで現在位置から急速充電器までのルートを設定すると、充電器に到着するまでに駆動用電池の温度を充電に必要な状態に調整します。低温環境下などにおいて、電池の温度を事前に最適化しておくことで充電時間が短縮します。あらかじめナビゲーションなどで「ナビ連携プレコンディショニング」を設定しておく必要があります。

＜バッテリープレコンディショニング機能＞

走行後に次回出発時刻に合わせて「バッテリープレコンディショニング」を設定しておくと、出発時刻に合わせて電池温度を調整。自宅に充電設備がなく、近所の充電器を利用する場合、短時間走行後の充電時間を短縮します。



電池急速昇温システム

電池急速昇温システムは、バッテリープレコンディショニング機能と併せて充電性能を高めるシステムです。空調用ヒーターの発熱を車両フロア下に搭載するバッテリーへ伝達する経路を最適化し、熱損失を最小限にすることで、冷間時のバッテリーの温度を速やかに上げ、充電速度を向上。低外気温下における急速充電時間を短縮します。

※画像はイメージです。

充実の長期保証を実現したBEVバッテリー

BEVバッテリー保証

バッテリーに不具合が発生した場合、10年20万kmまでの間、無償でバッテリー修理を行えるほか、新車時と比べて充電量が70%未満となった場合には無償でのバッテリー交換を保証しているため、安心してESにお乗りいただけます。

保証期間

10年 20万km / 70%

（メーカー保証：8年16万km / 容量70% ＋ BEVバッテリーサポートプラス：2年4万km）

※車両のメーカー保証は、従来通り5年10万kmとなります。

自宅でも外出先でも、ライフスタイルに合わせて使える充電システム

普通充電システム

高効率な充電システムを開発。より少ない電力で充電することで、ランニングコストを低減します。

急速充電システム

高出力の急速充電器（スタンド）対応により、普通充電と比較して短時間で充電できます。

充電方法	普通充電ケーブルを用いた充電	普通充電器（スタンド）を用いた充電	急速充電器		
	200V/3kW（16A）*1	200V/6kW（30A）*1	50kWスタンド*1	90kWスタンド*1	150kWスタンド*1
充電時間	約23時間*2*3*5	約13時間*2*3*5	約60分*2*4*5	約40分*2*4*5	約28分*2*4*5
主な設置場所	・ご自宅（一戸建て/集合住宅*6）以外にも ・トヨタ販売店　・商業施設　・宿泊施設　など		・トヨタ・レクサス販売店　・コンビニ　・高速道路サービスエリア　など		

＊1. 出力はスタンド／普通充電ケーブルの前提を記載しており、実際の車両充電電力は異なります。　＊2. 社内測定に基づく充電時間です。　＊3. 駆動用電池温度が約25℃の場合に、満充電量の約10%から満充電にするためのおおよその時間。＊4. 駆動用電池温度が約25℃の場合に、満充電量の約10%から約80%まで充電するためのおおよその時間。　＊5. 充電時間はあくまで目安の時間であり、バッテリーの残量や外気温、普通／急速充電（スタンド）の仕様などの条件により、充電完了までに必要な時間が変わります。必ずしも上記掲載の充電時間をお約束するものではございません（特に夏季・冬季には充電時間が変化する場合がございます）。　＊6. 環境や条件によって専用の配線工事が必要となります。　※急速充電は充電量80%以上で、容量低下を防ぐため充電量を抑制しております。　注意：ペースメーカー（植込み型心臓ペースメーカー／植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ）装着のお客さまは、充電の操作はご自身ではなさらず、ほかの方にお願いしてください。
●充電時、充電器（スタンド）、充電ケーブルに近づかないでください。充電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。　●充電中は車内にとどまらないでください。充電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
●ものを取るときなどに、トランクルームなどを含めた車内に入り込まないでください。充電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

LEXUS CHARGING

LEXUS Chargingへのご登録で、レクサス充電ステーションやレクサス/トヨタ販売店の急速充電器やその他ネットワークの充電器もご利用いただけます。

電動充電リッドなど、さまざまなシーンに応える充電システム

電動充電リッド

スイッチ操作でスムーズにスライド開閉する電動充電リッドを採用しました。1つのスイッチで、充電リッドのオープンとクローズ、さらに普通充電コネクターのアンロックも可能です。快適に操作できるスイッチのストローク感を追求。スイッチ操作は0.2秒以上の長押し、誤作動防止に配慮しました。また、普通充電の場合は、充電インレットを照らす照明を採用するなど、使い勝手の良さにも配慮しました。充電中または充電終了後にオーナー以外の第三者による充電コネクターの取り外しなどを抑制する充電コネクターロックシステムも採用。使用時の安心感も高めています。

さまざまな利用シーンに応じた開閉操作

オープン操作

- 充電リッドスイッチ操作
- センターディスプレイ上のソフトスイッチ操作

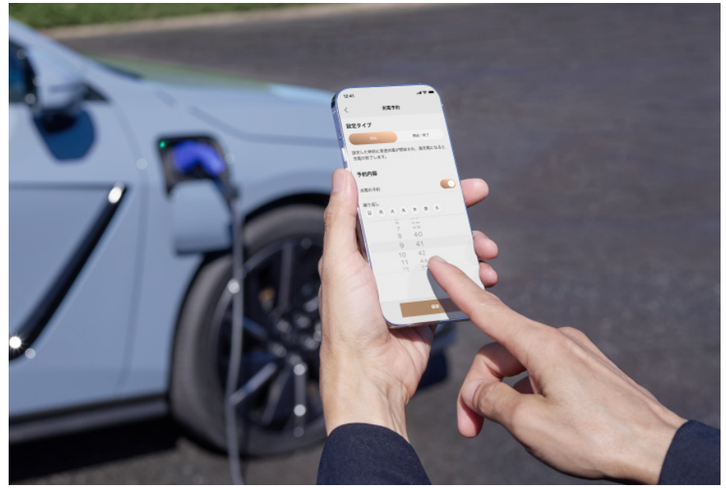
クローズ操作

- 充電コネクター取り外し後の自動作動
- 充電リッドスイッチ操作
- センターディスプレイ上のソフトスイッチ操作
- 手でリッドを押し上げることでの操作（アシスト作動）
- Ready ON 時の自動作動
- リッドオープン状態で一定時間放置後の自動作動

電動充電リッド

充電スケジュール

充電スケジュールを登録することで、「希望の時刻に普通充電を開始する」「電気料金が安い時間帯などに普通充電を実施する」など、お客さまの好みに合わせた充電スケジュールが可能です。



マイルームモード

普通充電中、急速充電中に外部電源によってエアコンやオーディオなどを使用することができる機能です。バッテリー上がりを気にすることなく、車内で快適に過ごせます。

給電システム

AC外部給電システム（AC100V・1500W） ES500e全車 ES350e全車

普通充電インレットに給電用コネクター（ヴィークルパワーコネクター）を取り付けることで、トランクや窓を閉めたまま外部給電できる機能です。AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使用できます。

ヴィークルパワーコネクター

DC外部給電システム*1

災害などによる停電時に、住宅や電気製品*2に最大消費電力DC9kW以下の大出力の電力を供給。停車中のみ使用可能です。また、給電中でもアクセサリーコンセントの使用が可能です。

＊1. DC外部給電システムをご利用になるには、ESから取り出したDC（直流）電力をAC（交流）に変換する別売りの「外部給電器」が必要です。車両側の定格出力はDC9kWです。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
＊2. 使用する電気製品に付属の取扱説明書や、製品に記載されている注意事項を必ずお守りください。

◎電源周波数について（AC外部給電システム）

工場出荷時、車両側の電源周波数は50Hzに設定されています。コンセントと電源周波数が異なる電気製品を使用しないでください。誤作動や故障などの原因になるおそれがあります。電気製品によっては、電源周波数の切り替え（50/60Hz）機能があるので、車両と電気製品の電源周波数を同じにしてください。車両側の電源周波数切り替えが必要な場合は、販売店にご相談ください。

注意：ペースメーカー（植込み型心臓ペースメーカー／植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ）装着のお客さまは、給電の操作はご自身ではなさらず、ほかの方にお願いしてください。

- 給電時は、外部給電器、給電ケーブル、給電用コネクターに近づかないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- 給電中は車内にとどまらないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- ものを取るときなどに、トランクルームなどを含めた車内に入り込まないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

＝標準装備
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

クルマから家へ電気を供給できるV2Hに対応

V2H（Vehicle to Home）とは、クルマへの充電に加えて、クルマに蓄えた電気をご自宅へ供給できる仕組み。
ESにV2H機器をつなげることで、充電と給電が可能になります。

※画像はイメージです。

普段は「蓄電池」として、家からクルマへ充電

賢く電気を使うライフスタイルへ

昼間、太陽光発電の余剰電力などをクルマへ充電。クルマに貯めた電気を住まいのエネルギーにも使えます。

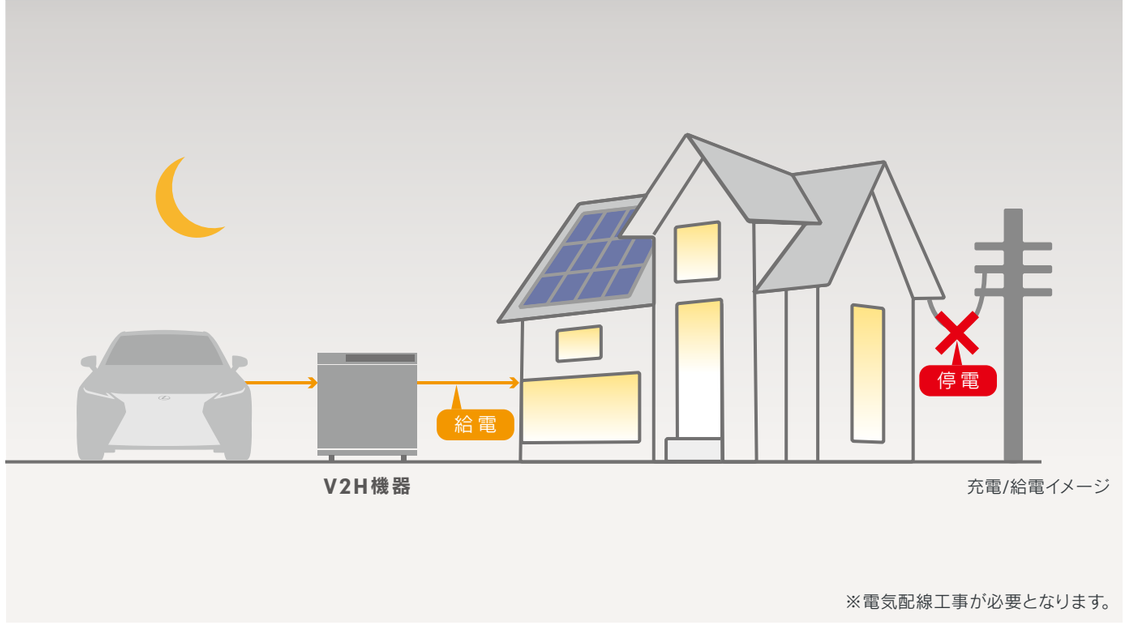
充電/給電イメージ

停電時は「電源」として、クルマから家へ給電

突然の停電でも電気を使える家へ

電力供給時間
約3.5日*（満充電/消費電力400W時）

＊お客さまの電力使用状況や、外気温などの条件により電力供給時間は変わる可能性があります。



充電/給電イメージ

※電気配線工事が必要となります。

※V2Hのご利用には、ESから取り出したDC（直流）電力をAC（交流）に変換する別売のV2H機器が必要です。車両側の定格出力はDC9kWです。詳しくはレクサス販売店におたずねください。　※V2H機器は一般社団法人 電動車両用電力供給システム協議会が発行する電動自動車用充放電システムガイドライン（V2H DC版）に準拠し、一般社団法人チャデモ協議会の認証を受けたものをご使用ください。V2H機器の詳細につきましては、各機器の取扱説明書などをご確認いただくか、製造元へお問い合わせください。　※使用する電気製品の取扱説明書の注意事項に従ってご使用ください。

ESは、専用コンセント等の準備によって簡単に充電できます

■充電設備の準備にあたっては「トヨタ推奨工事仕様」を遵守（下記は抜粋）

	単相 AC200V
屋内配線	回路は必ず専用回路としてください （ESをAC200Vで充電する時の定格電流は16Aのため）
配線太さ	30Aに対応したφ2.6mm 以上を推奨
コンセント	BEV・PHEV専用コンセントを使用

※充電器設置についての詳細はレクサス販売店へお問い合わせください。

人間中心の考え方に基づいた先進安全技術

レクサスはモビリティ社会の究極の願い「交通事故死傷者ゼロ」を掲げ、安全技術開発を進めています。
世界トップレベルの先進安全技術をより早く開発し、より多くのクルマに普及させていくことが重要という考えのもと、
より広く、より遠くまで対象物を認識可能とし、多くの事故シーンに対応する次世代のLexus Safety System ＋を採用しました。
一般道など、複雑な環境でも継続的な支援を提供できるよう、機能・センサーの利用可能範囲を拡大することで安心感と利便性を向上し、運転負荷の低減に貢献。
さらに、車両周辺の情報をより分かりやすくメーターディスプレイなどに表示し、お客さまの安全・安心なドライブをサポートします。

幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ［1］

プリクラッシュセーフティ

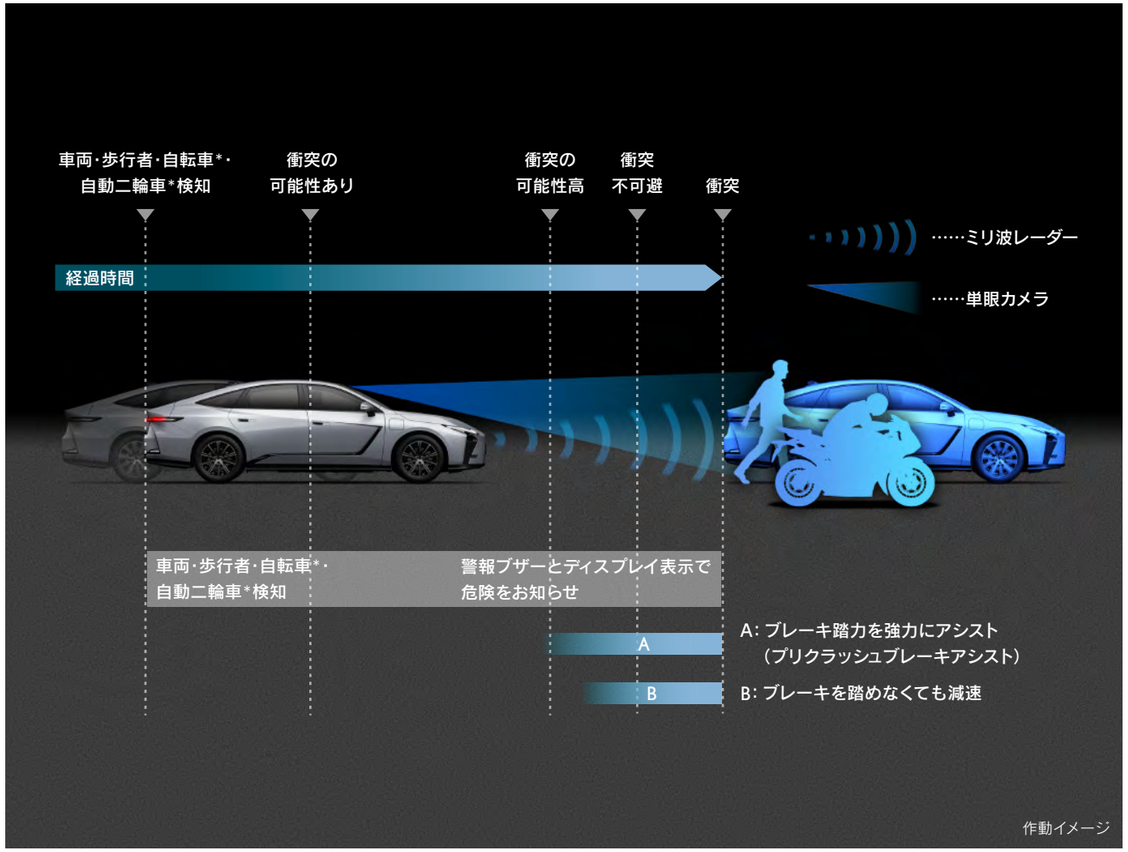
（歩行者［昼夜］・自転車*［昼夜］・自動二輪車*［昼］検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー＋単眼カメラ方式）

進路上の車両、歩行者、自転車*、自動二輪車*をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。システムの改良により、車間距離がより短いシーンで作動可能です。衝突の可能性が高いとシステムが判断した場合、ブザーとディスプレイで危険をお知らせ。ブレーキを踏めた場合はブレーキ踏力をアシスト、踏めなかった場合は自動的にブレーキを作動させることで、衝突回避を支援、あるいは衝突被害の軽減に寄与します。なお、対向車に対しては正面から衝突する可能性が高いとシステムが判断したとき、警報およびブレーキを作動させることによって、被害軽減を支援します。

＊人が乗車している状態を作動対象としています。

※対向車に関しては、正面衝突、相手車逸脱による対向車との衝突に対応。プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。

※プリクラッシュブレーキは、作動対象が先行車両・静止車両、先行自動二輪車・静止自動二輪車、自転車の場合は自車速度約5km/h～180km/h、作動対象が対向車両、対向自動二輪車の場合は自車速度約30km/h～180km/h、作動対象が歩行者の場合は自車速度約5km/h～80km/hで作動します。また、本機能はドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態、歩行者や自転車*の状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。公道を走行する時は、法定速度または制限速度を遵守してください。数値は社内測定値。



作動イメージ

⚠Lexus Safety System ＋を安全にお使いいただく上での留意事項説明

Lexus Safety System ＋は予防安全パッケージです。
ご契約に際し、Lexus Safety System ＋、およびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたします。

ご使用になる際のお客さまへのお願い

- 運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、つねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。
- 各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすると思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- ご使用の前には、あらかじめ取扱説明書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。

※Lexus Safety System ＋の一部のプログラムは、DCMによる無線通信により、レクサス販売店に入庫することなく最新のソフトウェアに更新できます。 ※ソフトウェアの更新がある場合、センターディスプレイ画面に通知画面が表示されます。画面の指示に従ってすみやかに更新してください。 ※ソフトウェアを更新すると、各機能の取り扱い方法が変わったり、機能が追加されることがあります。変更・追加された内容は、センターディスプレイ画面から確認することができます。 ※無線通信によるソフトウェアアップデートはG-Link契約が必要です。

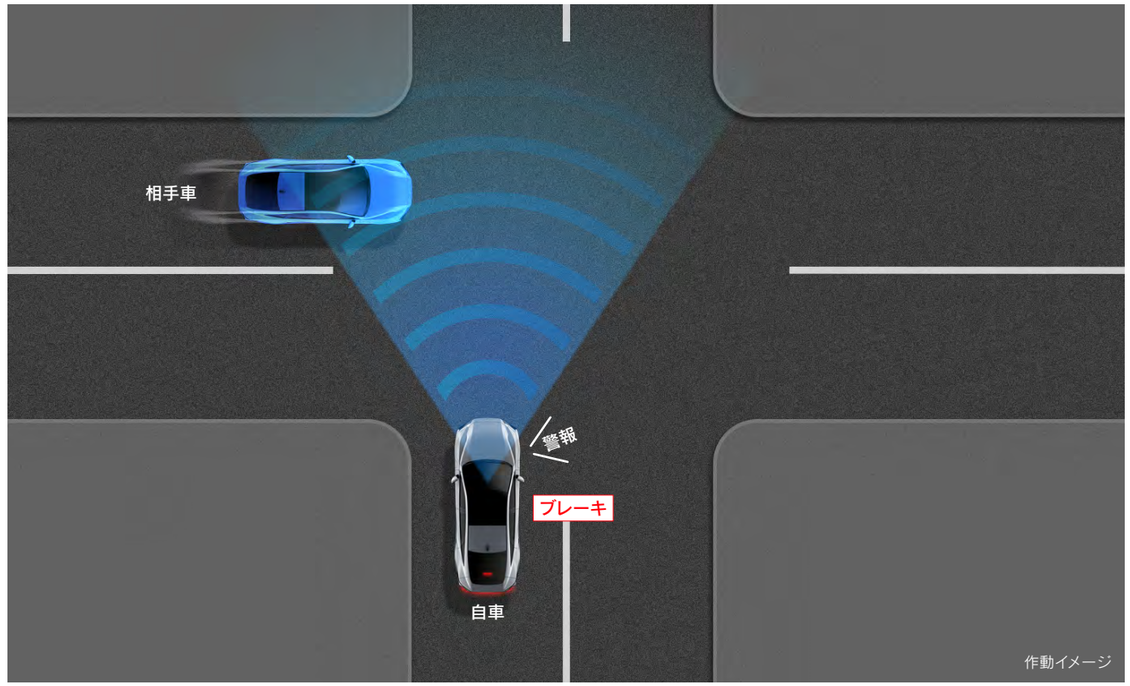
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ［2］

＜交差点衝突回避支援（出合頭車両）＞

従来のプリクラッシュセーフティの作動範囲に加え、交差点で交差する車両・自動二輪車*、交差点で交差する車両の陰から飛び出してくる車両に対する検知が可能、より広い車速域で衝突回避の支援を行います。衝突する可能性が高いとシステムが判断したとき、警報およびブレーキを作動させることによって、被害軽減を支援します。

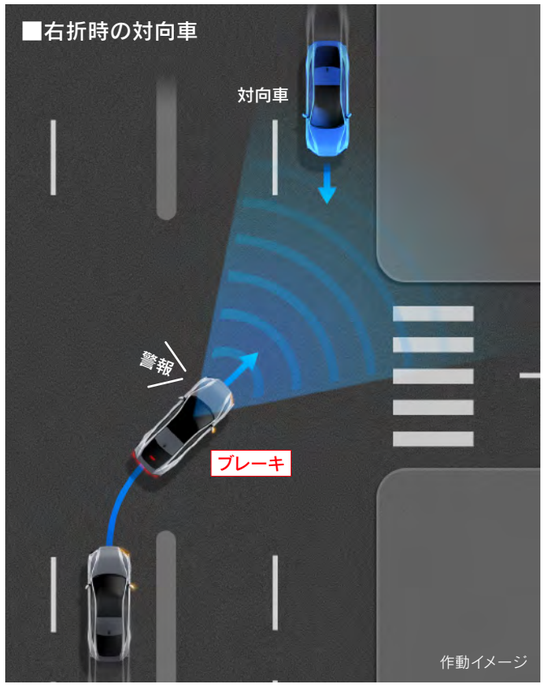
＊人が乗車している状態を作動対象としています。
※交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。
※プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。

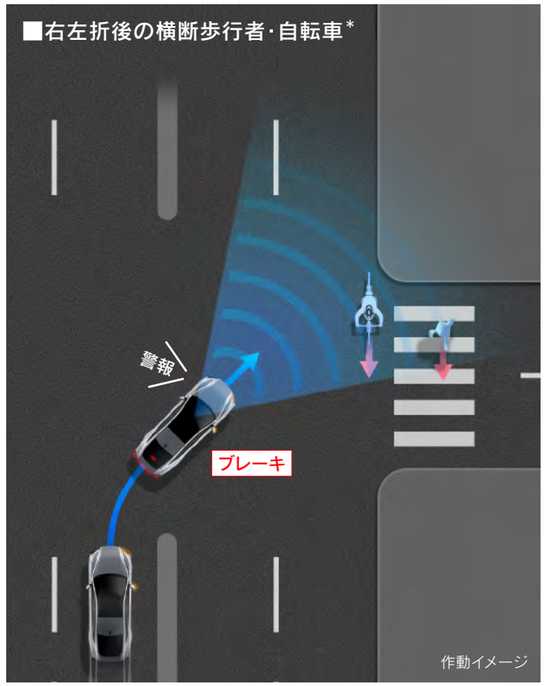


＜交差点衝突回避支援（右左折）＞

交差点右折時に直進してくる対向車（隣接2レーンまで）および右左折時に横断してくる歩行者・自転車*をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。警報およびブレーキを作動させることで、衝突回避または被害軽減をサポートします。

＊人が乗車している状態を作動対象としています。
※交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。
※プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。





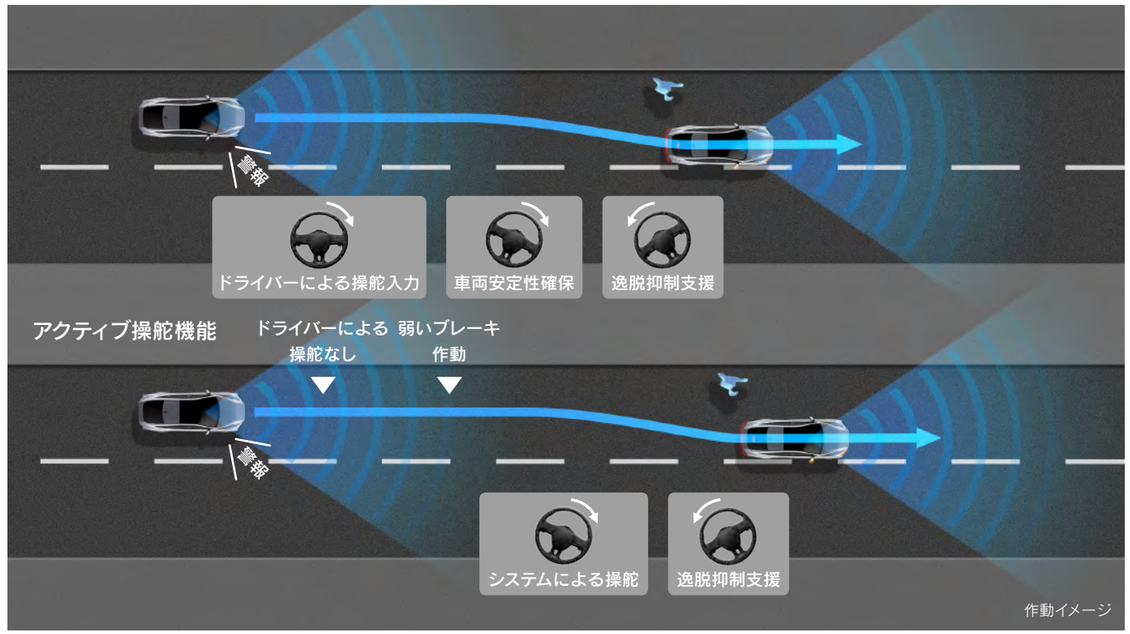
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ［3］

＜緊急時操舵支援＞

歩行者、自転車*、自動二輪車*、車両と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがあるとシステムが判断した場合で、ドライバーの回避操舵があったとき、操舵支援を行い、車両安定性確保と車線逸脱抑制に寄与します。また、ドライバーによる操舵がなくてもシステムが弱いブレーキをかけながら操舵を行い、車線内での衝突回避を支援するアクティブ操舵機能を設定しています。

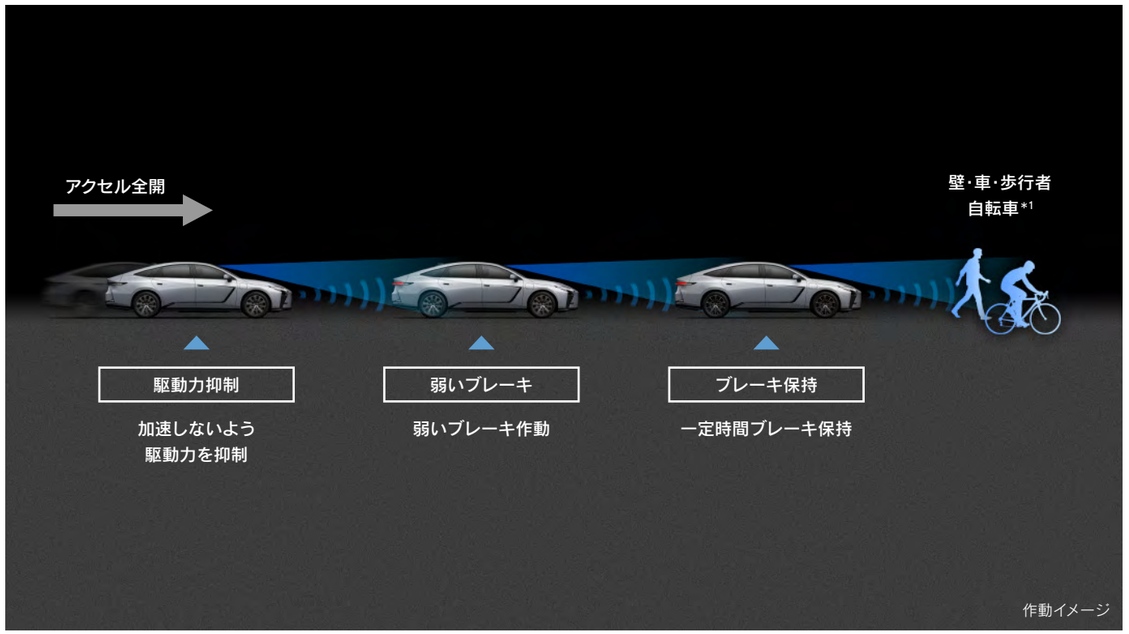
＊人が乗車している状態を作動対象としています。
※回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。
※横断歩行者など一定以上の横速度を持った対象には作動しない場合があります。



＜低速時加速抑制＞

低速時の自車の直前にある壁、歩行者、自転車*1、車両をミリ波レーダーと単眼カメラで認識し、直進時だけでなく旋回時*2でも作動。前方に対象物がある状態で、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれた場合には、出力を抑制または弱いブレーキをかけることで加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、衝突が回避され、かつ車両が停止した場合、ドライバーがアクセルまたはブレーキ操作をするまでブレーキ力を保持します。

＊1. 人が乗車している状態を作動対象としています。　＊2. 操作・周囲環境によっては正しく支援できない場合があります。
※パーキングサポートブレーキ（前後方静止物）［PKSB］の代替機能となるシステムではありません。

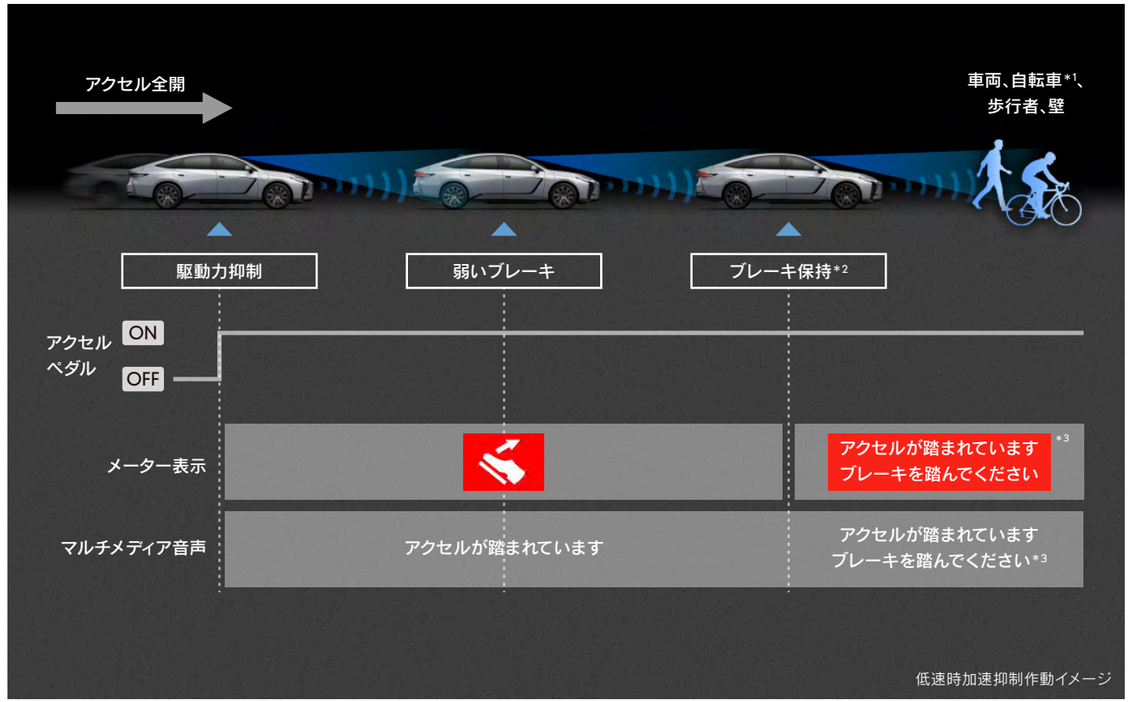


※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

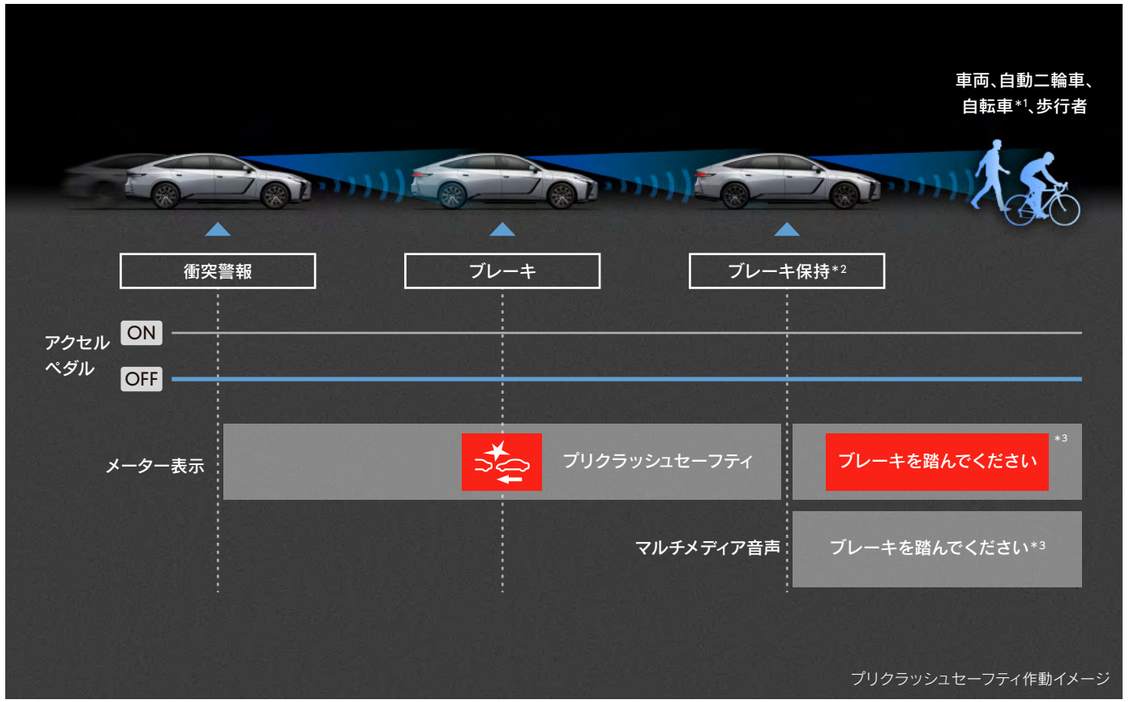
幅広いシーンに対応するプリクラッシュセーフティ［4］

＜音声発話（プラスサポートモードのみ）＞

下記のシーンにおいて、メーター表示と音声発話を行いドライバーへ通知します。



低速時加速抑制作動イメージ



プリクラッシュセーフティ作動イメージ

＊1. 人が乗車している状態を作動対象としています。
＊2. 衝突前に車両が停止した場合のみ作動。
＊3. プリクラッシュセーフティの作動状況によって上記の通りにならない場合があります。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

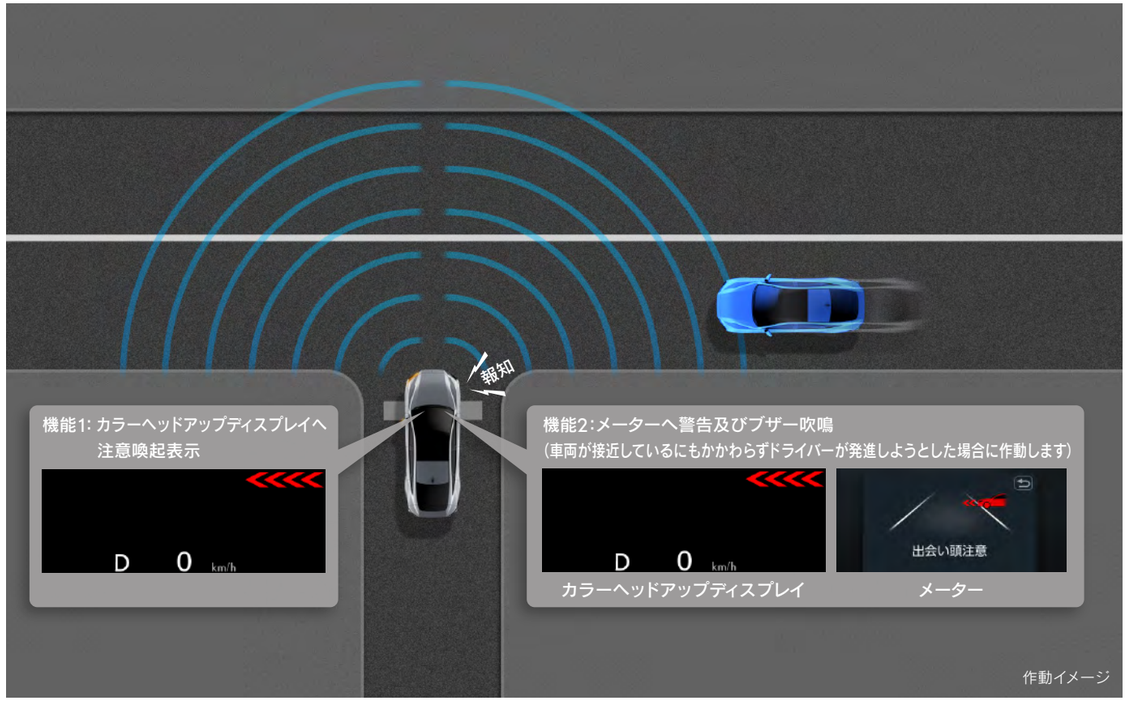
出合い頭の衝突回避をサポート

フロントクロストラフィックアラート[FCTA]

交差点に進入する際など、左右から接近する車両を検知すると、カラーヘッドアップディスプレイで車両が近づいてくる方向をアニメーションで表示し、ドライバーが気づきやすい注意喚起を行います。車両が接近しているにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合は、表示とブザー音で、さらに注意を促します。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※フロントクロストラフィックアラート[FCTA]はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。



※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

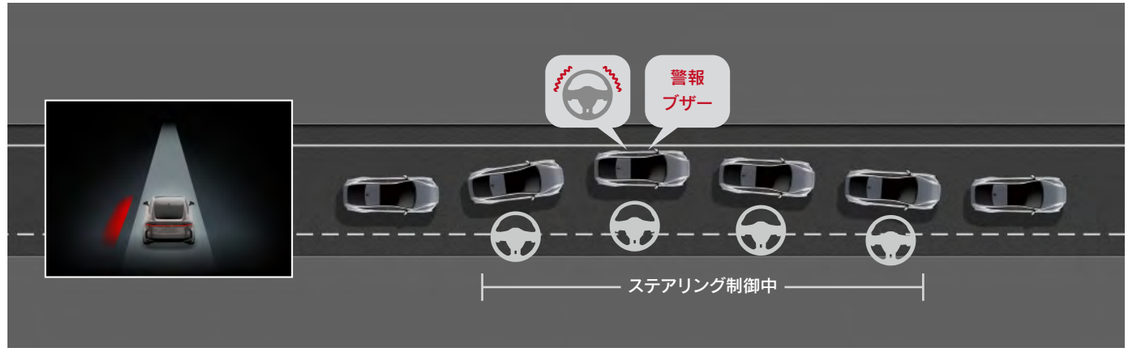
車線をはみ出さない運転や、歩行者などに近づきすぎない運転をサポートするLDA

レーンディパーチャーアラート[LDA]

車線逸脱の可能性をドライバーにお知らせします。システムのON/OFFは、タッチディスプレイにて行うことができます。

＜車線逸脱警報機能 / 車線逸脱抑制機能＞

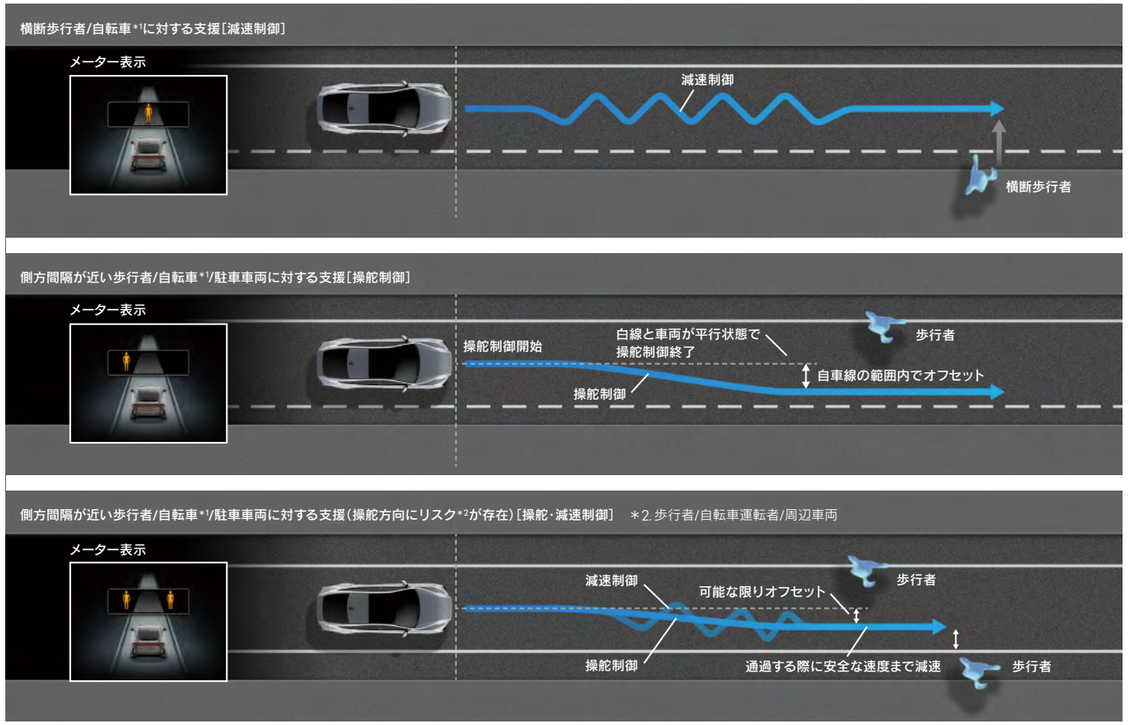
車線から逸脱するおそれがある場合に、カラーヘッドアップディスプレイ、メーターへの表示、およびハンドルの振動、警報ブザーにより警告するとともに、車線からの逸脱を避けるためのハンドル操作を支援します。車線だけでなくアスファルトと草・土などの境界（非立体道路端）や、縁石、ガードレールなどの構造物（立体道路端）も認識対象として機能が作動します。また、方向指示灯の点滅中であっても、隣の車線を走行中の車両と衝突する可能性があると判断した場合は機能が作動します。



＜歩行者/自転車*1/駐車車両に対する操舵・減速支援（障害物先読みアシスト）＞

「歩行者の横断」「飛び出してくるかもしれない」など、運転の状況に応じたリスクの先読みを行うことで、危険に近づきすぎないようにステアリング・ブレーキ操作をサポートします。

*1. 人が乗車している状態を作動対象としています。　※本支援は自車速度が約30km/h～約60km/hの時に作動します。



※装備類の詳しい設定につきましては、パッケージ間装備差でご確認ください。

留意事項：レーンディパーチャーアラート[LDA]を安全にお使いいただくために

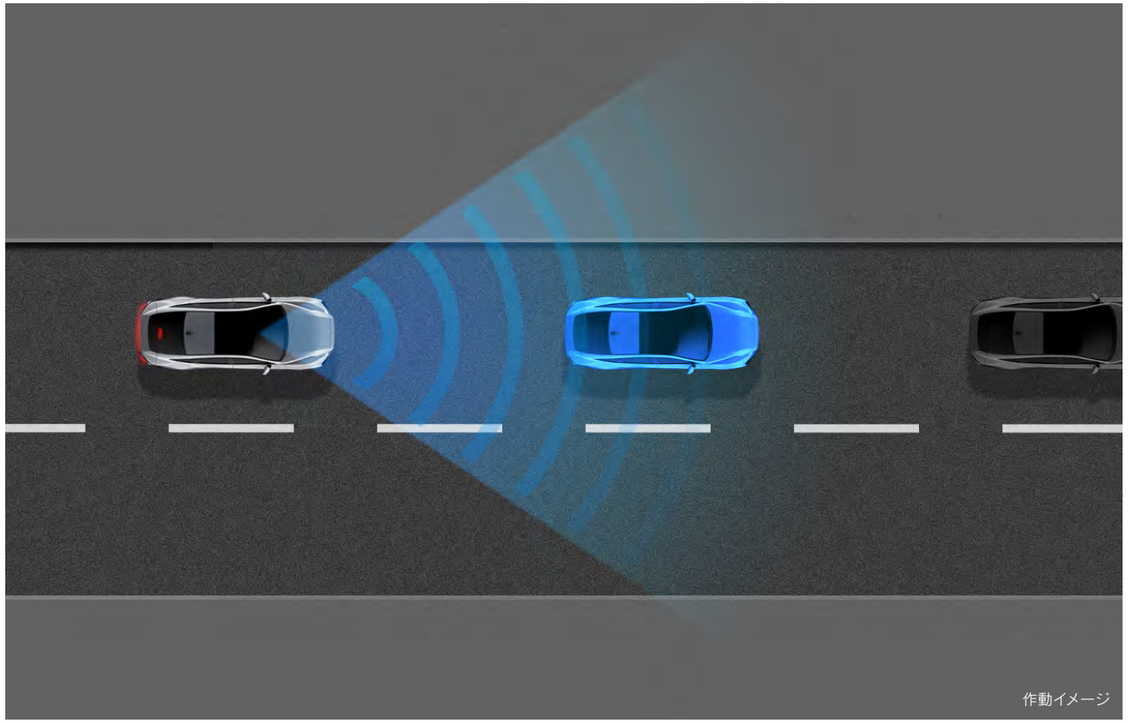
※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。
　詳しくはレクサス販売店におたずねください。
※レーンディパーチャーアラート[LDA]は自動で運転する装置でも周囲への注意を軽減する装置でもないため、
　運転者はつねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ステアリング操作で進路を修正し、安全運転を心がけてください。
※故意に車線から逸脱して走行するなど、各システムの作動を確認する行為はたいへん危険です。絶対におやめください。
※安全性の観点から、ドライバーはステアリングを持ち続ける必要があります。
※例えば次のような条件下では、レーンディパーチャーアラート[LDA]が正常に作動しないおそれがあります。
　●車線または走路の認識が困難なシーン（悪天候、逆光、濡れた路面、線がかすれている、急カーブ、急勾配、分合流付近など）
※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンディパーチャーアラート[LDA]の作動をキャンセルする場合があります。
　●車線または走路を認識していない時
　●ドライバーの意図的な操作を検知した時（ステアリング、ブレーキ、アクセルの操作など）
　●車線幅が狭い道や急カーブを走行する時　など
※レーンディパーチャーアラート[LDA]は約50km/h以上で作動します。路外の構造物に対しては約35km/h以上で作動します。
　公道を走行する時は、法定速度または制限速度を遵守してください。

快適なクルージングをサポートするレーダークルーズコントロール［1］

レーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）

ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、設定した車間距離を保ちながら追従走行を支援します。先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持、先行車が発進した時はドライバー操作により発進し、追従走行を再開します。高速道路の渋滞走行時など、停止・発進を繰り返すシーンで、ドライバーの運転負荷を大幅に軽減します。また、単眼カメラの検知範囲拡大などにより前方認識範囲を拡大。先行車認識、進路判定、割り込み車検知などに対し、すぐれた認識性能を確保しています。また、約80km/h以上でウインカー操作をした際、遅い先行車を追い越すための予備加速、または、車線変更先にいる遅い先行車に追従するための予備減速を実施。スムーズな追い越しや車線変更が行えるようにしました。さらに、レーダークルーズコントロールで走行中、システムが前方のカーブを検知すると、早期に速度抑制を開始するカーブ速度抑制機能を装備しています。また、レーダークルーズコントロール作動中に、制御の開始、車間制御モードと定速制御モードの切り替えを、シンプルなスイッチ操作で行うことができ、すぐれた使用性も追求しています。表示については、制御対象が何に対してなのか、直感的に分かりやすくしています。

※車間距離制御は状況により限界があります。システムを過信せず、安全運転をお願いします。
※設定速度は、制限速度、交通の流れ、路面環境、天候などを考慮して適切に設定してください。設定速度の確認は運転者が行う必要があります。
※RANGEモード（BEVのみに設定）選択時は、設定速度の上限を約100km/hに制限します。RANGEモードの詳細は、ドライブモードセレクトの（44ページ）をご覧ください。
※本機能は、ドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
※高速道路や自動車専用道路でご使用ください。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

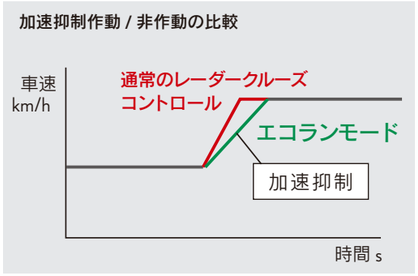

作動イメージ

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

快適なクルージングをサポートするレーダークルーズコントロール［2］

＜エコランモード＞

エコな追従を支援するエコランモード。「加速抑制機能」と「風除け効果表示」で、システム使用中の燃費走行をサポートします。



■加速抑制機能

エコランモード作動中は先行車への追従性能よりも、燃費を重視した穏やかな追従をします。

■風除け効果表示

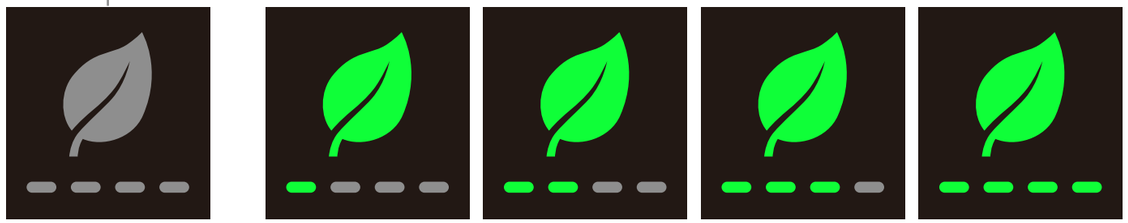
メーターを通したドライバーへの情報提供で風除け走行を推奨し、省燃運転をサポートする機能です。自レーン上の先行車の風除け効果を5段階（効果0～4）でメーターに表示。先行車の風除け効果が高い場合、追従を維持することで、より効率的な燃費走行を実現できます。風除け効果は先行車の大きさや車間距離によって変化します。

作動イメージ

＜風除け効果のメーター表示について＞

・車速が低いとき（60km/h未満）
・先行車がいないとき
・先行車の風よけ効果が小さいとき
・アクセルペダルを操作しているとき
・接近警報が出ているとき

先行車の大きさ、車間距離をもとに効果1～4を表示



＜前提条件＞

・運転支援モード：エコランモード作動中

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

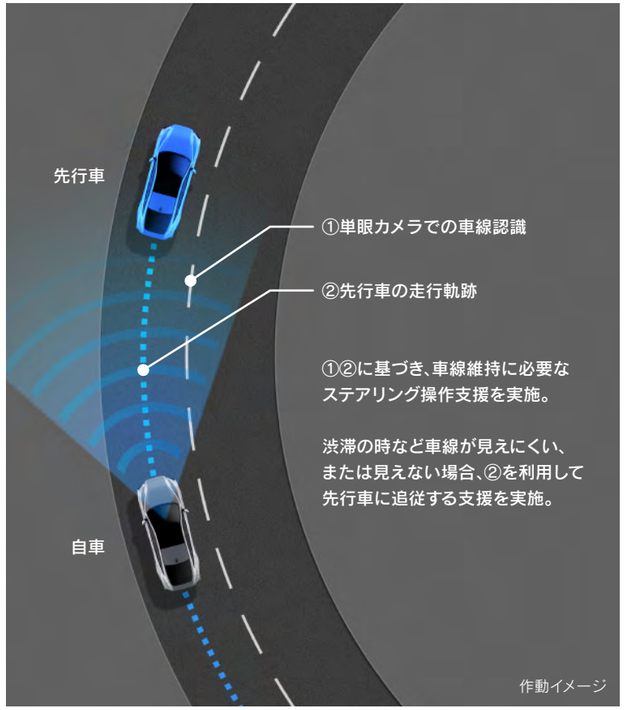
車線維持をサポートするLTAと、車線変更をサポートするLCA

レーントレーシングアシスト[LTA]

高速道路や自動車専用道路を走行中、レーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）の作動時、車線維持に必要なステアリング操作支援を行います。なお、システムのON/OFFは、ステアリングホイール上に設置されたメインスイッチで行うことができます。

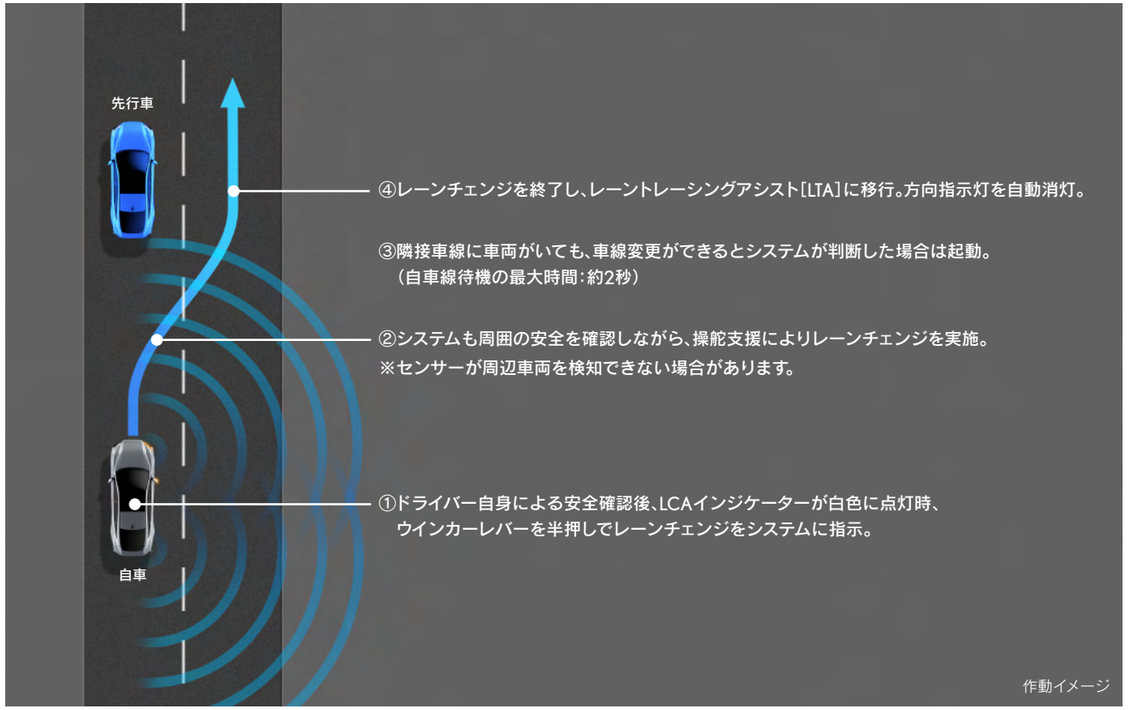
＜車線維持支援機能＞

緩やかなカーブで操舵を支援し、滑らかにふらつき少なくレーン中央をキープする走行が可能です。車線が検出困難な場合でも先行車に追従する支援を行います。また、シーンに合わせて車線維持のトレース位置を走路中央からオフセットする制御を採用。隣接車線の車両を追い抜いたり、路外の構造物や三角コーンなどの単体静止物との距離が近い場合などは、一般的なドライバーの運転と同様に、走路中央よりも回避側にトレース位置をオフセットします。



レーンチェンジアシスト[LCA]

高速道路や自動車専用道路（一部を除く）を走行中、車線維持支援機能が作動中にレーンチェンジのための操舵、加減速、車線変更先車両監視の支援を行います。サポート対象道路の場合はLCAインジケーター点灯により通知。ドライバーはウインカーレバーを半押しすると支援開始の合図となり、レーンチェンジの操舵支援を行います。



※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

留意事項：レーントレーシングアシスト[LTA]とレーンチェンジアシスト[LCA]を安全にお使いいただくために

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
※レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]は自動で運転する装置でも周囲への注意を軽減する装置でもないため、
運転者はつねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ステアリング操作で進路を修正し、安全運転を心がけてください。
※故意に車線から逸脱して走行するなど、各システムの作動を確認する行為はたいへん危険です。絶対におやめください。
※安全性の観点から、ドライバーはステアリングを持ち続ける必要があります。手を放すと、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]が停止します。
※例えば次のような条件下では、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しないおそれがあります。
●車線または走路の認識が困難なシーン（悪天候、逆光、濡れた路面、線がかすれている、急カーブ、急勾配、分合流付近など）
※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]の作動をキャンセルする場合があります。
●車線または走路を認識していない時
●ドライバーの意図的な操作を検知した時（ステアリング、ブレーキ、アクセルの操作など）
●車線幅が狭い道や急カーブを走行する時　など
※レーンチェンジアシスト[LCA]は約60km/h～140km/hで作動します。公道を走行する時は、法定速度または制限速度を遵守してください。
※レーンチェンジアシスト[LCA]はナビゲーションにて自動車専用道路と認識していない場合には作動しません。
※レーントレーシングアシスト[LTA]が先行車に追従する支援を行う場合、先行車が車線を右、または左に片寄って走行、または車線変更した時は、
先行車の位置に合わせて自車も片寄って走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。先行車がふらついた時は、自車もふらついて走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。
※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされず、レーンチェンジアシスト[LCA]が作動しません。
●ステアリング手放し警告をしている場合
●レーンチェンジアシスト[LCA]が作動できない条件下で、一定時間ウインカーの使用を継続した時　など
※例えば次のような条件下では、レーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しない場合があります。
●周辺車両が接近している時
●周辺車両が大型車（トラック、バス、トレーラーなど）、二輪車などの場合
●速度差が大きい追い越し、追い越され時　など
※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンチェンジ中であってもレーンチェンジアシスト[LCA]の作動をキャンセルする場合があります。
●周辺車両が接近している時
●ステアリング手放し警告をしている場合　など

道路標識の見落とし回避に貢献するロードサインアシスト

ロードサインアシスト[RSA]

単眼カメラで認識した「最高速度」「はみ出し通行禁止」「一時停止」の道路標識を、メーターに表示。また、「最高速度」「車両進入禁止」「赤信号」の道路標識や信号に従っていないとシステムが判断した場合、表示の反転や点滅、ブザーなどでドライバーに告知します。それらにより、道路標識などの見落とし回避に貢献し、安全運転を促します。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

うっかりや万一に備える幅広いサポート

発進遅れ告知機能[TMN]

信号の表示や先行車の動きをミリ波レーダーと単眼カメラで検出。交差点先頭で停止時に信号の停止表示が解除されても自車が停止し続けた場合、または、先行車が発進し一定距離を走行してもなお自車が停止し続けている場合に、ブザー、音声発話、メーター表示でお知らせします。先行車発進告知と信号切り替わり告知は、個別に告知タイミングのカスタマイズやON/OFFが可能です。

※右折矢印信号も検知可能です。
※シフトポジションが「P」「R」以外でブレーキペダルを踏んで停車している時に作動します。シフトポジションが「N」の時、またはレーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)機能で自車が停止した場合、さらにシフトポジションが「D」の時にブレーキホールドを使用した場合は、ブレーキペダルを踏んでいなくても作動します。
※先行車が約4m以上進んでも自車が止まったままだとシステムが判断した場合に作動します。なお、機能のON/OFFおよび通知タイミングの変更が可能です。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

ドライバー異常時対応システム

レーントレーシングアシスト[LTA]制御中もしくはLexus Teammate Advanced Drive(渋滞時支援)終了時にドライバーの無操作状態が継続している場合、音と表示と緩減速による警告でドライバーに操作を促すほか、ハザード・ホーンで車外に異常を報知しながら自車線内もしくは高速道路や自動車専用道路を走行中は路肩に寄せて減速停車し、自損・加害事故の回避・事故被害低減を支援します。停車後は、ドア解錠やヘルプネット®*による救命要請も行い、早期のドライバー救命・救護に寄与します。

＊ヘルプネット®はG-Linkに含まれるサービスです。G-Linkのご利用には別途契約が必要となります。
※ドライバー異常時対応システムはレーントレーシングアシスト[LTA]制御中には約35km/h以上で走行している場合に作動します。体調異常を直接検知できるわけではないため、システムが正常な運転操作と判定した場合は作動しません。
※路肩の退避スペースや路肩障害物の検出には限界があり、様々な条件によってつねに同じ性能を発揮できるものではありません。
また、高速道路や自動車専用道路であっても条件を満たさない場合は路肩に寄せる機能は作動しません。

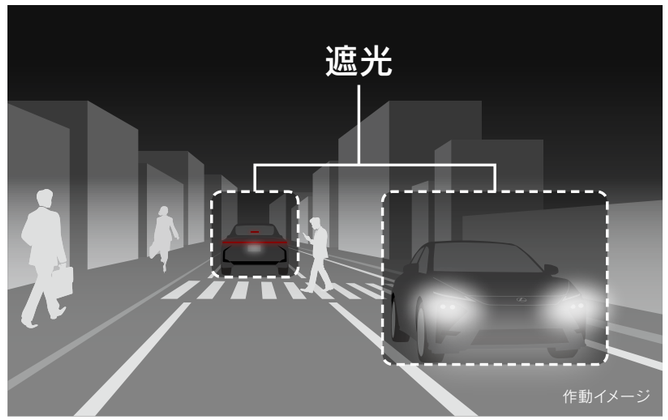
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

夜道や霧の中での視界確保をサポート

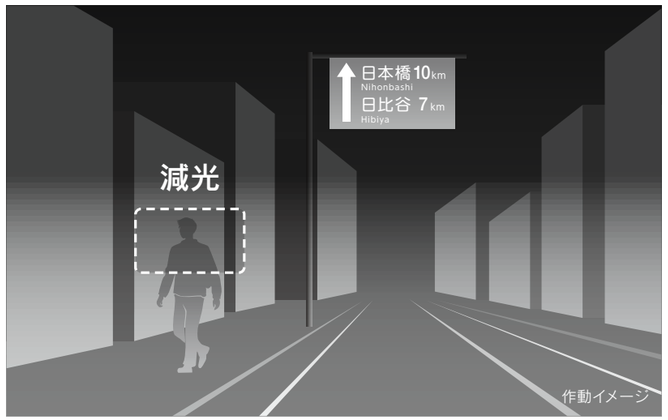
高精細式アダプティブハイビームシステム[AHS] “Rr Comfort package” “version L”

高精細のマイクロLEDを採用し、最小角度約0.1度での上下左右方向の点消灯制御を実現。これにより、先行車、対向車、歩行者等への眩惑を緩和し、ハイビーム点灯での走行頻度を増やします。また照射範囲の端部までより細かく調整できることで、低速から中速走行時に広角にも明るく照射します。これにより低速走行時から高速走行時まで夜間の視認性を高めます。周辺の歩行者に対してはハイビームを部分的に減光し、まぶしさを低減します。遮光エリアは「くっきり」から「ぼんやり」まで5段階でカスタマイズできます。

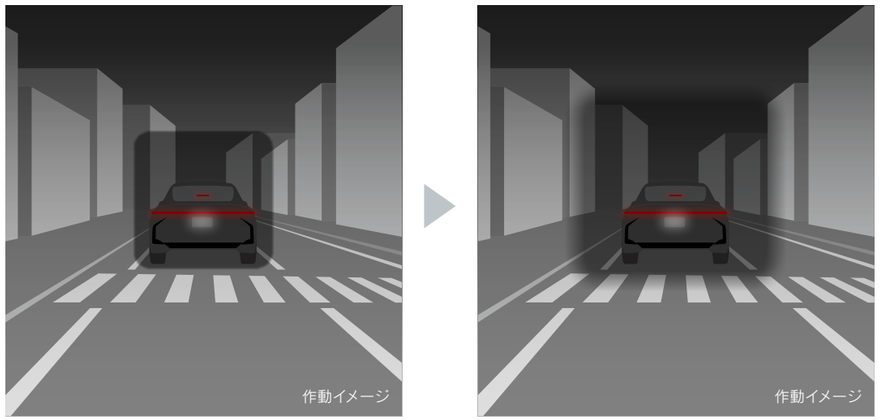
■ より細やかな遮光



■ 部分的な減光



■ 5段階遮光状態



<< くっきり　ややくっきり　中間　ややぼんやり　ぼんやり >>

オートマチックハイビーム[AHB] ES500e ES350e ES350h

夜間走行時に、周囲の明かりの状況によりハイビームで走行可能と判断した場合、ロービームをハイビームに自動的に切り替え、前方視界確保をアシスト。先行車や対向車などを検出するとハイビームからロービームへ切り替え、ドライバーの切り替え忘れを防ぐとともに手動操作の煩わしさを軽減。スイッチ操作でオフにすることもできます。

※自車速度約30km/h以上で作動します。 ※ロー・ハイビームの切り替え自動制御には状況により限界があります。運転時はつねに周囲の状況に注意し、必要に応じて手動で切り替えるなど、安全運転を心がけてください。

マルチウェザーライト “Rr Comfort package” “version L”

夜間に霧の中を走行するとき、前方照射によるドライバーへの眩惑を低減し、自車両手前の照射量を確保。安全な走行を支援します。

＝標準装備

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

ドライバーの状態を検知して注意喚起を行うドライバーモニター

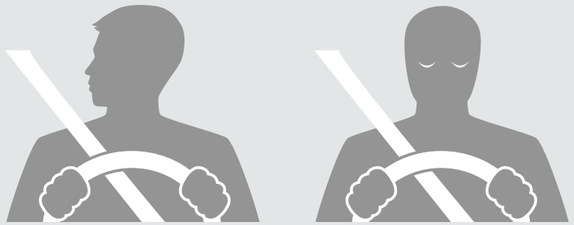
ドライバーモニター

ドライバーの不適切な運転状態（脇見、居眠り等）が要因の事故を低減するために、ドライバーの状態を確認し、不適切な状態であると推定された場合、素早く注意喚起を行います。顔向き検知、開閉眼検知に加え、視線を検知することにより、顔向きだけでは検知できない脇見シーンを検知することができます。また、チラ見脇見（正面注視と脇見を繰り返しているシーン）や眠気の兆候も検知することができます。

メーターディスプレイの警告表示

＜脇見/チラ見脇見/眠気の兆候等を検知した場合＞

システムが脇見や閉眼状態であると判断した場合、
メーター表示やブザー音で注意喚起。


脇見　閉眼

＜ドライバーモニターが備わっている機能＞

・プリクラッシュセーフティ　・レーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）
・レーンディパーチャーアラート［LDA］

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

留意事項:ドライバーモニターが正常に作動しないおそれがある状況

次のような状況のとき、ドライバーモニターカメラは運転者の顔を検知できず、機能が正常に作動しないおそれがあります。

- 炎天下での駐車後など、車内が高温のとき
- 強い光(太陽光や後続車のヘッドランプ光など)がドライバーモニターカメラにあたっているとき
- 周囲の構造物の影響などで、車内の明るさがひんぱんに変化しているとき
- 強い光(太陽光や対向車のヘッドランプ光など)が運転者の顔にあたっているとき
- 眼鏡・サングラスのレンズに光が映り込んでいるとき
- 助手席や後席の乗員が身を乗り出すなど、ドライバーモニターカメラの検知範囲に複数の顔があるとき
- 前に身を乗り出したり、窓から顔を出したりするなど、顔がドライバーモニターカメラの検知範囲から外れているとき
- ステアリングやステアリングを握る手・腕などでドライバーモニターカメラが隠れたとき
- 帽子を深く被っているとき
- 眼帯を着用しているとき
- 眼鏡をかけているとき
- 赤外線を通しにくいサングラスをかけているとき
- コンタクトレンズをつけているとき
- マスクを着用しているとき
- 笑ったり、眼を細めたりしているとき
- 眼・鼻・口や、顔の輪郭が隠れているとき
- 眼・鼻・口・顔の輪郭が判定できなくなるような化粧をしているとき
- 眼鏡・サングラスのフレームや髪などで眼が隠れているとき
- 車内に近赤外線光源を搭載した機器(市販のドライバーモニタリングシステムなど)があるとき

⚠警告

安全にお使いいただくために

- ドライバーモニターは運転者の不注意行動や姿勢崩れを未然に防ぐものではありません。
  つねに周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。
- ドライバーモニターは運転者の眠気を解消するものではありません。
  集中力の低下や眠気を感じたら、適度に休憩や仮眠を取り、安全運転に努めてください。

運転をさりげなく支援するプロアクティブドライビングアシスト［1］

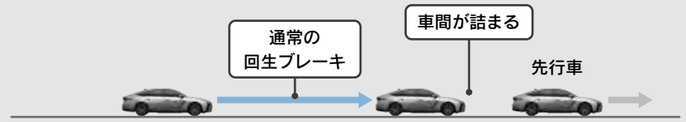
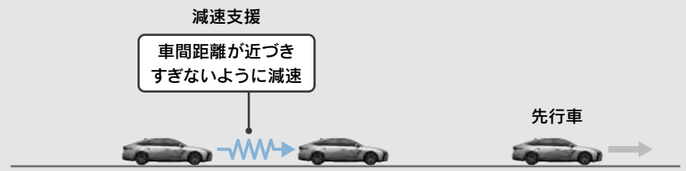
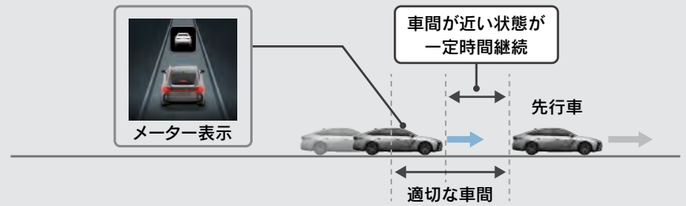
プロアクティブドライビングアシスト［PDA］

「歩行者の横断」「飛び出してくるかもしれない」など、運転の状況に応じたリスクの先読みを行うことで、危険に近づきすぎないよう運転操作をサポートし、ドライバーの安心につなげます。さらに先行車や前方のカーブに対して減速操作をサポートし、頻繁な踏みかえ操作を軽減することにより、一般道などのシーンでドライバーの運転に寄り添い優しくサポートする機能です。以下4つを備え、運転状況に応じて適切な操作をサポートします。

1. 先行車に対する減速支援

先行車や隣接車の割り込みを検出した時、ドライバーのアクセルOFFに応じて、車間距離が近づきすぎないように緩やかに減速します。

※約15km/hまで減速すると、システムによるブレーキアシストは停止します。

車間が近づく時	1	先行車の有無にかかわらず、ドライバー自身のアクセル操作によって加速・追従	
	2	先行車との車間が詰まった際に、ドライバーがアクセルOFF	
	3	＜減速支援なしの場合＞ 通常の回生ブレーキで減速し、車間距離が詰まる	
		＜減速支援作動時＞ 車間距離が近づきすぎないように減速支援	
車間が近い時	1	車間が近い状態が一定時間継続した場合、ディスプレイに表示する	

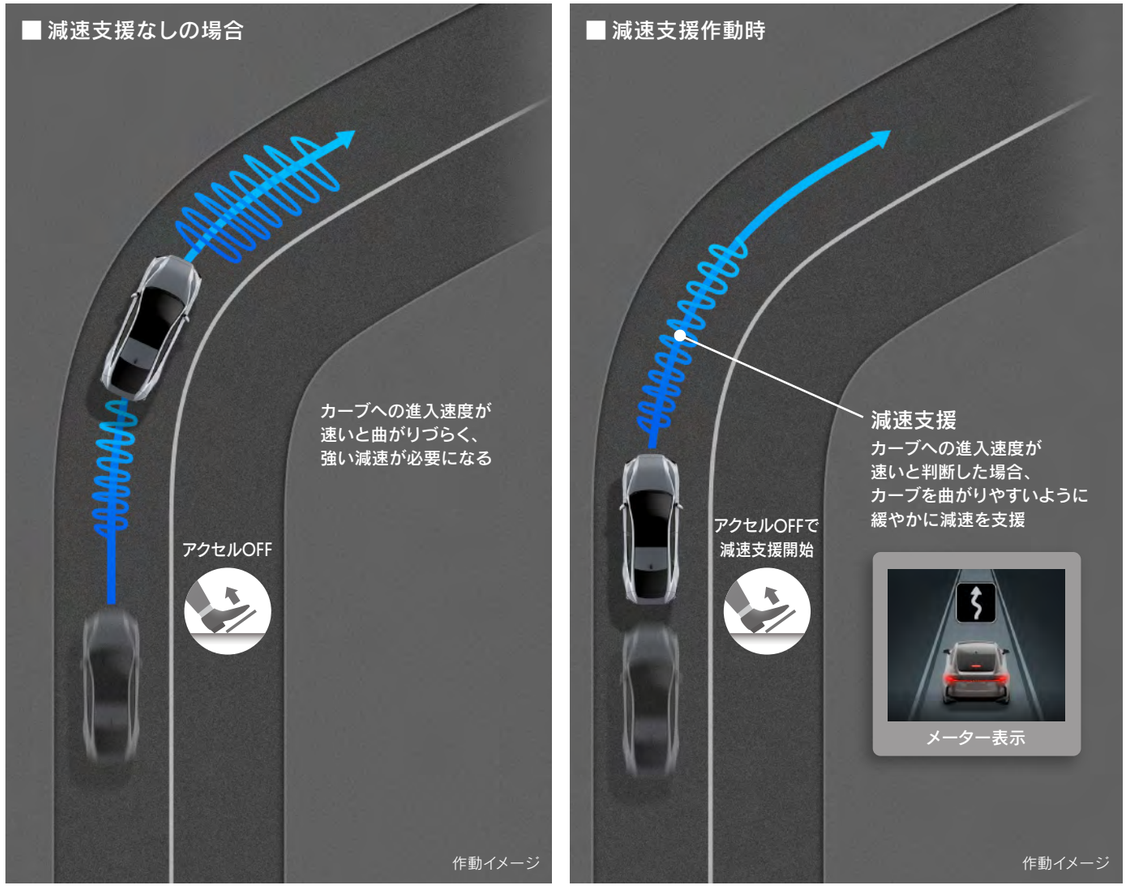
作動イメージ

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

運転をさりげなく支援するプロアクティブドライビングアシスト［2］

2. カーブに対する減速支援

前方のカーブに対して自車の速度が速いと判定した場合、ドライバーのアクセルOFFに応じて緩やかに減速します。

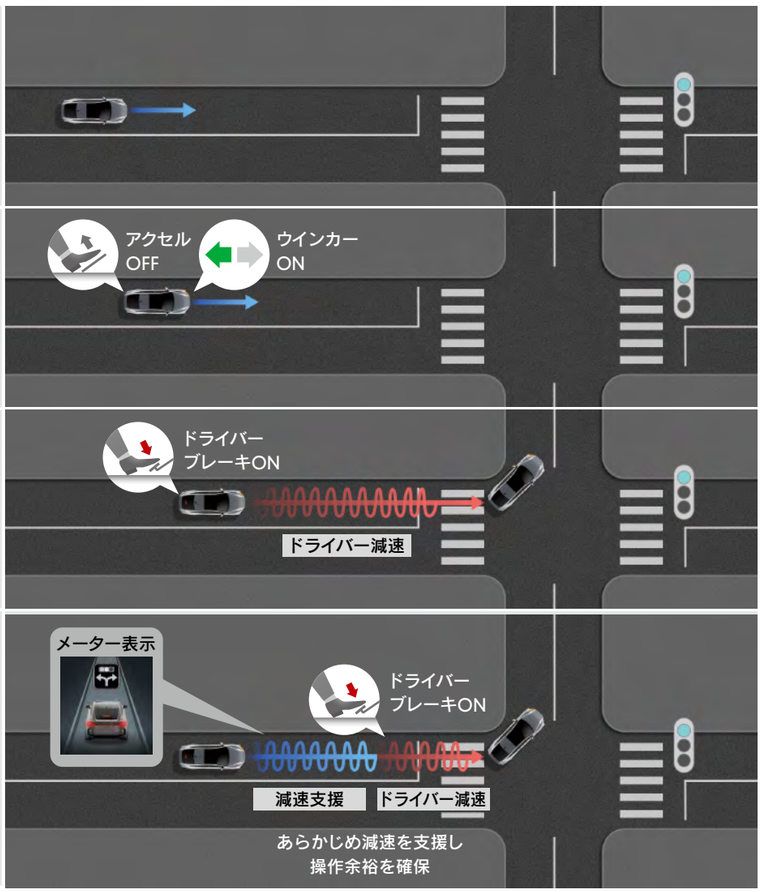


3. 信号交差点に対する右左折時減速支援

信号交差点への接近を検出した時、ドライバーのアクセルOFFとウインカー操作に応じて、緩やかに減速します。

※本支援は自車速度が約30km/h～約80km/hのときに作動します。

1	ドライバー自身のアクセル操作によって交差点に接近	
2	交差点に近づいたときにドライバーがアクセルOFF、ウインカー操作	
3	＜減速支援なしの場合＞ 減速支援なし ドライバーのブレーキ操作で交差点に対して減速	
	＜減速支援作動時＞ あらかじめ減速を支援し、右左折時の操作余裕を確保	



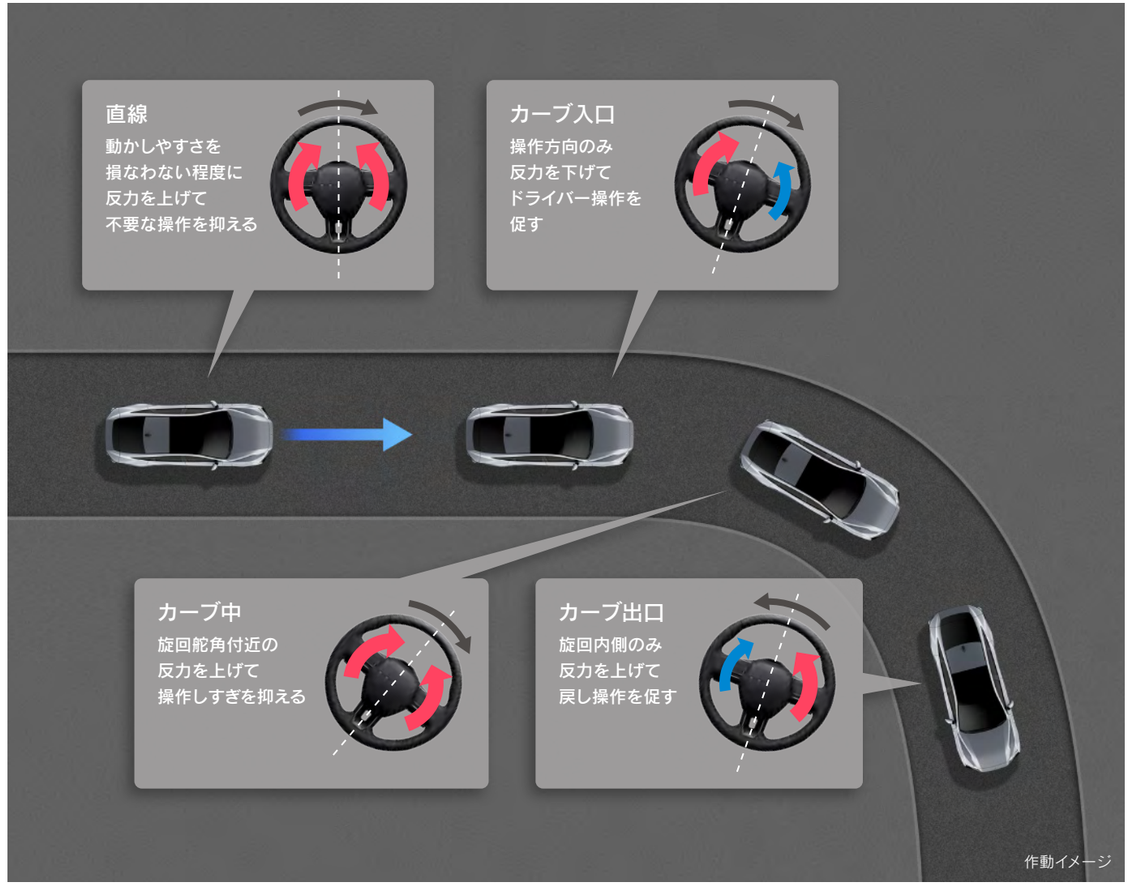
作動イメージ

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

運転をさりげなく支援するプロアクティブドライビングアシスト［3］

4. 車線内走行時常時操舵支援

ドライバーの操作を先読みして、ステアリング反力を変化させることで、不要な操作を抑えたり、操作遅れを防止し、スムーズな走行をサポートします。また、反力変化のみでステアリングを自動で回すことはありません。



※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

システムが認知・判断・操作を支援するLexus Teammate Advanced Drive（渋滞時支援）

一部の高速道路・自動車専用道路をレーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）、およびレーントレーシングアシスト［LTA］を作動させての運転中、渋滞（0-40km/h*1）になるとドライバーが周囲の監視をしているなど一定の条件を満たしていると、システムが認知・判断・操作を支援します。

・支援開始

Lexus Teammate Advanced Drive（渋滞時支援）は、渋滞を検知するとマルチインフォメーションディスプレイ表示によるお知らせの後、自動的に支援を開始します。渋滞を検知し、ドライバーが周囲を監視している状態で自車速度が約40km/h以下*1になると車線維持・加減速・停車・発進を支援します。

＊1. 渋滞開始時など、一部条件下では約30km/h以下で機能が開始します。

図は、レーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）の設定速度が60km/hかつレーントレーシングアシスト［LTA］を使用して走行中に渋滞に入った場合の一例です。

作動イメージ

・支援終了

渋滞が解消し、Lexus Teammate Advanced Drive（渋滞時支援）終了時は、ドライバーにハンドル操作を促すために、マルチインフォメーションディスプレイの表示とブザーで通知し、支援を終了します。

＊2. ハンドル操作要求の表示は一例です。運転状況により、表示内容が変わります。

作動イメージ

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

⚠ 警告: Lexus Teammate Advanced Drive（渋滞時支援）を安全にお使いいただくために

・システムの作動中は、ドライバーモニター監視のもと、手を離して運転することができますが、自動で運転するシステムではありません。システムを過信せずつねに周囲の状況を把握し、必ず安全確認をしながら運転してください。
・周囲の状況・道路の状態・ドライバーの状態によっては作動しないことがあります。
・状況に応じてディスプレイ表示でハンドルの操作を促すことがあります。その際はただちにドライバー自身でハンドル・ブレーキ・アクセルの操作を行い、安全を確保してください。
・認識性能・制御性能には限界があるため、システム作動中であってもドライバー自身の操作で安全を確保する必要があります。例えば、自車の前方に割り込み、工事区間、落下物等のシーンでは、必要に応じて自らハンドル・ブレーキ・アクセルを操作してください。
・正常に作動していたとしても、運転者が認識している周囲の状況とシステムが検知している状況が異なる場合があります。従って注意義務・危険性の判断・安全の確保は運転者が行う必要があります。システムに頼ったり安全を委ねる運転をしたりすると、思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
・本システムは地図情報をもとに制御するため、工事などで実際の道路状況と地図情報が異なる場合、正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、つねに周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。
・システム作動中でも運転者での操作が必要となる状況があるため、運転者自身で視界を確保する必要があります。つねに視界を確保できるよう、次の機能をご使用ください（ヘッドランプ/ワイパー/フロントデフロスター・リヤウインドウデフォッガー・ドアミラーヒーター）。
・例えば次のようなシーンでは自動車専用道路上でも本システムは作動しません（中央分離帯がポール等で区切られている暫定供用区間や中央分離帯がない自動車専用道路、サービスエリア、料金所、路線新設された道路等）。
・例えば次のようなものの検出には限界があります。必要に応じて自らハンドル・アクセル・ブレーキを操作してください（自車の前方に割り込みがあったとき、他車が接近してきたとき、工事区間、落下物等）。
・衝突等の事故発生時にドライバーモニターカメラによる映像を記録することがあります。
・本システムは地図情報をもとに作動します。ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plusは、G-Link・ナビパッケージの契約切れであっても地図情報を利用できるため、本システムの継続使用が可能です。ただし地図情報が更新されなくなるため、実際の道路状況と異なることでシステムが正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、つねに周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。
・公道を走行するときは、法定速度や制限速度を遵守してください。
・詳しくはレクサス販売店におたずねください。

さまざまな駐車シーンに対応するLexus Teammate Advanced Park［1］

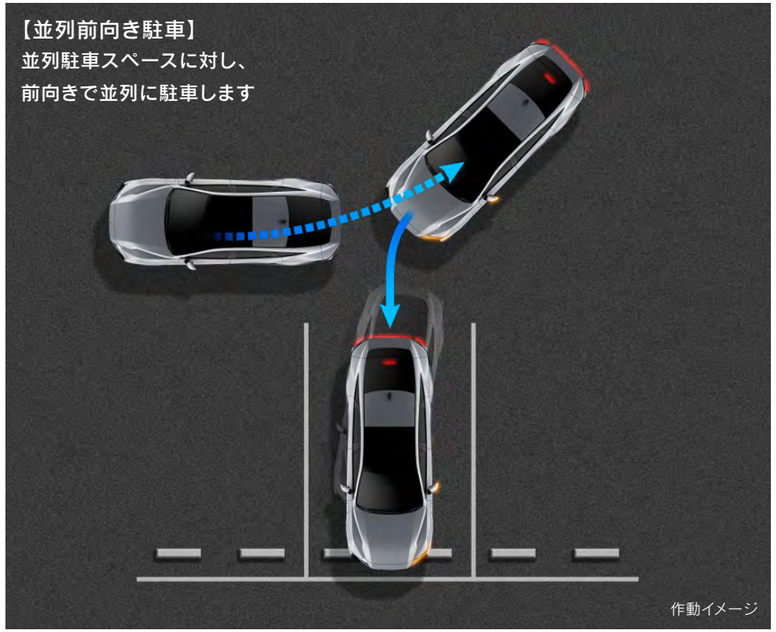
Lexus Teammate Advanced Park（リモート機能付）

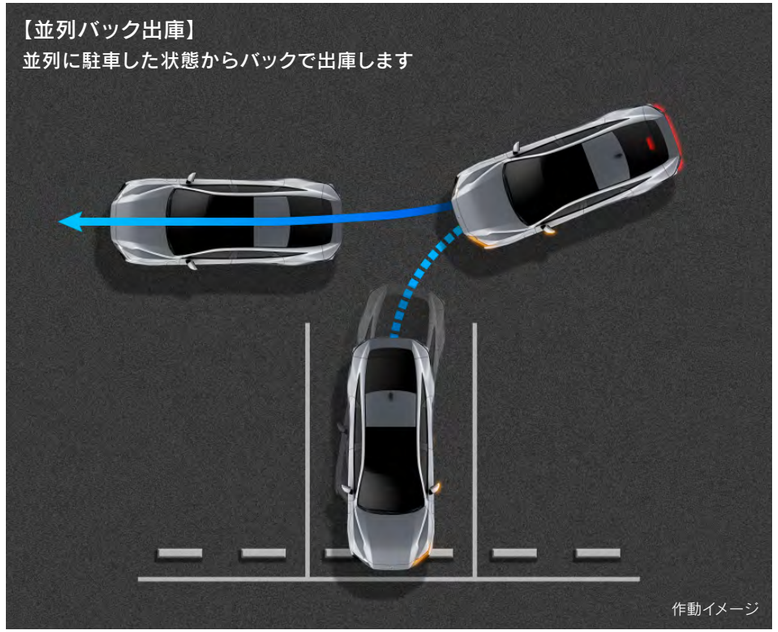
並列バック駐車、縦列駐車・出庫に加えて、並列シーンでの前向き駐車、バック出庫、前向き出庫が可能です。カメラと超音波センサーを融合し全周囲を監視することで、適切に認知、判断、操作を支援。ステアリング・シフト・アクセル・ブレーキの全操作を車両が支援するとともに、俯瞰映像に車両周辺の死角や目標駐車位置などをつねに表示し、スムーズな駐車を実現しました。

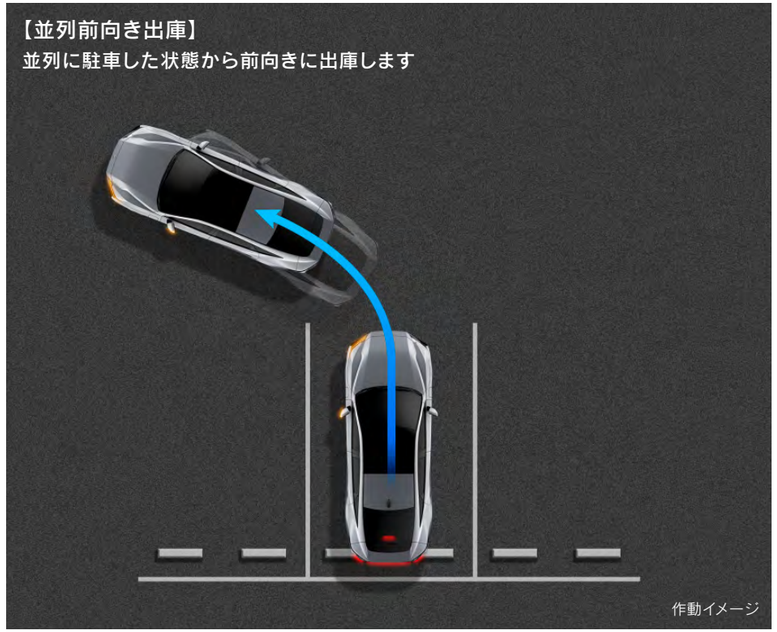
駐車したいスペースの横に停車後、メインスイッチを押して車両周辺と駐車スペース*を確認し、ディスプレイ画面上の開始スイッチを押すとスムーズに駐車を開始します。障害物の位置をディスプレイのカメラ映像上に表示することで、ドライバーに周辺状況を分かりやすく伝えます。障害物に接触する可能性がある場合は、警告するとともにブレーキ制御で接触回避を支援します。

＊駐車スペースが複数ある場合は変更できます。

■ 並列バック駐車、縦列駐車・出庫に加えて、下記の支援シーンに対応







※Lexus Teammate Advanced Park（リモート機能付）はあくまで運転を支援する機能です。Lexus Teammate Advanced Park（リモート機能付）を過信せず、必ずドライバーが責任を持って周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。
※Lexus Teammate Advanced Park（リモート機能付）は駐車環境や周辺状況によっては使用できない場合があります。
※字光式ナンバープレートは装着できません。

さまざまな駐車シーンに対応するLexus Teammate Advanced Park［2］

Advanced Parkのリモート機能

車外から専用スマートフォンアプリ「Remote Park」を操作*することで、遠隔で駐車、出庫が可能となるリモート機能を設定しました。並列・縦列駐車および出庫が可能。また、トランクの荷物を取り出すシーンなどにおける前後移動にも対応しています。不慣れな場所、狭い場所での駐車をサポートし、乗り降りのわずらわしさを低減します。スマートフォンで素早く簡単操作できる使い勝手の良さと、お客さまがストレスを感じない時間でシステムが起動するスムーズな支援をめざしました。

＊スマートフォン操作は、電子キーを携帯したドライバーが行う必要があります。また、デジタルキー装着車の場合でも、電子キーを携帯する必要があります。

※機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。

※画像はイメージです。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

周辺監視システムの拡充

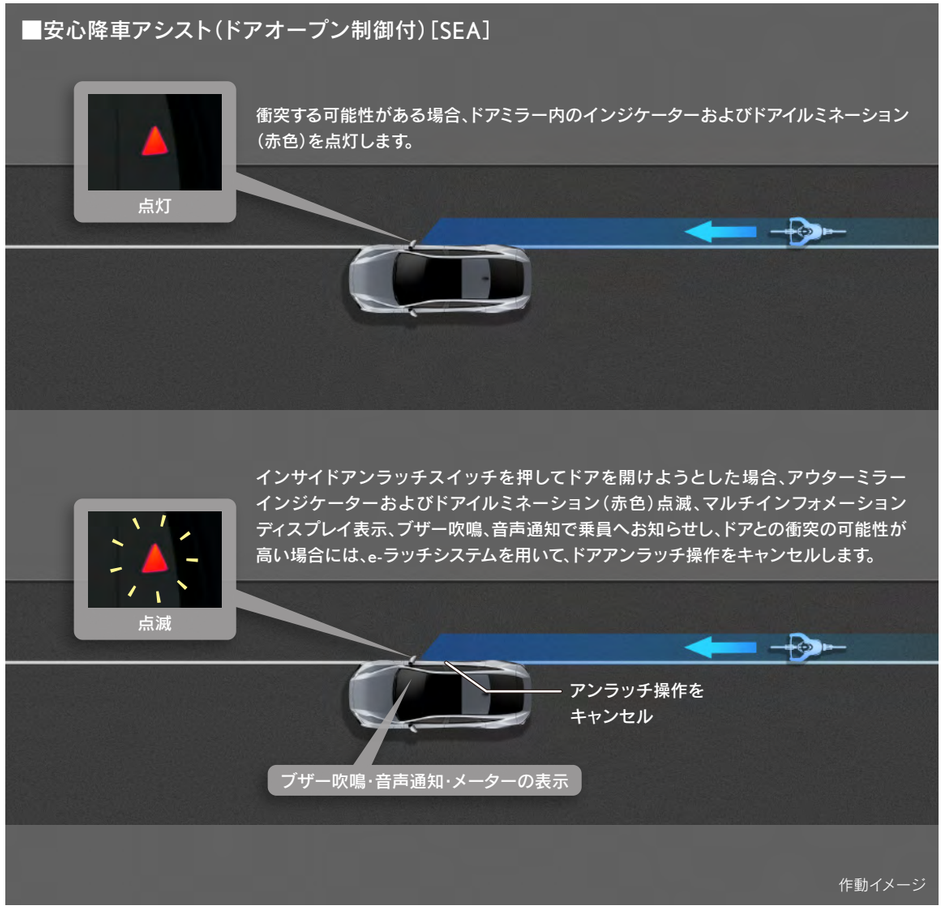
安心降車アシスト(ドアオープン制御付)[SEA]

降車時、ブラインドスポットモニター[BSM]のセンサーを活用し、後方からの自転車を含む接近車両などを検知。開放後のドア、もしくは降車した乗員と衝突する可能性があるとシステムが判断した場合、ドアミラー内のインジケーターおよびドアイルミネーション(赤色)を点灯させ注意を促します。また、インサイドアンラッチスイッチを押してドアを開けようとした場合、アウターミラーインジケーターおよびドアイルミネーション(赤色)点滅、マルチインフォメーションディスプレイ表示、ブザー吹鳴、音声通知で乗員へお知らせし、ドアとの衝突の可能性が高い場合には、e-ラッチシステムを用いて、ドアアンラッチ操作をキャンセルします。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

ブラインドスポットモニター[BSM]

走行中、ドアミラーでは確認しにくい後側方エリアに存在する車両に加えて、隣接する車線の最大約70m後方までモニターし、急接近してくる車両も検知します。車両を検知するとドアミラー内のインジケーターが点灯、車両を検知した状態でウインカーを操作すると、インジケーターが点滅するとともにブザーが吹鳴し、より注意を喚起します。



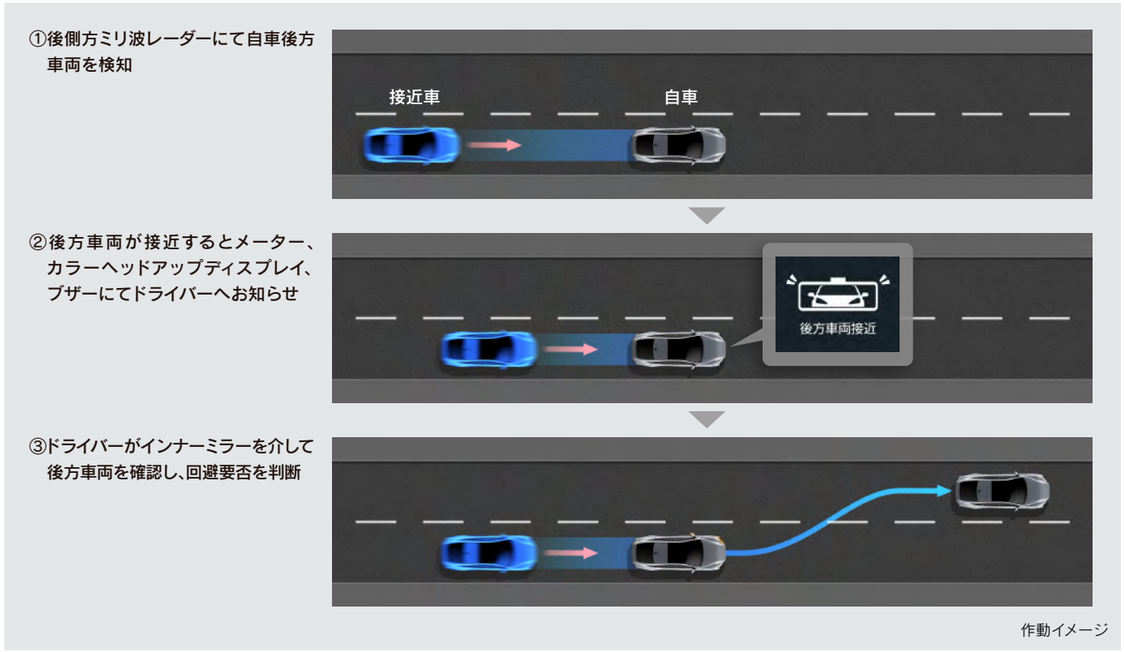
※安心降車アシスト(ドアオープン制御付)[SEA]、ブラインドスポットモニター[BSM]はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。
詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

後方を見守ってくれる安心のアシスト

後方車両接近告知

ブラインドスポットモニター[BSM]の後側方ミリ波レーダーで自車後方の車両を検知し、後方車両が接近した場合には、デジタルインナーミラーの縁を橙色に光らせ、さらにメーターやカラーヘッドアップディスプレイ、ブザーにてお知らせ。インナーミラーへ視線誘導し、後方車両の回避要否の判断をアシストします。



作動イメージ

周辺車両接近時サポート(録画機能・通報提案機能)

後方車両が非常に接近した場合、システムからドライバーに警察もしくはヘルプネット®*への接続を提案。対処方法をお伝えします。また、ドライブレコーダー(全周囲)では、常時記録に加えて「イベント記録とお知らせ」を実施。状況を自動録画し、専用記録領域へ保存されるので上書きされにくくなります。

＊ヘルプネット®はG-Linkに含まれるサービスです。G-Linkのご利用には別途契約が必要となります。

※後方車両接近告知/周辺車両接近時サポート(録画機能・通報提案機能)はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。
※天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用になれない場合があります。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

追突の可能性を後続車に伝え、追突事故の被害軽減に貢献

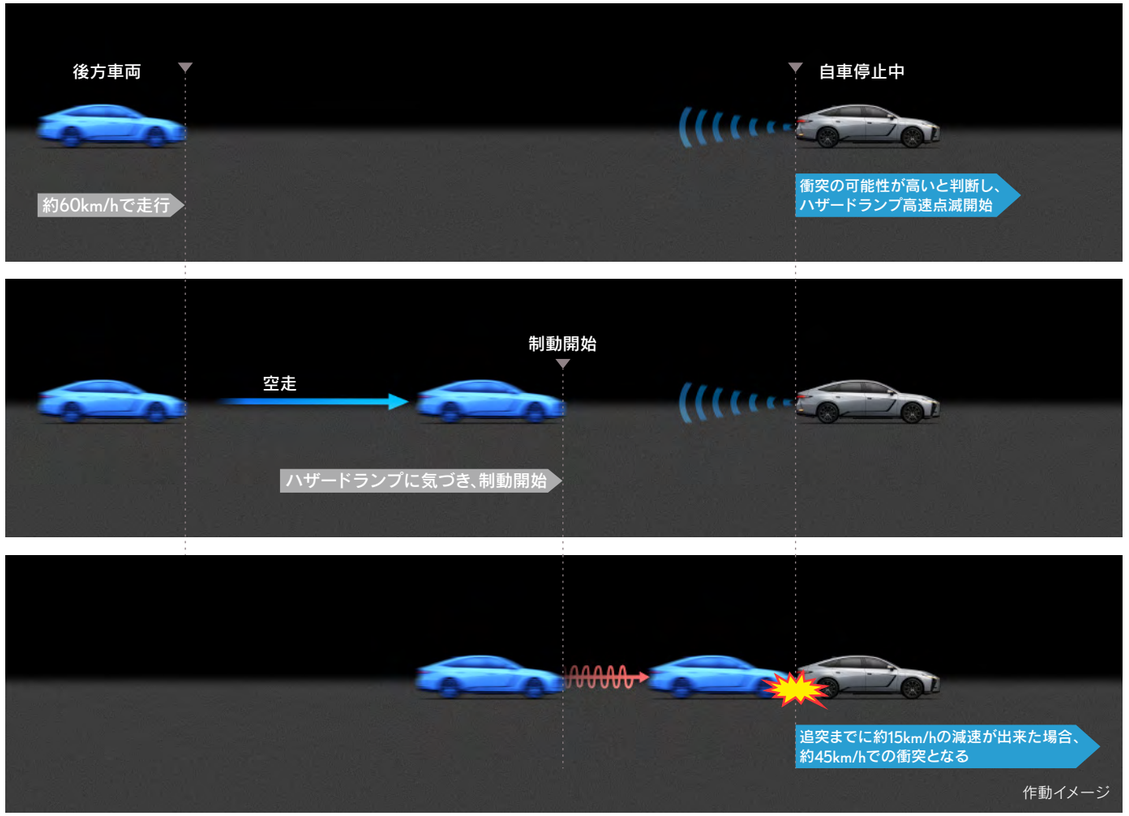
後方車両への接近警報

追突の可能性が高い後続車に対し、ハザードランプを高速点滅させて注意喚起します。自車両と同一レーンを走行する後続車をブラインドスポットモニター［BSM］の後側方ミリ波レーダーにより検知し、後続車との距離、相対速度、方向等から追突の可能性を判断します。追突される可能性が高い場合にハザードランプを約2秒間高速点滅させ、後続車に注意喚起します。

作動条件

検知対象	トラック、バス、乗用車
作動自車速度	全車速 （約10km/h以上の場合はブレーキON時のみ作動）
電源/シフト条件	イグニッションON/シフトRポジション以外
ターンシグナル操作	ターンシグナル操作をしていないとき
ハザード操作（マニュアル）	ハザード操作していないとき
後続車相対速度	約30～100km/h

※後方車両への接近警報はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。
※天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用になれない場合があります。



作動イメージ

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

被追突時の2次衝突被害の回避・軽減に貢献

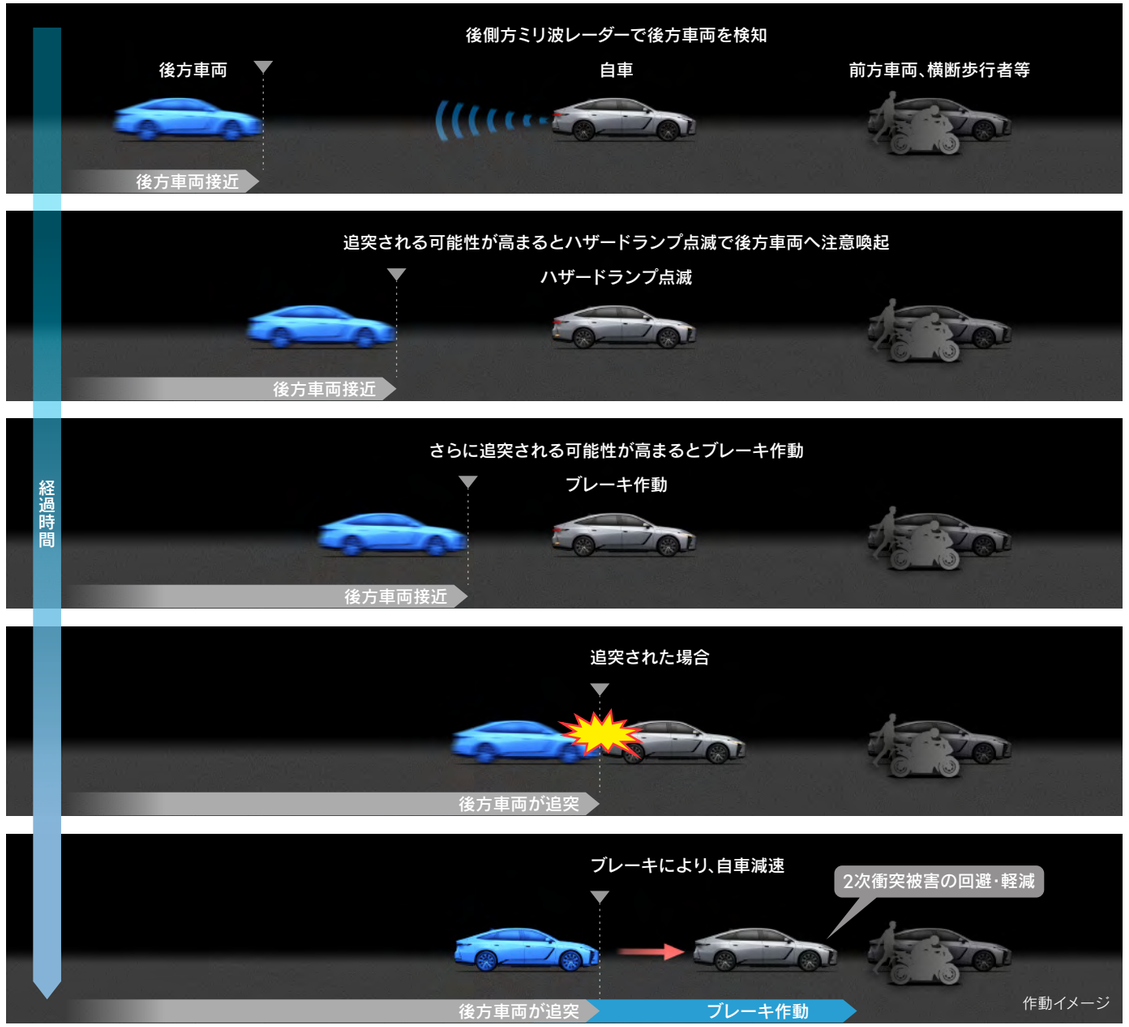
セカンダリーコリジョンブレーキ（停車中後突対応）

自車が停車中、ブラインドスポットモニター［BSM］の後側方ミリ波レーダーで後方車両を検知し、追突される可能性が非常に高いとシステムが判断すると、自車のブレーキを作動させます。その後追突された場合に自車の速度を減速し、2次衝突被害の回避・軽減に貢献します。自車走行中に前突・側突された後にブレーキを作動させる従来のセカンダリーコリジョンブレーキに対して、停車中後突対応は後側方ミリ波レーダーを使用することで新たに後突に対応するとともに、衝突前からブレーキを作動。より早期での減速が可能です。

	支援方向			自車状態	作動開始タイミング
	前方	側方	後方		
従来のセカンダリーコリジョンブレーキ	○	○	—	走行中	衝突後
セカンダリーコリジョンブレーキ（停車中後突対応）	—	—	○	停車中	衝突可能性前

※セカンダリーコリジョンブレーキ（停車中後突対応）を過信しないでください。本システムは、二次衝突による被害の軽減に寄与することを目的としていますが、その効果はさまざまな条件によりかわります。システムを過信すると重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

※天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用になれない場合があります。



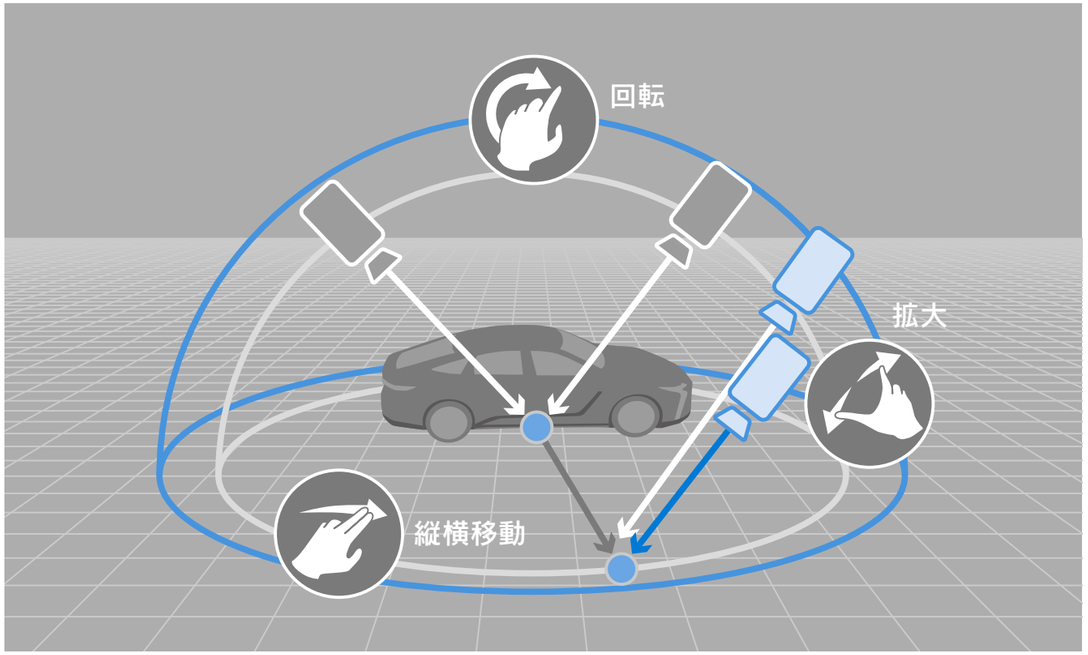
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

死角を減らし視界をひらくアイテム［1］

パノラミックビューモニター（3Dビュー付）

ドライバーの周辺確認をサポートするパノラミックビューモニターに、3Dビューを採用。画面のスワイプ操作により、ドライバーの好きな視点から周囲を見ることができます*。クルマを透かした状態で視点を移動できるようにすることで、全周囲の死角を確認しやすくします。また、クリアな視界を保つため、バックカメラにはカメラ洗浄機能が付いており、タッチ操作でウォッシャー液を噴射します。

＊シフト「P」ポジション時のみ操作可能。 ※画面に映る人や障害物は実際の位置や距離と異なります。映像を過信せず、必ず車両周辺の安全を直接確認しながら運転してください。なお、字光式ナンバープレートは装着できません。 ※自車速度約20km/h以下で作動します。 ※一定速度を超えるとモニターにカメラ画像が表示されなくなります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

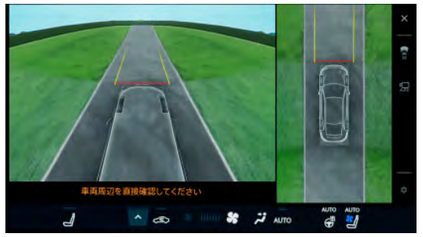


自由視点操作機能

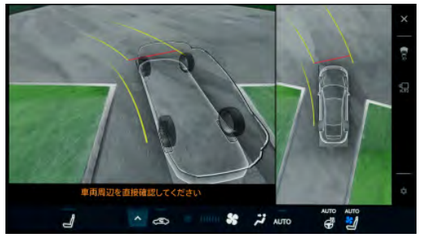
3Dビューでは直感的な操作で好きな視点から見ることができます。

※Pレンジのみ視点操作可能です。
※画像は他車種です。

ディスプレイ表示イメージ



サイドクリアランスビュー表示



コーナリングビュー表示

バックカメラ洗浄イメージ

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

死角を減らし視界をひらくアイテム［2］

デジタルインナーミラー

車両後方カメラの映像をミラーのディスプレイに表示することで、後席の乗員やヘッドレストに遮られることなく、後方の安全確認が可能です。高画質の映像により、鏡面ミラーモードからデジタルインナーミラーモードに切り替えた際の自然な色調、夜間のクリアな視認性を実現しています。

鏡面ミラーモード

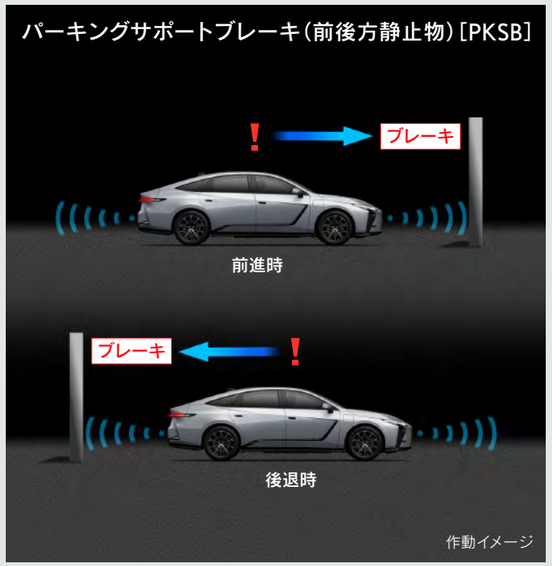
デジタルインナーミラーモード

※初めての走行前や運転者が代わる場合には、必ずミラーの調整を安全な場所に停車して行い、走行中には絶対に行わないでください。調整を行わずに走行すると、映像が二重映りする場合があります。体調・年齢などにより、画面に焦点が合うまで時間がかかる場合があります。また、着雪や雨滴、汚れ等により映像が見えづらくなる場合があります。その場合には鏡面ミラーモードに切り替えてご使用ください。夜間など暗い場所では周辺を明るく見せるために映像が自動的に調整されることにより、特有のちらつきが発生する場合があります。

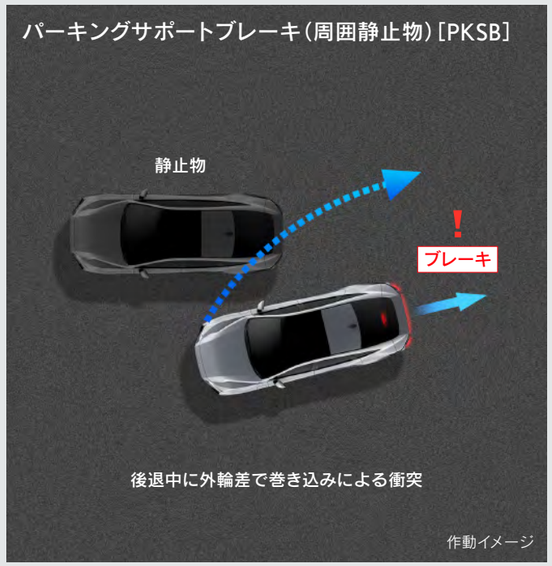
※画像はイメージです。 ※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

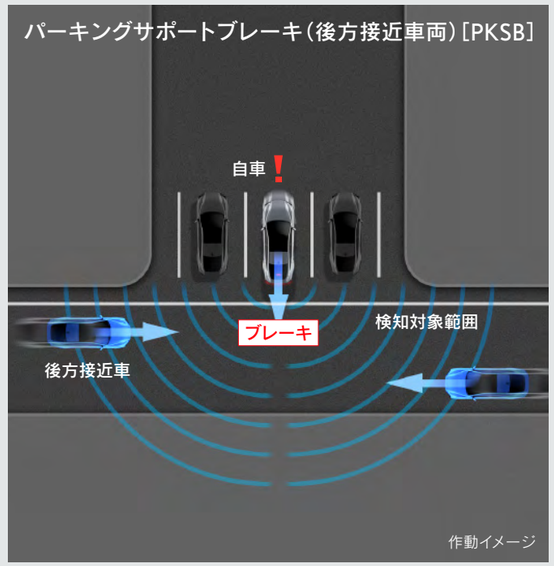
リスクに備えドライバーの安心感を高める装備

パーキングサポートブレーキ



アクセルの踏み間違いや踏みすぎなどで起こる衝突を緩和し、被害の軽減に寄与するシステムです。静止物の検知対象を前後進行方向のみならず、側方を加えた車両周囲にまで拡大。Advanced Park（リモート機能付）のアシスト中だけでなく、出庫や後退中のような駐車シーンにおいても周囲を監視しながら静止物の接近を表示とブザーで知らせ、さらに距離が縮まると衝突被害軽減ブレーキをかけます。





後退して出庫する際、自車後側方から接近する車両の存在を、ドアミラー、タッチディスプレイ、およびブザーでお知らせします。自車後側方から接近する車両と衝突する可能性が高いと判断した場合、衝突被害軽減ブレーキをかけます。

後退して出庫する際、自車後方の歩行者の存在を、タッチディスプレイ、およびブザーでお知らせします。自車後方の歩行者と衝突する可能性が高いと判断した場合、衝突被害軽減ブレーキをかけます。

※パーキングサポートブレーキ（後方接近車両）のレーダーは真後ろの車両を検知できないため、必ずバックモニターと併せてご使用ください。
※パーキングサポートブレーキは衝突被害軽減ブレーキまで働くシステムではありますが、必ず止まることを約束するものではありません。
※本機能は、ドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態、歩行者の状態等によっては、作動しない場合があります。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
※パーキングサポートブレーキ[PKSB]が作動した場合でもブレーキ制御は2秒で解除されるため、そのまま前進・後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。
※歩行者以外の立体物に対しても作動することがあります。ブレーキ作動後はブレーキを踏んで周囲の確認をお願いします。
※字光式ナンバープレートは装着できません。
※運転者自身でパーキングサポートブレーキの衝突被害軽減ブレーキ制御を試すことはおやめください。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

衝突時の被害軽減に寄与する装備

シートベルトプリテンショナー

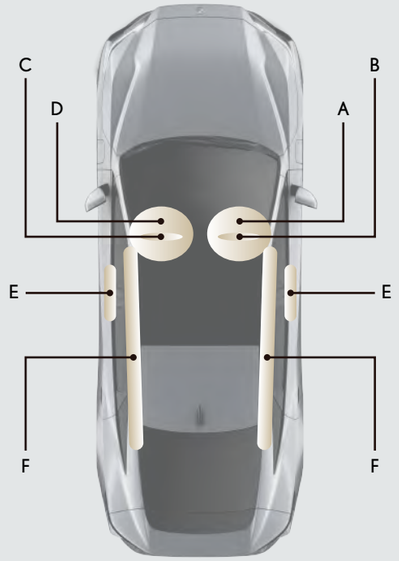
前方、側方から強い衝撃を受けたときシートベルトを肩側から引き込むことに加え、腰側からも引き込み適切な乗員拘束効果を確保します。

作動イメージ

SRSエアバッグシステム

前席には、前方からの衝撃力に応じて展開するSRSデュアルステージエアバッグと、下肢を受け止めることで身体全体への衝撃力を分散・緩和するSRSニーエアバッグを設定。また、側方衝突に対してはSRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグを備えています。

※SRSエアバッグシステムは衝突時の条件によっては作動しない場合があります。SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置ですので必ずシートベルトをご着用ください。



A 運転席SRSデュアルステージエアバッグ
B 運転席SRSニーエアバッグ
C 助手席SRSニーエアバッグ
D 助手席SRSデュアルステージエアバッグ
E 前席SRSサイドエアバッグ
F 前後席SRSカーテンシールドエアバッグ

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

後退時の急加速を抑えるドライブスタートコントロールと、タイヤ空気圧低下を知らせる警告表示

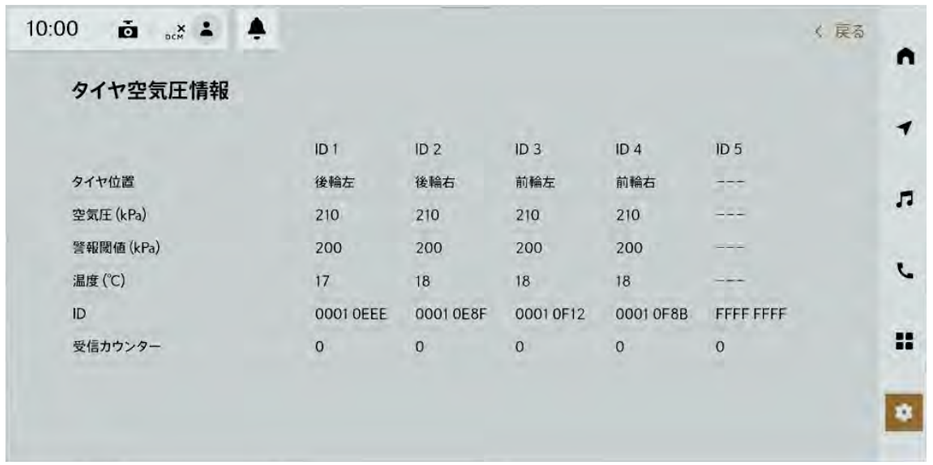
ドライブスタートコントロール

後退時、必要以上にアクセルを踏み込んで速度が上がりすぎるのを防ぐために、EVシステム出力/ハイブリッドシステム出力を抑えます。

タイヤ空気圧警告表示（マルチインフォメーションディスプレイ表示付）

空気圧が低下したタイヤがあると、メーター内のインジケーターランプ点灯とともに、ディスプレイに空気圧の数値を反転表示します。
イグニッションONで空気圧を検出するため、走行前に確認が可能です。

※電波環境によっては空気圧の検出ができない場合があります。



	ID 1	ID 2	ID 3	ID 4	ID 5
タイヤ位置	後輪左	後輪右	前輪左	前輪右	---
空気圧 (kPa)	210	210	210	210	---
警報閾値 (kPa)	200	200	200	200	---
温度 (℃)	17	18	18	18	---
ID	0001 0EEE	0001 0E8F	0001 0F12	0001 0F8B	FFFF FFFF
受信カウンター	0	0	0	0	0

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

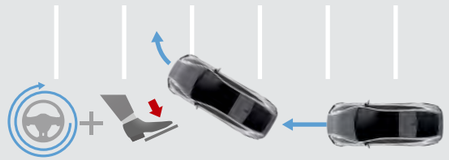
障害物がないシーンでも、ペダル踏み間違い時に加速を抑制

障害物がなくても、ペダル踏み間違いによる急発進を抑制します。障害物の有無にかかわらず、アクセルの踏みすぎや踏み間違いを検知すると、警報ブザーとディスプレイ表示でドライバーに注意を促すとともに、クルマの加速を抑制して衝突被害の軽減に寄与します。

急加速抑制

前進中にハンドルを大きく切った状態や、後退中にアクセルを速く強く踏み込んだ場合などに踏み間違いと判断して加速を抑制します。

次の条件のすべてを満たした場合、急加速抑制が作動します。
●車速が15km/h以下のとき
●①～②のいずれかが成立したとき

	作動イメージ	作動条件
①		前進中にステアリングを大きく切った状態で アクセルを速く強く踏み込んだとき
②		後退中にアクセルを速く強く踏み込んだとき

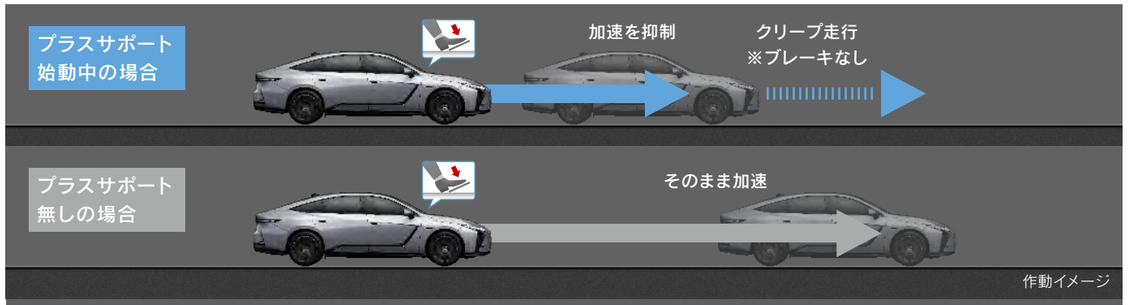
※本機能は自動で停止する機能ではありません。必ず運転者がブレーキペダルを踏んで停止してください。
※アクセルを速く強く踏み込むような運転をしたときに、意図せずシステムが作動することがあります。
※お客さまご自身で本機能の作動テストを行わないでください。状況によっては、正常に作動せず、思わぬ事故につながる恐れがあり危険です。
※ここに示した作動条件は一部です。
ご使用の前に、取扱説明書で各機能の特徴・操作方法・留意事項を必ずご確認ください。

[DEALER OPTION]プラスサポート ES500e ES350e ES350h＊

＊ディーラーオプションのプラスサポート用スマートキー（電子キー）は、レスオプションパッケージ選択時のみ装着可能です。
専用キーでのドア解錠で、プラスサポートを自動で始動します。

＜急アクセル時加速抑制＞

走行中にアクセルを速く強く踏み込んだ場合などに踏み間違いと判断して加速を抑制します。
※急加速抑制と比べ作動条件（車速やステアリング操作条件）が緩和されています。
※ここに示した条件は代表例であり、実際の作動条件の一部に過ぎません。詳しくは取扱説明書をご確認ください。



作動イメージ

プラスサポート用スマートキー（電子キー）
標準キーと区別しやすい、サテンゴールド加飾の専用キーです。

メーター表示

※本製品にメカニカルキーは付属していません。標準スマートキーに付属のメカニカルキーを本製品に差し替えてご使用ください。 ※メカニカルキーが無い状態では、電子キーの電池が切れた時にドアロックを解除できなくなります。メカニカルキーは追加で購入していただくことも可能です。レクサス販売店におたずねください。 ※ブレーキを制御するシステムではありません。 ※自車車速約30km/h以下で作動します。 ※前進および後退時に作動します。
※アクセルを速く強く踏み込むような運転をした場合に、意図せずシステムが作動することがあります。 ※プラスサポートで運転中でも、右左折時や車線変更時、一時停止位置や信号待ちからの発進時、急な坂道での発進や加速時には、通常どおり加速できます。ただし、方向指示レバーを操作せず右左折や車線変更をしたり、ブレーキを踏まない状態（ブレーキホールドでの停車中含む）から発進するとシステムが作動することがあります。その場合は、一度アクセルを離し、ゆっくり踏みなおせば加速が可能です。 ※プラスサポート用スマートキー（電子キー）と標準スマートキーは同時に携帯せず、目的に合った1種類のキーのみ携帯してください。
プラスサポートが作動しない可能性があります。メーター表示で始動中をご確認ください。

＝ディーラーオプション
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

見えない“不安”を、見える“安心”に

ITS Connect

クルマのセンサーでは捉えきれない見通し外の情報や信号等の情報を、クルマとクルマ、あるいは道路*とクルマが直接通信し、カラーヘッドアップディスプレイやマルチインフォメーションディスプレイでの表示、ブザー音でドライバーに知らせ、安全運転を支援するシステムです。

＊路車間通信システムに対応した路側装置は、2026年6月現在、宮城県、茨城県、埼玉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、広島県、福岡県に設置されています。

※本システムは「路側装置が設置された交差点」または「本システムが搭載された周辺車両」との間でのみ作動します。また、路側装置が設置された交差点であっても、交差点に進入する方向によっては、作動するシステムが異なる場合があります。本システムはあくまでも補助機能です。システムを過信せず、つねに道路状況に注意し、安全運転を心がけてください。

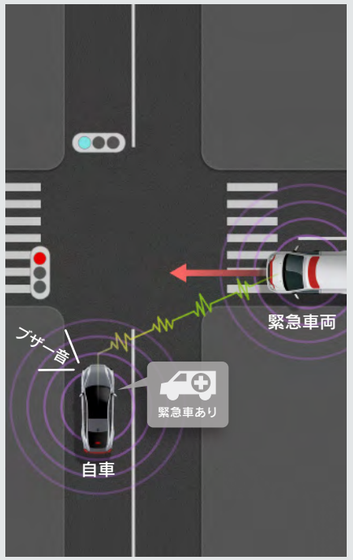
※緊急車両存在通知は本システムを搭載していない緊急車両の存在は案内されません。ドライバー自身が周囲の安全を確認してください。

※通信利用型レーダークルーズコントロールは、先行車や周囲の車両の走行状態によっては、スムーズな追従走行が行われない場合や、自車の速度や先行車との車間距離に影響がおよぶ場合があります。

※右折時注意喚起は、路側装置が設置された交差点であっても、路側装置の種類や、交差点に進入する方向によっては、対向車のみを検知し、歩行者がいることを注意喚起しない場合があります。なお、対向車や歩行者が路側装置（感知器）の検出範囲外に存在している場合や、路側装置（感知器）が車両の特徴や環境条件・経年変化等によって未検知や誤検知を起こす場合は、注意喚起しないことや、通知内容が実際の道路状況と異なる場合があります。ご利用可能なサービス提供場所については、レクサス販売店におたずねください。

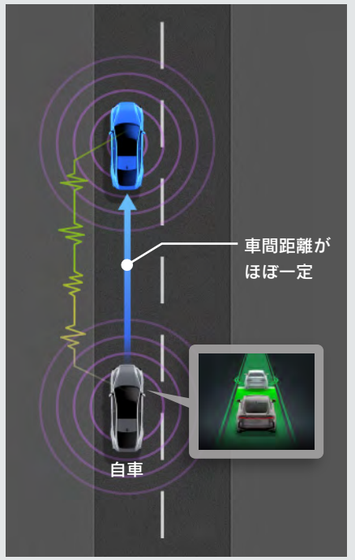
※右記の機能は一例です。

クルマとクルマがつながる車車間通信システム



緊急車両存在通知

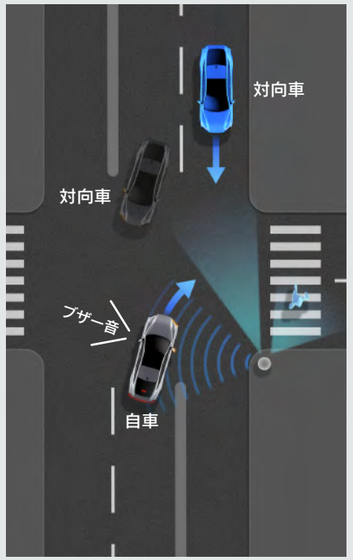
サイレンを鳴らしている緊急車両（救急車）が存在する場合に、ブザー音と音声案内で通知し、自車両に対するおおよその方向・距離・緊急車両の進行方向を表示します。救急車が見えにくい、騒音でサイレンが聞こえにくい等の状況でも、事前に緊急車両の存在を知ることが可能となります。



通信利用型レーダークルーズコントロール

レーダークルーズコントロールで先行車に追従している時、先行車が通信利用型レーダークルーズコントロール対応車両であれば、車車間通信により取得した先行車の加減速情報に素早く反応して車間距離や速度の変動を抑制し、スムーズな追従走行が可能となります。

道路*とクルマがつながる路車間通信システム



右折時注意喚起

交差点右折時、道路側の路側装置で死角の対向車や右折先の横断歩行者を検知。接近している対向車や歩行者がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に右折できるよう支援します。

ITS Connectについては、こちらのURLよりご確認ください（https://lexus.jp/technology/itsconnect/）

作動イメージ

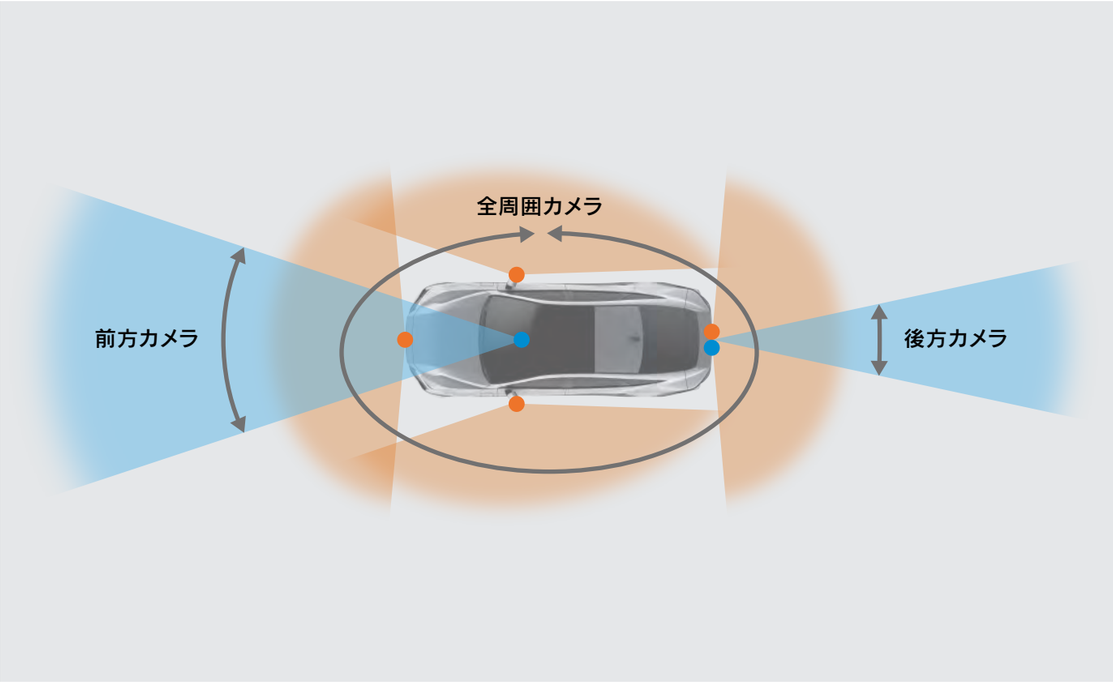
※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

スマートフォン連携や見守り機能が進化、さらに全周囲を記録［1］

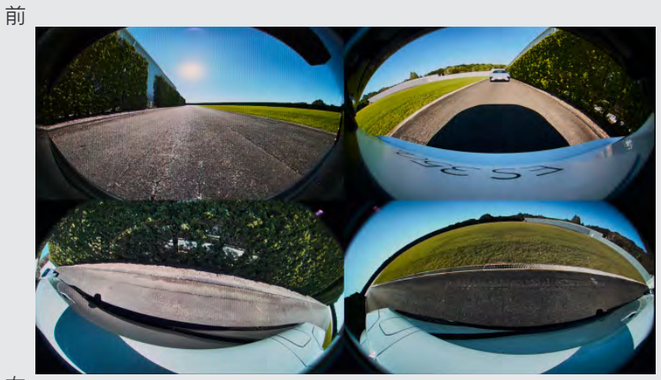
ドライブレコーダー（全周囲）

単眼カメラの前方映像、デジタルインナーミラーカメラの後方映像に加え、パノラミックビューモニター用のカメラを併用し、死角の少ない前後左右360°をカバーする全周囲の映像をメモリー内に常時録画します。衝撃などのイベントが発生するとスマートフォンのMy LEXUS（アプリ）にて通知され、録画した映像をダウンロードし確認できるスマホdeドラレコ*を採用。車内の14インチディスプレイでもすぐに確認できます。また、オートアラームシステムが作動したとき映像を自動的に記録し車上荒らし等の証拠を残す駐車中イベント録画と、車両電源を切ると自動的に常時映像を記録し車両へのいたずらなどに対し証拠を残す駐車中常時録画（BEVのみ）を採用し、駐車中のセキュリティ性を高めました。

＊スマホdeドラレコはG-Linkおよび有料オプション契約が必要となります。詳しくは107ページをご覧ください。



録画範囲イメージ



全周囲映像イメージ

前方映像イメージ

後方映像イメージ

前方カメラ

後方カメラ

映像再生イメージ

■機能　画角（水平）：前方121°/後方193°/側方197°録画画素数：前方200万画素（上下に黒帯が記録されるため、映像は約180万画素となります）/後方200万画素（上下に黒帯が記録されるため、映像は約130万画素となります）/側方130万画素
■写真はイメージです。　■画像のカメラ範囲はイメージです。

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

スマートフォン連携や見守り機能が進化、さらに全周囲を記録［2］

■**常時録画**
パワースイッチがONの間、常時映像を録画します。記録上限時間の約120分を超えた場合、古いデータから上書きされます。

■**手動録画**
ドライバーが手動操作により、希望するタイミングで映像を撮影することができます。操作は、手動録画画面の録画ボタンを押すほかに、ショートカットメニューや音声操作で開始することもできます。

■**イベント録画**
急ブレーキ等、検知対象のイベントが発生した場合、後で走行状況を確認できるように自動で録画映像を保護。イベント発生タイミングを基準に前後10秒間の前後方カメラ映像を記録します。

＜検知対象のイベント＞

衝撃検知：Gセンサーによって、急激なGの変化を検知したとき

エアバッグ衝突センシング：衝突などにより、エアバッグが展開したとき

後方接近車両検知：車両後側方レーダーにより、自車後方の極接近車両を検知したとき

■**駐車中イベント録画**
駐車時（パワースイッチOFF時）の衝撃検知や、ドアのこじ開け等によるオートアラームシステムが作動した場合、映像を自動的に記録することで、車上荒らし等の証拠を残します。
※イベント検知の感度は変更可能です。

■**駐車中常時録画 ※BEVのみ**
車両電源を切ってから最大2時間、常時録画を記録することで、車両へのいたずらなどに対し証拠を残します。

■**スマホdeドラレコ***
走行中や駐車中、衝撃などのイベントが発生すると、自動でカメラ映像を保護。ユーザーのスマートフォンのMy LEXUS（アプリ）に通知が届くとともに、映像をダウンロードして確認することができます。
＊スマホdeドラレコはG-Linkおよび有料オプション契約が必要となります。
※走行中は手動録画/イベント録画、駐車中はイベント録画が対象です。すべての状況での動作を保証するものではございません。

■**地図表示モード**
地図上に撮影地点を表示し、地点を選択することで再生することができます。

※前方はLexus Safety System ＋のカメラ、後方はデジタルインナーミラーのカメラ、全周囲はパノラミックビューモニターのカメラを流用しています。 ■ドライブレコーダー（全周囲）は事故の検証に役立つことを目的の一つとした製品ですが、証拠としての効力を保証するものではありません。 ■録画されたファイルが破損していた場合による損害、故障や使用によって生じた損害については、弊社は一切責任を負いません。 ■録画した映像は、その使用目的や使用方法によって、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、イタズラなどの目的では使用しないでください。これらの場合については弊社は一切責任を負いません。 ■詳細につきましては取扱説明書をご覧ください。

レクサスに乗る、すべての人たちへ 最上の満足と歓びを

車を運転している時も、車から離れている時も、オーナーの皆さまが安心と満足の時間をお過ごしいただくためのサービス、それがレクサストータルケアです。
保証やメンテナンスからオーナー様に代わってナビの目的地設定や、紹介・予約サービス、さらにトラブル対応まで、心からのサポートをお届けします。

LEXUS TOTAL CARE

CONCIERGE コンシェルジュ

あなたのレクサスライフを、24時間365日、
いつでもサポート。

・走行中でもナビの目的地を設定
・事故やJAF手配などトラブル時の対応
・ホテルやレストランの紹介・予約　など

CONNECTED コネクティッド

「つながる」で広がるカーライフ。
いつでも最適な運転環境を。

・乗車時にシート位置などを自動調整
・スマートフォンでクルマのエアコンを遠隔起動
・渋滞考慮のルートや、空き駐車場を案内　など

SECURITY セキュリティ

この安心感こそが、レクサスらしさ。
万一の時に、確かなサポートを。

・事故や急病時に緊急通報をサポート
・クルマの始動を暗証番号でロック
・ドアのこじ開けや車内侵入などを通知　など

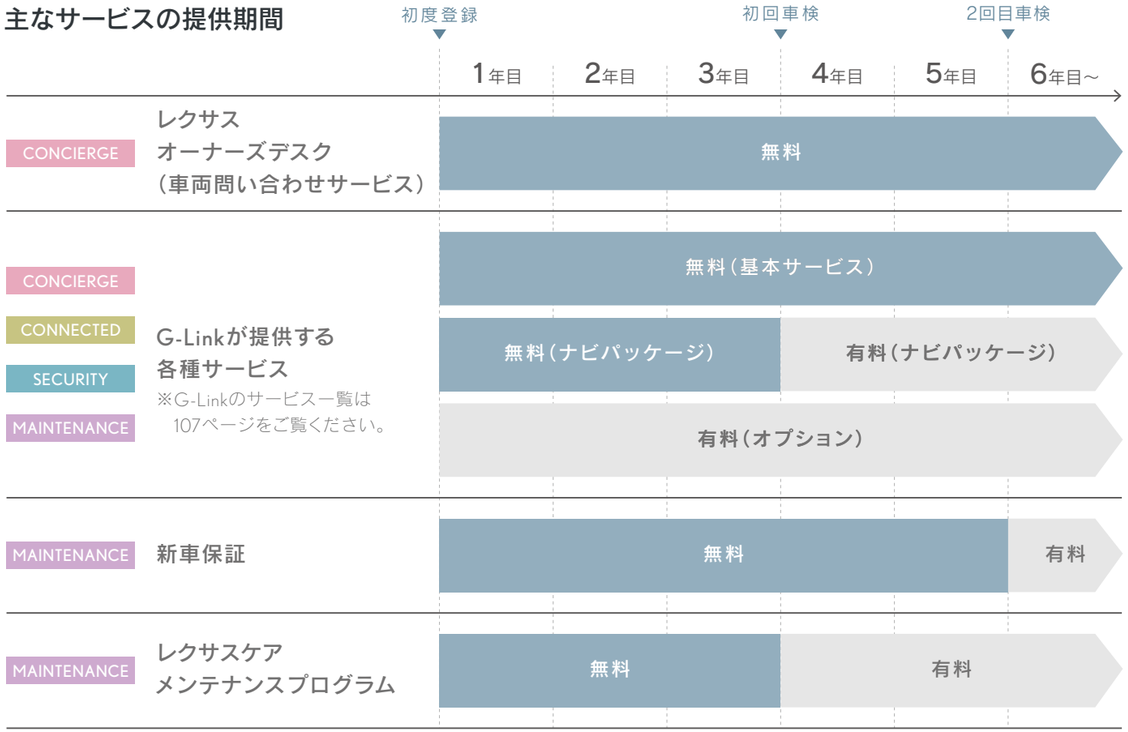
MAINTENANCE メンテナンス

レクサスらしい走りをいつも保つために。
独自の長期保証とメンテナンス。

・5年間10万km以内の新車保証
・3年間無料の点検とメンテナンス
・定期点検の案内をメールでお知らせ　など

※MAINTENANCEの詳しい条件につきましては、106ページをご覧ください。

主なサービスの提供期間



あなたのレクサスライフを、24時間365日、いつでもサポート

レクサスオーナーズデスク ナビパッケージ

ドライブしているときも、普段の暮らしにも、レクサスオーナー様だけの満足と安心を。ナビのボタンにタッチするだけで、またはお電話で、専任オペレーターがさまざまなリクエストにお応えいたします。

■お問い合わせサービス

レクサス車の操作方法やアフターサービス、お車に関する全てのお悩みに対応します。

・レクサス車に関する問い合わせ
・レクサス販売店への問い合わせ

※G-Linkスタンダードおよびナビパッケージのご契約なしでご利用いただけます。

■ドライブサポート

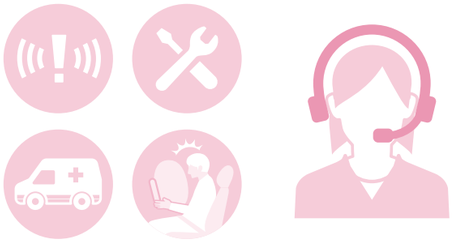
ナビの目的地設定や駐車場案内など、専任オペレーターがサポートします。

・ナビゲーションの目的地設定
・施設情報案内
・道路交通情報の案内
・電話番号の案内
・駐車場の案内
・天気予報・ニュースの配信
　等

■ご相談サービス

JAFや保険会社、ご家族への連絡などトラブル直後から事後のケアまで幅広く支援します。

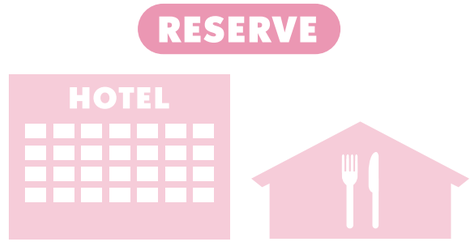
・ご家族の方などへの伝言
・宿泊・交通手段の確保
・診療機関の案内
・保険会社への取り次ぎ
・JAFの手配



■ご紹介・ご予約サービス

ホテル・レストラン・国内航空券などをいつでも手配。急な出張やお出かけも安心です。

・ホテルの紹介・予約
・レストランの紹介・予約
・国内航空券の予約
・レンタカー予約の取り次ぎ



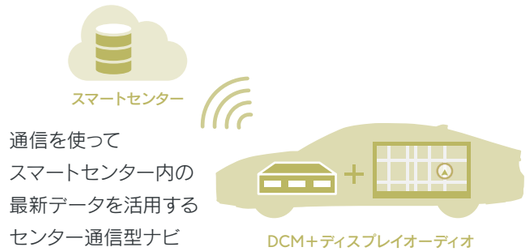
※ナビパッケージのご利用料金につきましては、107ページをご覧ください。

「つながる」で広がるカーライフ。いつでも最適な運転環境を［1］

コネクティッドナビ ナビパッケージ

スマートセンターから取得した新しい情報（地図・施設・交通情報）を活用しながらルート案内を実施するセンター通信型のナビです。また、クルマとつながることで安心、安全な機能を最大限に活用できるため、日々のドライブに今まで以上の安心を提供します。

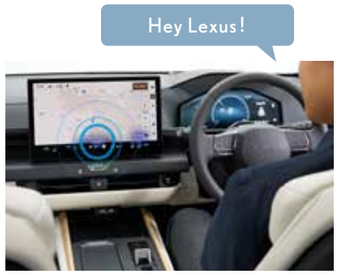
・センターから取得する新しい道路と施設を地図表示
・リアルタイムの交通情報や新しい施設情報を活用したルート案内



エージェント（音声対話サービス）

一切のスイッチ操作なく「Hey Lexus」とクルマに話しかけるだけで起動。「地図を拡大して」「FM〈周波数〉に合わせて」「温度をあげて」などの操作が可能です。

※ステアリングのトークスイッチを押して発話することでの起動も可能です。
※目的地の設定等の一部機能のご利用には、ナビパッケージのご契約が必要です。



■エージェントの主な検索メニュー

・目的地検索
・ナビゲーション、オーディオ、車両の操作
・ニュース、天気予報などの情報

車内Wi-Fi 有料オプション

クルマがWi-Fiスポットになって、車内で動画、音楽、ゲームなどをデータ通信量を気にすることなく楽しめます。

※Apple Carplay、Android Auto™のワイヤレス接続をご使用時は、5GHzの車内Wi-Fiは同時利用できません。Apple Carplay、Android Auto™をご使用時はUSBケーブル接続にてご利用ください。
※直近3日間（当日は含みません）で6GB以上の通信をした場合、終日速度制限がかかることがあります。
※接続機器の同時接続は10台まで可能です。

音楽配信サービス

車内で、音楽配信サービスのSpotifyが楽しめます。テザリングによる通信、もしくは車内Wi-Fiのご契約によるDCM通信でご利用できます。

※音楽配信サービスの契約はお客さまご自身で行ってください。
※事前にMy LEXUS（アプリ）から音楽配信サービスとのID連携が必要となります。
※DCM通信は車内Wi-Fi（有料オプションサービス）の契約が必要となります。
※テザリングによる通信でご利用の場合、ナビゲーション機能など各種サービスで使用するデータ通信は、テザリング元のスマートフォンなどの通信回線を利用します。そのため、ご契約のデータ通信量やプランによっては、通信速度の制限や追加料金が発生する場合があります。

※ナビパッケージおよび有料オプションのご利用料金につきましては、107ページをご覧ください。

「つながる」で広がるカーライフ。いつでも最適な運転環境を［2］

My LEXUS（アプリ）

いつでもクルマとつながるスマートフォンアプリ。G-Linkの各種サービスをご利用いただけます。

リモートエアコン ナビパッケージ

乗車前に、My LEXUS（アプリ）からエアコンを操作できます。アプリでエアコンを起動させ、あらかじめ車内を快適な室温にすることが可能です。1℃単位の温度設定や、フロントデフロスター、リヤデフォッガーとの連動起動にも対応します。

■リモートエアコンの主な機能

・お好みに合わせて温度や作動時間の設定
・フロントガラスやリヤガラスの霜取り
・シートヒーターなどの連動設定

※一般公道上や閉め切った場所での使用はおやめください。 ※起動後、一定の時間が経つと自動的に停止します。
※車両停止中にエンジンをみだりに稼働させた場合、条例により、罰則を受けることがありますのでご注意ください（地方自治体の条例などをご確認ください）。 ※使用時には周囲の安全を十分にご確認の上ご使用ください。 ※通信環境や使用状況によっては、ご利用できない場合があります（BEVでは駆動用電池の充電量が少ないときなど）。

デジタルキー

スマートフォンを携帯していれば、ウォレットアプリを起動することなくドアハンドルに触れるだけで解錠できます。

※デジタルキーの詳細につきましては、35ページをご覧ください。

※ナビパッケージのご利用料金につきましては、107ページをご覧ください。

この安心感こそが、レクサスらしさ。万一の時に、確かなサポートを

G-Security

お車から離れているときもしっかり見守り安心サポート。

＜サービスの流れ（一例）＞

アラーム通知

ドアのこじ開け、車内侵入などによるオートアラームの作動をセンターが検知し、お知らせします。

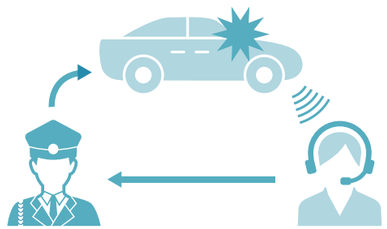
盗難車両の位置追跡 ナビパッケージ

お客さまの要望に基づいて、オペレーターがお車の位置情報の追跡*を開始します。

＊オートアラームの発報または警察への被害届の提出が必要となります。

警備員の派遣 ナビパッケージ

お客さまの要望に基づいて警備員を現場へ派遣します。車両の状況を確認、お客さまに報告します。



マイカー始動ロック ※現在、本サービスの提供を停止しております。

暗証番号を設定してクルマの始動をロック。パワースイッチOFFに連動したロックや、曜日ごとに時間を指定した予約ロックが可能で、夜間や旅行など、クルマを使っていない時間帯のセキュリティを高めることができます。

※マイカー始動ロックは車両の始動を禁止することで車両盗難を抑制するものであり、車両盗難を完全に防止するものではありません。

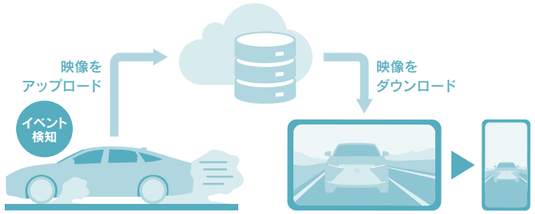
ヘルプネット®

突然の事故や急病など、万一の際はヘルプネット®センターにつながり、警察や消防への緊急通報をサポートします。

レクサス緊急サポート24 ナビパッケージ

もしもお車が走行不能になった時も、レクサスオーナーズデスクへご連絡いただくことで、必要な連絡や手配をワンストップでスピーディにサポートします。

スマホdeドラレコ 有料オプション



走行中や駐車中の衝撃など、ドライブレコーダーの映像をMy LEXUS（アプリ）で確認可能。事故や当て逃げなどの状況把握に役立ちます。

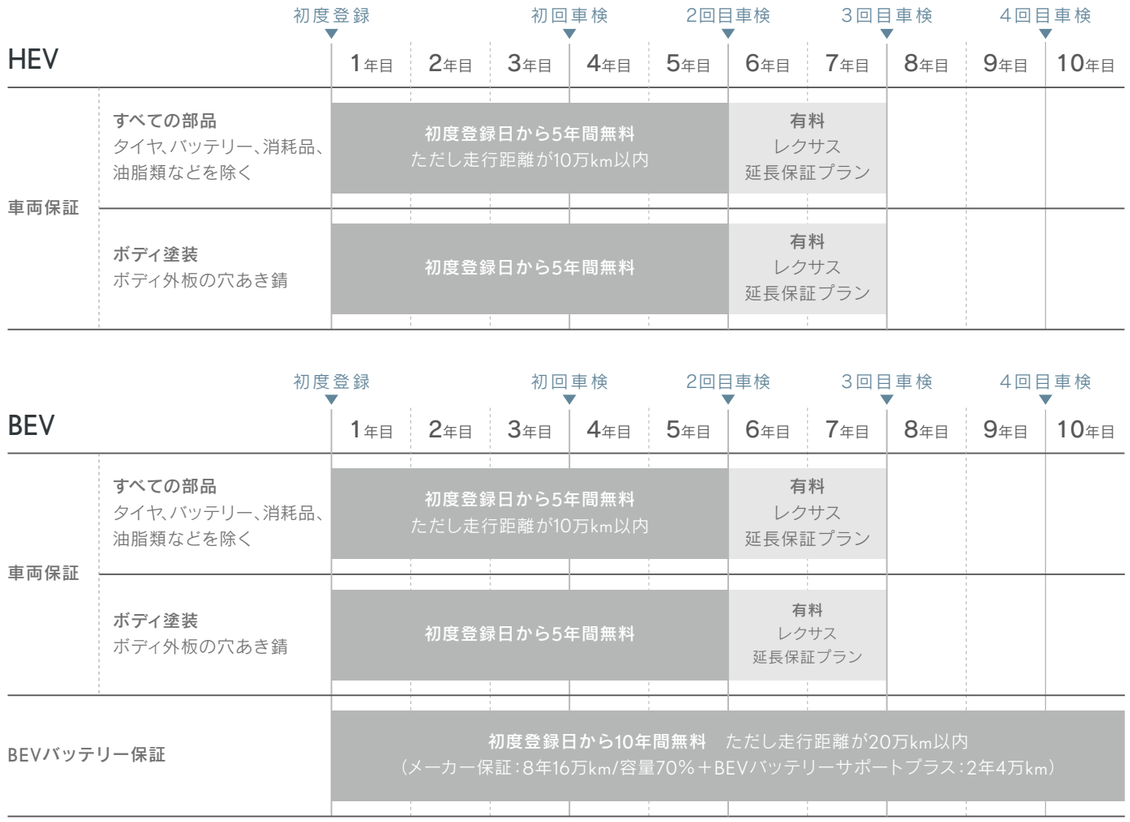
※ナビパッケージおよび有料オプションのご利用料金につきましては、107ページをご覧ください。

レクサスらしい走りをいつも保つために。独自の長期保証とメンテナンス

新車保証

万全の長期保証でいつも安心。万一不具合があっても、保証書の内容に基づき無料修理いたします。

5年 保証



レクサスケアメンテナンスプログラム

いつも最良のコンディションでお車にお乗りいただくために、
初度登録日から3年間、点検およびメンテナンスを無料で行います*1*2。

3年 メンテナンス

消耗品交換	・エンジンオイル交換*3	・フィルター交換*3	・ワイパーゴム交換*4	・クリーンエアフィルター交換*4

＊1. 自家用乗用車の場合です。
＊2. このサービスは新車をご購入いただきましたお客さまに限りご提供させていただきます。
＊3. 交換はHEVのみとなります。
＊4. 法定12か月点検時のみ交換いたします。

リモートメンテナンスサービス

定期点検をはじめ、走行距離や利用期間に応じたメンテナンスの時期、およびイベント情報を担当のレクサス販売店からご案内します。

■コネクティッドカーケア

車両データをもとにエンジンオイルの劣化状態を判断し、交換時期をMy LEXUS（アプリ）に通知。お客さまのエンジンオイルの状態をつねに見守り、最適な交換タイミングをお知らせします。

※コネクティッドカーケアはレクサスケア メンテナンスプログラム期間中のサービスです。新車（ガソリン車/HEV車）をご購入いただきましたお客さまに限り、初度登録日から3年間（初回車検の前日までの自家用乗用車）無料となります。

ソフトウェアアップデート

DCM（Data Communication Module）による無線通信で、レクサス販売店へ入庫することなく性能向上のためのソフトウェア更新が可能なOTA（無線通信）によるソフトウェアアップデートが可能になりました。

※ご利用にはG-Linkスタンダードのご契約が必要です。G-Linkスタンダードの基本サービス利用料は無料となります（オプションサービスは一部のサービスを除き有料となります）。

クルマがネットワークでつながり、安心・安全・快適なドライブをお届けする先進のサービス

G-Linkが提供する各種サービス

サービスの主な内容					ご利用料金（消費税込み）	
基本サービス G-Linkスタンダード＊1		ヘルプネット®		急病や事故が起きた場合、オペレーターが速やかに消防や警察に緊急通報。	無料	
		G-Security	マイカー始動通知	クルマの始動を検知し、メールまたはMy LEXUS（アプリ）に通知。		
			アラーム通知	ドアのこじ開け、車内侵入などをメールまたはMy LEXUS（アプリ）に通知。		
			マイカー始動ロック＊2	離れた場所からクルマの始動をロックし、駐車時のセキュリティを向上。		
			うっかり通知	ドアロックや窓の閉め忘れ、ハザードランプの消し忘れをメールまたはMy LEXUS（アプリ）に通知。		
			リモート確認	ドアの開閉状態やロック状態、オートアラームON/OFFなどの状態をMy LEXUS（アプリ）で確認。		
			リモート操作	スマートフォンからドアロックやハザードランプ消灯などの操作が可能。		
			カーファインダー	スマートフォンでクルマの位置を確認でき、広い駐車場でも安心。		
		リモートメンテナンスサービス	リモートメンテナンスメール	定期点検やレクサス販売店のイベント情報などをクルマにメールで案内。		
			eケア（走行アドバイス）	警告灯点灯時にレクサス販売店へ連絡すると対処法をアドバイス。		
			eケア（ヘルスチェックレポート）	コネクティッドカーケア（エンジンオイル交換時期）などのメンテナンス情報をMy LEXUS（アプリ）で確認。		
		ドライブ診断＊2		アクセル・ブレーキ操作などの走行情報をもとに、安全運転やエコ運転を評価。		
		デジタルキー＊3		スマートフォンを携帯していれば、アプリを起動することなくドアハンドルに触れるだけで解錠。		
		マイセッティング		ドライバーに合わせてシート位置やナビ設定を乗車時に自動設定。		
		充電管理＊4		スマートフォンで電池残量や走行可能距離などをチェック。		
		エージェント＊5		音声によるオーディオ操作、窓の開閉操作。		
		ソフトウェアアップデート		最新のナビゲーションシステムや安全機能を利用可能。		
		マイカーログ		クルマで訪れた場所、走行距離などの情報をスマートフォンで振り返り。		
		音楽配信サービス		Apple CarPlayやAndroid Auto™を使用しなくても、車内でSpotifyを再生。		
オプションサービス	ナビパッケージ＊6	コネクティッドナビ＊7		通信で取得した最新の地図・交通情報から最適ルートを案内。	3年間無料 （CPOは2年間無料）	無料期間終了後 41,800円/2年 22,800円/1年 1,900円/1か月
		レクサスオーナーズデスク（含むレクサス緊急サポート24）		豊かなオーナーライフのお手伝いから突然のアクシデントまで、オペレーターが24時間365日サポート。		
		G-Security	車両の位置追跡	ご要望に基づいて、オペレーターがクルマの位置情報を追跡。		
			警備員の派遣	ご要望に基づいて、警備員を現場へ派遣し、クルマの状況を報告。		
		リモートエアコン		スマートフォンでエアコンを遠隔起動し、出発前に車内を快適な室温に調整。		
		スマホdeドラレコ		衝撃などの異常を検知した場合に、ドライブレコーダーの映像をスマートフォンで確認。	有料オプション	550円/1か月
		車内Wi-Fi		クルマがWi-Fiスポットになり、車内でタブレットやパソコンなどが利用可能。		1,650円/1か月

＊1. G-Linkはレクサス販売店でお申込みいただけます。レクサス販売店でお申込みの際に、別途、手数料をいただく場合があります。手数料は販売店が独自に定めておりますので、詳しくはレクサス販売店におたずねください。　＊2. 現在、本サービスの提供を停止しております。　＊3. デジタルキーは、"Rr Comfort package"、"version L"、ES350hに標準装備となります。　＊4. 充電管理はBEVのサービスです。　＊5. 目的地の設定等の一部機能のご利用には、ナビパッケージのご契約が必要です。　＊6. ナビパッケージは、新車ご購入の場合は初度登録日から3年間無料、CPOご購入の場合はご購入後2年間無料です。無料期間終了後のナビパッケージ契約、手続きにつきましてはレクサス販売店にお問い合わせください。レクサス販売店でお申込みの際に、別途、手数料をいただく場合があります。手数料は販売店が独自に定めておりますので、詳しくはレクサス販売店におたずねください。　＊7. ナビパッケージ無料期間終了後に、ナビパッケージを契約しない場合は非通信型ナビゲーションとして引き続きご利用いただけます。

3Dシミュレーションはこちら >

BODY COLOR LINEUP

ホワイトノーヴァガラスフレーク〈083〉

ソニックチタニウム〈1J7〉

ソニッククロム〈1L1〉

ソニックイリジウム〈1L2〉

ソウ〈1M9〉

BEVのクリーンなイメージを表現。
ブルーエフェクトがハイライトに現れるソリッドライクカラー。

グラファイトブラックガラスフレーク〈223〉

ソニックカッパー〈4Y5〉 全車

Photo：ES350e。

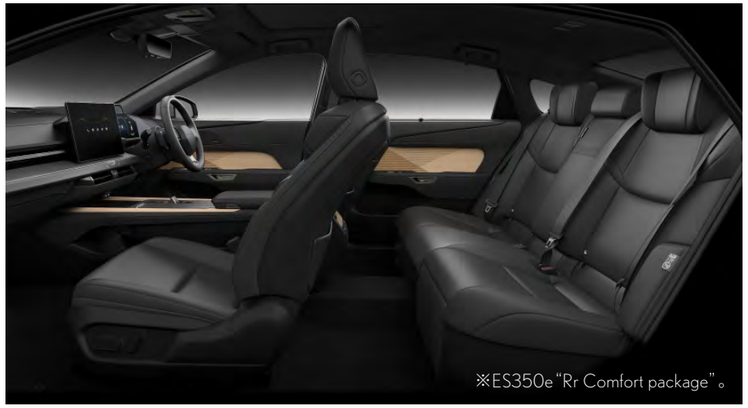
□＝メーカーオプション

3Dシミュレーションはこちら >

INTERIOR COLOR LINEUP [BEV]

インテリアカラー

ホワイト



ブラック

ヘーゼル

シートマテリアル

セミアニリン本革（ホワイト）

“Rr Comfort package” “version L”

セミアニリン本革（ブラック）

“Rr Comfort package” “version L”

セミアニリン本革（ヘーゼル）

“Rr Comfort package” “version L”

L tex（ホワイト）

ES500e ES350e

L tex（ブラック）

ES500e ES350e

L tex（ヘーゼル）

ES500e ES350e

オーナメントパネル

マイクロジオメトリック
パターンフィルム

	シートマテリアル	インストルメントパネル部	センターコンソール部まわり	ドアオーナメント部
ES500e“version L” ES350e“Rr Comfort package” ES350e“version L”	セミアニリン本革*1	マイクロジオメトリックパターンフィルム	モダンバンブー	バンブーレイヤリング（面発光）
ES500e ES350e	L tex*2		マイクロジオメトリックパターンフィルム	L tex*2 （シンセティックレザーエンボッシング）

＝標準装備

＊1. シートの一部に合成皮革を使用しています。 ＊2. L tex（エルテックス）は本革に近い風合いと手触りを追求した合成皮革です。 ※“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステム非装着車はドアトリムの形状が異なります。

3Dシミュレーションはこちら >

INTERIOR COLOR LINEUP [HEV]

インテリアカラー

ホワイト

ブラック

ヘーゼル

シートマテリアル

L tex（ホワイト）

L tex（ブラック）

L tex（ヘーゼル）

オーナメントパネル

マイクロジオメトリック
パターンフィルム

	シートマテリアル	インストルメントパネル部	センターコンソール部まわり	ドアオーナメント部
ES350h	L tex*	マイクロジオメトリックパターンフィルム	マイクロジオメトリックパターンフィルム	L tex* （シンセティックレザーエンボッシング）

＊L tex（エルテックス）は本革に近い風合いと手触りを追求した合成皮革です。 ※“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステム非装着車はドアトリムの形状が異なります。

価格・パッケージ比較はこちら >

パッケージ別主な標準装備比較

<table>
<tr><th></th><th>フロントバンパー</th><th>ヘッドランプ</th></tr>
<tr><td>“Rr Comfort package”

ES350e“Rr Comfort package”</td><td rowspan="2">
</td><td rowspan="2">
フルLEDヘッドランプ（ロー・ハイビーム）
＋高精細式アダプティブハイビームシステム［AHS］</td></tr>
<tr><td>“version L”

ES500e“version L”
ES350e“version L”</td></tr>
<tr><td>ES500e / ES350e</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>ES350h</td><td>
</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>
フルLEDヘッドランプ（ロー・ハイビーム）
＋オートマチックハイビーム［AHB］</td></tr>
</table>

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

価格・パッケージ比較はこちら >

パッケージ別主な標準装備比較

	フロントシート	リヤシート	後席アームレスト
“Rr Comfort package” ES350e“Rr Comfort package”	 セミアニリン本革	 セミアニリン本革/後席4:2:4分割シート （左席電動オットマン/左右席リクライニング機能＆ リクライニング時肘置きスペース付）	 後席アームレスト（カップホルダー・ 収納ボックス・リヤコントロールパネル付）
“version L” ES500e“version L” ES350e“version L”		 セミアニリン本革	 後席アームレスト（カップホルダー・収納ボックス付）
ES500e / ES350e	 L tex	 L tex	 後席アームレスト（カップホルダー付）
ES350h			

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

EQUIPMENT

レクサス ES500e / ES350e / ES350h 主要装備一覧表

●：標準装備　△：メーカーオプション（ご注文時に申し受けます）　□：ディーラーオプション

			ES500e		ES350e			ES350h	
			“version L”		“Rr Comfort package”	“version L”			
			AWD		FWD			FWD	AWD
▌外観（エクステリア）									
235/55R19 101Vタイヤ＆19×8Jアルミホイール（ミディアムグレーメタリック塗装）＆エアロホイールカバー（ブラック塗装＆ミディアムグレーメタリック塗装）			●	●	●	●	●	●	●
235/45R21 101Wタイヤ＆21×8½Jアルミホイール（ダークグレーメタリック塗装＋切削光輝）		＊1	—	—	△	△	△	—	—
235/45R21 101Wタイヤ＆21×8½Jアルミホイール（ミディアムグレーメタリック塗装）＆エアロホイールカバー（マットブラック塗装＆ブラック塗装）		＊1	△	△	—	—	—	—	—
フロントφ328mm・リヤφ317mmベンチレーテッドディスクブレーキ			—	—	—	—	—	●	●
フロントφ340mm・リヤφ338mmベンチレーテッドディスクブレーキ			●	●	●	●	●	—	—
パンク修理キット（スペアタイヤレス）			●	●	●	●	●	●	●
リヤスポイラー			△	△	△	△	△	△	△
セミフラッシュアウトサイドドアハンドル			●	●	●	●	●	●	●
▌内装（インテリア）									
合成皮革ステアリング（パドルシフト付）			●	●	●	●	●	●	●
レスポンシブヒドゥンスイッチ（インストルメントパネル/ステアリングスイッチ）			●	●	●	●	●	●	●
L texシート			—	●	—	—	●	●	●
セミアニリン本革シート			●	—	●	●	—	—	—
ドアオーナメント（前後席）	バンブーレイヤリング（面発光）		●	—	●	●	—	—	—
	シンセティックレザーエンボッシング		—	●	—	—	●	●	●
スカッフプレート	フロント（LEXUSロゴ）		—	●	—	—	●	●	●
	フロント・リヤ（LEXUSロゴ）		●	—	●	●	—	—	—
後席アームレスト	カップホルダー付		—	●	—	—	●	●	●
	カップホルダー・収納ボックス付		●	—	—	●	—	—	—
	カップホルダー・収納ボックス・リヤコントロールパネル付		—	—	●	—	—	—	—
インテリアイルミパッケージ	インストルメントパネル/フロント・リヤドアトリム/スマートフォントレイ/センターコンソール下収納スペース/前席・後席足元		—	●	—	—	●	△＊2	△＊2
	インストルメントパネル/ドアスピーカー/フロント・リヤドアトリム/スマートフォントレイ/センターコンソール下収納スペース/前席・後席足元		—	—	—	—	—	●	●
	メーターサイド/インストルメントパネル/運転席側レジスター/ドアスピーカー/フロント・リヤドアトリム/スマートフォントレイ/センターコンソール下収納スペース/センターコンソール後部/前席・後席足元		●	—	●	●	—	—	—
▌機能/快適便利									
12.3インチTFT液晶式メーター（TFTカラーマルチインフォメーションディスプレイ・リヤシートリマインダー機能付）			●	●	●	●	●	●	●
カラーヘッドアップディスプレイ			●	●	●	●	●	●	●
シートヒーター/シートベンチレーション	運転席・助手席		●	●	●	●	●	●	●
	後左右席		—	—	●	—	—	—	—
リフレッシュシート（後左右席）			—	—	●	—	—	—	—

EQUIPMENT

レクサス ES500e / ES350e / ES350h 主要装備一覧表

●：標準装備　△：メーカーオプション（ご注文時に申し受けます）　□：ディーラーオプション

			ES500e		ES350e			ES350h	
			“version L”		“Rr Comfort package”	“version L”			
			AWD		FWD			FWD	AWD
機能/快適便利									
運転席・助手席8Way調整式パワーシート（運転席・助手席2Wayランバーサポート/運転席ポジションメモリー付）			—	●	—	—	●	●	●
運転席10Way・助手席8Way調整式パワーシート（運転席・助手席4Wayランバーサポート/運転席・助手席ポジションメモリー/運転席電動クッション長可変機構付）			●	—	—	●	—	—	—
運転席・助手席10Way調整式パワーシート（運転席4Wayランバーサポート/運転席・助手席ポジションメモリー/運転席電動クッション長可変機構付）			—	—	●	—	—	—	—
助手席電動可倒式ヘッドレスト			—	—	●	—	—	—	—
助手席エクストラリクライニング			—	—	●	—	—	—	—
パワーイージーアクセスシステム（運転席オートスライドアウェイ）			●	●	●	●	●	●	●
後席4:2:4分割シート（左席電動オットマン/左右席リクライニング機能＆リクライニング時肘置きスペース付）			—	—	●	—	—	—	—
リヤヘッドレスト（上下調整式・ソフトタイプ/後左右席）			—	—	●	—	—	—	—
サンシェード	リヤドアガラス/手動		●	—	●	●	—	—	—
	リヤウインドゥガラス/電動		—	—	●	—	—	—	—
エレクトロシフトマチック（一方向操作方式）			●	●	●	●	●	●	●
ステアリングヒーター			●	●	●	●	●	●	●
輻射ヒーター（運転席・助手席）			●	●	●	●	●	●	●
充電ケーブル（AC200V用7m［参考値］）		＊3	●	●	●	●	●	—	—
充電ケーブル（AC200V用15m［参考値］）		＊3＊4	△	△	△	△	△	—	—
充電ケーブルレス		＊5	△	△	△	△	△	—	—
充電ケーブルホルダー		＊4＊5	□	□	□	□	□	—	—
ヴィークルパワーコネクター			●	●	●	●	●	—	—
普通充電ポート（充電インレット＆充電インレット照明＆充電インジケーター付）			●	●	●	●	●	—	—
急速充電ポート（充電インレット付）			●	●	●	●	●	—	—
充電コネクターロックシステム			●	●	●	●	●	—	—
レクサス クライメイトコンシェルジュ	運転席・助手席独立温度調整オートエアコン		●	●	—	●	●	●	●
	3席独立温度調整オートエアコン		—	—	●	—	—	—	—
気象情報連動エアコン制御		＊6	●	●	●	●	●	—	—
おくだけ充電®	充電エリア1台分（運転席側）	＊7	●	●	●	●	●	●	●
	充電エリア2台分（運転席側・助手席側）	＊7	△	—	△	△	—	—	—
充電用USB Type-C	インストルメントパネルセンター2個/センターコンソール後部2個	＊8	●	●	●	●	●	●	●
	後席アームレスト内2個		—	—	●	—	—	—	—
アクセサリーコンセント（ラゲージルーム内）	AC100V・1500W/非常時給電システム付	＊9	●	●	●	●	●	—	—
	AC100V・1500W/非常時給電システム付＆外部給電アタッチメント	＊9	—	—	—	—	—	●	●

EQUIPMENT

レクサス ES500e / ES350e / ES350h 主要装備一覧表

●：標準装備　△：メーカーオプション（ご注文時に申し受けます）　□：ディーラーオプション

			ES500e		ES350e			ES350h	
			“version L”		“Rr Comfort package”	“version L”			
			AWD		FWD			FWD	AWD
機能/快適便利									
パノラミックルーフ（チルト＆アウタースライド方式）			●	●	●	●	●	●	●
スマートエントリー＆スタートシステム	電子キー2個＋NFCキーカード1枚/トランク連動/デジタルキー	＊10	●	—	●	●	—	●	●
	電子キー2個/トランク連動		—	●	—	—	●	△＊2	△＊2
パワートランクリッド（挟み込み防止機能付）		＊11	●	●	—	●	●	●	●
ハンズフリーパワートランクリッド（挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能付）		＊11	—	—	●	—	—	—	—
ドアイージークローザー			●	—	●	●	—	—	—
e-ラッチシステム（アウトサイドドアハンドル・インサイドドアハンドル）			●	●	●	●	●	●	●
フロントドアガラス（UVカット・撥水機能付/遮音タイプ）/リヤドアガラス（UVカット・プライバシー機能付/遮音タイプ）			●	●	●	●	●	—	—
フロントドアガラス（UVカット・撥水機能付）/リヤドアガラス（UVカット・プライバシー機能付）			—	—	—	—	—	●	●
リヤウインドゥガラス（UVカット・プライバシー機能付）			●	●	●	●	●	●	●
安心/安全									
Lexus Teammate	Advanced Drive（渋滞時支援）		●	●	●	●	●	●	●
	Advanced Park（リモート機能付）	＊12	●	●	●	●	●	●	●
Lexus Safety System ＋	プリクラッシュセーフティ（歩行者[昼夜]・自転車[昼夜]・自動二輪車[昼]検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー＋単眼カメラ方式）	＊13	●	●	●	●	●	●	●
	レーンディパーチャーアラート[LDA]		●	●	●	●	●	●	●
	レーントレーシングアシスト[LTA]/レーンチェンジアシスト[LCA]		●	●	●	●	●	●	●
	レーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）		●	●	●	●	●	●	●
	高精細式アダプティブハイビームシステム[AHS]		●	—	●	●	—	—	—
	オートマチックハイビーム[AHB]		—	●	—	—	●	●	●
	ロードサインアシスト[RSA]		●	●	●	●	●	●	●
	発進遅れ告知機能[TMN]		●	●	●	●	●	●	●
	ドライバー異常時対応システム		●	●	●	●	●	●	●
	ドライバーモニター		●	●	●	●	●	●	●
	フロントクロストラフィックアラート[FCTA]		●	●	●	●	●	●	●
	プロアクティブドライビングアシスト[PDA]		●	●	●	●	●	●	●
VDIM			●	—	●	●	—	—	—
ブラインドスポットモニター[BSM]/後方車両接近告知/周辺車両接近時サポート（録画機能・通報提案機能）/後方車両への接近警報			●	●	●	●	●	●	●
セカンダリーコリジョンブレーキ（停車中後突対応）			●	●	●	●	●	●	●
安心降車アシスト（ドアオープン制御付）[SEA]			●	●	●	●	●	●	●

EQUIPMENT

レクサス ES500e / ES350e / ES350h 主要装備一覧表

●：標準装備　△：メーカーオプション（ご注文時に申し受けます）　□：ディーラーオプション

		ES500e		ES350e			ES350h	
		“version L”		“Rr Comfort package”	“version L”			
		AWD		FWD			FWD	AWD
▌安心/安全								
パーキングサポートブレーキ（前後方静止物＋後方接近車両＋後方歩行者＋周囲静止物）[PKSB]	＊12	●	●	●	●	●	●	●
ドライブレコーダー（全周囲）		●	●	●	●	●	●	●
プラスサポート用スマートキー（電子キー）		—	□	—	—	□	□＊14	□＊14
ITS Connect		●	●	●	●	●	●	●
パノラミックビューモニター（3Dビュー付）	＊12	●	●	●	●	●	●	●
フルLEDヘッドランプ（ロー・ハイビーム）/LEDフロントターンシグナルランプ/LEDコーナリングランプ/LEDクリアランスランプ/LEDデイタイムランニングランプ/マルチウェザーライト		●	—	●	●	—	—	—
フルLEDヘッドランプ（ロー・ハイビーム）/LEDフロントターンシグナルランプ/LEDクリアランスランプ/LEDデイタイムランニングランプ		—	●	—	—	●	●	●
リヤLシグネチャーランプ（フルLED/テール・ストップ・リヤフォグランプ・バックアップ・ターンシグナル）		●	●	●	●	●	●	●
▌走行性能								
ドライブモードセレクトスイッチ	NORMAL/ECO/SPORT/CUSTOM	—	—	—	—	—	●	●
	NORMAL/ECO/SPORT/RANGE/CUSTOM	●	●	●	●	●	—	—
EVドライブモードスイッチ		—	—	—	—	—	●	●
アクティブサウンドコントロール[ASC]		●	●	●	●	●	—	—
アクティブノイズコントロール		—	—	—	—	—	●	●
インタラクティブマニュアルドライブ		●	●	—	—	—	—	—
NAVI・AI-AVS		●	—	●	●	—	—	—
ダイナミックリヤステアリング[DRS]		●	—	●	●	—	—	—
▌ナビ・オーディオ/コネクティッド								
14インチディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plus		●	●	●	●	●	●	●
レクサスESプレミアムサウンドシステム		—	●	—	—	●	△＊2	△＊2
“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステム		●	—	●	●	—	●	●
先読みエコドライブ（先読み減速支援・先読みSOC制御[下り坂/渋滞、目的地予測]・先読みEVドライブ[エリア適応]）	＊15	—	—	—	—	—	●	●
充電管理		●	●	●	●	●	—	—
G-Linkスタンダード（無料） ヘルプネット®（エアバッグ連動タイプ）/G-Security（マイカー始動通知・リモート確認 等）/リモートメンテナンスサービス/ 音楽配信サービス 等		●	●	●	●	●	●	●
ナビパッケージ（初度登録日から3年間無料）＊16 コネクティッドナビ＊17/レクサスオーナーズデスク（含むレクサス緊急サポート24）/G-Security（車両の位置追跡・警備員の派遣）/リモートエアコン		●	●	●	●	●	●	●
▌メーカーパッケージオプション								
レスオプションパッケージ		—	—	—	—	—	△＊2	△＊2

全車標準装備

▌走行性能

■ 電動パーキングブレーキ/ブレーキホールド/ヒルスタートアシストコントロール
■ アクティブコーナリングアシスト[ACA]

▌安心/安全

■ 寒冷地仕様(ウインドシールドデアイサー等)＊18
■ ドライブスタートコントロール
■ 急加速抑制
■ ABS(電子制動力配分制御付)/ブレーキアシスト/VSC/TRC
■ ポップアップフード＊12＊19
■ ELR3点式シートベルト(運転席・助手席:プリテンショナー・フォースリミッター・ロッキングタング・テンションリデューサー機構付/後左右席:プリテンショナー・フォースリミッター機構付)＊20
■ SRSエアバッグシステム(運転席・助手席デュアルステージエアバッグ/運転席・助手席ニーエアバッグ/前席サイドエアバッグ/ 前後席カーテンシールドエアバッグ)＊21
■ 汎用ISOFIX対応チャイルドシート固定専用バー(トップテザーアンカー付/後左右席)＊22
■ LEDハイマウントストップランプ
■ オートライトシステム
■ ヘッドランプオートレベリングシステム
■ ヘッドランプクリーナー
■ オート電動格納式ドアミラー(広角・運転席自動防眩・リバース連動ラストメモリー付チルトダウン・メモリー・ヒーター付)
■ デジタルインナーミラー
■ 雨滴感応間欠式フロントワイパー
■ タイヤ空気圧警告表示(マルチインフォメーションディスプレイ表示付)
■ 車両接近通報装置
■ 緊急ブレーキシグナル
■ イモビライザー＆侵入センサー付オートアラーム&傾斜センサー(国土交通省認可品)

▌機能/快適便利

■ フロントヘッドレスト(上下調整式)＊23
■ 全ドアワンタッチ式パワーウインドゥ
■ 車速感応式オートパワードアロック(衝撃感知ドアロック解除システム付)
■ トランクスルー機構(後席センターアームレスト部)
■ ナノイーX
■ クリーンエアフィルター(脱臭機能付)
■ 電動チルト&テレスコピックステアリング(オートアウェイ&オートリターン機構付)
■ 電動パワーステアリング[EPS]＊24
■ ウインドシールドガラス(IR・UVカット機能付/遮音タイプ)
■ リヤクォーターガラス(UVカット・プライバシー機能付)
■ フロントカップホルダー(2個)
■ アクセサリーソケット(DC12V/センターコンソールボックス内1個)

▌ナビ・オーディオ/コネクティッド

■ HDMI端子(センターコンソールボックス内1個)＊25
■ 通信用USB Type-C(センターコンソールボックス内1個)
■ ETC2.0ユニット(VICS機能付)＋光ビーコンユニット付＊26＊27
■ 地上デジタルTVチューナー＆アンテナ

等

＊1. タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
＊2. レスオプションパッケージを選択した場合、"マークレビンソン"プレミアムサラウンドサウンドシステムはレクサスESプレミアムサウンドシステムに変更、スマートエントリー＆スタートシステム(電子キー2個＋NFCキーカード1枚/トランク連動/デジタルキー)は電子キー2個/トランク連動に変更となります。またドアスピーカーの照明は非装着となります。
＊3. 記載の長さは、参考値であり製品の状態や測定方法で異なります。
＊4. ディーラーオプションの充電ケーブルホルダーには、充電ケーブル(AC200V用15m[参考値])を収納できません。
＊5. 充電ケーブルレスの場合、ディーラーオプションの充電ケーブルホルダーは選択できません。
＊6. ご利用にはG-Linkのご契約が必要です。G-Linkの基本サービス利用料は無料となります。
＊7. 1台分のトレイ寸法(タテ約180mm、ヨコ約90mm)を超えるQi対応機器(アクセサリー類を含む)は、トレイに置くことができないため、充電はできません。
＊8. USB PD(USB Power Delivery)に対応しています。
＊9. 合計消費電力は1500W以下でご使用ください。1500Wを超えると保護機能が作動し、給電機能が停止します。ただし、電気製品によっては消費電力の合計が1500W以下の場合でも正常に作動しない場合があります。工場出荷時の電源周波数は車両によって異なります。車両の取扱説明書を確認し、電気製品の使用可能な周波数と車両の電源周波数が異なる場合はレクサス販売店にご相談ください(ESの場合、50Hzに設定されています)。
＊10. デジタルキーのご利用にはG-Linkスタンダードのご契約および、別途My LEXUS(アプリ)のインストールが必要です。デジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。デジタルキー対応デバイスはこちらをご確認ください(https://lexus.jp/service/digitalkey/notes/)。
＊11. 挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時は十分にご注意ください。
＊12. 字光式ナンバープレートは装着できません。
＊13. 自転車および自動二輪車は、人が乗車している状態が対象です。
＊14. ディーラーオプションのプラスサポート用スマートキー(電子キー)は、レスオプションパッケージ選択時のみ装着可能です。
＊15. ご利用にはナビパッケージのご契約が必要です。尚、先読みSOC制御(目的地予測)は、ナビパッケージのご契約がなくてもご利用いただけます。
＊16. ご利用にはG-Linkスタンダードのご契約が必要です。ナビパッケージは、新車ご購入の場合は初度登録日から3年間無料、CPOご購入の場合はご購入後2年間無料です。無料期間終了後(有料)につきましてはレクサス販売店にお問い合わせください。尚、ナビパッケージはレクサス販売店でお申込みいただけます。販売店でお申込みの際に、別途、手数料をいただく場合があります。手数料は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは販売店におたずねください。
＊17. ナビパッケージ無料期間終了後に、ナビパッケージを契約しない場合は非通信型ナビゲーションとして引き続きご利用いただけます。
＊18. 寒冷地仕様では寒冷地での使用を考慮した装備の充実を図っています。
＊19. フロントナンバーフレームは装着できません(ただし、純正用品のフロントナンバーフレームは装着できます)。
＊20. プリテンショナー機構は衝突の条件によっては作動しない場合があります。
＊21. SRSエアバッグシステムは衝突時の条件によっては作動しない場合があります。SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置ですので必ずシートベルトをご着用ください。
＊22. チャイルドシートは汎用ISOFIX対応チャイルドシート(新保安基準適合)のみ使用できます。それ以外のチャイルドシートは、シートベルトでの固定となります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
＊23. ES350e"Rr Comfort package"は、助手席ヘッドレストが電動可倒式となります。
＊24. バリアブルラックギヤを採用しています。
＊25. 機器の接続にはHDMIケーブルが別途必要となります。また、一部のスマートフォン・ケーブルには対応できないものがあります。
＊26. ETC2.0ユニットは、今後新たに追加されるサービスおよびシステム変更には対応できない場合があります。あらかじめご了承ください。ETC2.0ユニットは新しいセキュリティに対応しています。また、セットアップ費用が別途必要となります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
＊27. 一般道の信号待ち発進準備案内に対応しています。対象路線の対象交差点にてサービスを受けられます。詳しくはVICSセンターにおたずねください。

※ナビゲーション画面および一部のディスプレイは合成です。 ※室内写真の計器盤は機能説明のために各ランプを点灯させたものです。実際の走行状態を示すものではありません。
※G-Linkは、新車・CPO(レクサス認定中古車)をご購入いただいたお客さまに限り、ご提供いたします。ご利用にはG-Linkスタンダードのご契約が必要です。尚、G-Linkはレクサス販売店でお申込みいただけます。販売店でお申込みの際に、別途、手数料をいただく場合があります。手数料は販売店が独自に定めておりますので、詳しくはレクサス販売店におたずねください。G-Linkは、LTE(Long Term Evolution)通信を利用しており、電波の届かない場所ではご利用になれません。G-Linkはトヨタコネクティッド(株)およびトヨタ自動車(株)が提供するサービスです。 ※ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)Plusは、ナビデータを車載機に保持しているためG-Linkを契約されない場合でもナビゲーション機能をご利用いただけます(一部機能に制限がかかります)。
※植込み型心臓ペースメーカー等の機器をご使用の方は、タイヤ空気圧警告表示、スマートエントリー＆スタートシステム、プラスサポート用スマートキー(ディーラーオプション)の電波およびおくだけ充電®の充電動作が医用電気機器に影響を及ぼすおそれがあります。タイヤ空気圧警告表示については、車両左側、前後のホイールハウス内に搭載された発信アンテナから約45cm以内に植込み型心臓ペースメーカーを近づけないようにしてください。スマートエントリー＆スタートシステム、プラスサポート用スマートキー(ディーラーオプション)については、車両に搭載された発信機から約22cm以内に植込み型心臓ペースメーカーを近づけないようにしてください。電波発信を停止することもできますので、販売店にご相談ください。おくだけ充電のご使用にあたっては、医師とよくご相談ください。詳しくはレクサス販売店にご相談ください。また、ペースメーカー(植込み型心臓ペースメーカー/植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ)装着のお客さまは、充電、給電の操作はご自身でなさらず、ほかの方にお願いしてください。充電時は、充電器、充電ケーブルに、給電時は、外部給電器、給電ケーブル、給電用コネクターに近づかないでください。充電、給電によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。 ※Advanced Parkのリモート機能とデジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。デジタルキー対応デバイスはこちらをご確認ください(https://lexus.jp/service/digitalkey/notes/)。 ※L tex(エルテックス)は本革に近い風合いと手触りを追求した合成皮革です。

■ マークレビンソンはハーマンインターナショナルインダストリーズ社の商標です。 ■「おくだけ充電」、「おくだけ充電」ロゴは株式会社NTTドコモの登録商標です。 ■ nanoe 、ナノイーおよびnanoeマークは、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。 ■ G-Linkは東京ガス株式会社の登録商標で、使用許諾を受けて使用しています。 ■「ITS Connect」はITS Connect推進協議会の商標です。 ■「VICS」は一般財団法人 道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。 ■HDMI、HDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。 ■"ヘルプネット®"は(株)日本緊急通報サービスの登録商標です。 ※「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場で装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。 ※"Rr Comfort package" "version L"はグレード名称ではありません。

SPECIFICATIONS

レクサス ES500e / ES350e / ES350h 主要諸元表

		ES500e		ES350e			ES350h	
		“version L”		“Rr Comfort package”	“version L”			
		AWD		FWD			FWD	AWD
■車両型式＊1		ZAA-XXZM26-AEDGN		ZAA-XXZM21-AEDGN			6AA-AXZH21-AEXGB	6AA-AXZH26-AEXGB
■寸法								
全長	mm	5,140						
全幅	mm	1,920＊2					1,920	
全高	mm	1,560					1,555	
ホイールベース	mm	2,950						
トレッド　前 / 後	mm	1,650/1,675						
最低地上高＊3	mm	145					140	
最小回転半径	m	5.6	6.0	5.6			6.0	
室内長＊3	mm	2,165						
室内幅＊3	mm	1,530						
室内高＊3	mm	1,170						
■重量								
車両重量	kg	2,240 〈2,260＊4〉	2,200 〈2,220＊4〉	2,160 〈2,180＊4〉	2,140 〈2,160＊4〉	2,100 〈2,120＊4〉	1,830 〈1,820＊5〉	1,890 〈1,880＊5〉
車両総重量	kg	2,515 〈2,535＊4〉	2,475 〈2,495＊4〉	2,435 〈2,455＊4〉	2,415 〈2,435＊4〉	2,375 〈2,395＊4〉	2,105 〈2,095＊5〉	2,165 〈2,155＊5〉
■定員								
乗車定員	名	5						
■性能								
燃料消費率 （国土交通省審査値）	WLTCモード　km/ℓ	—					25.4	24.8
	市街地モード　km/ℓ	—					23.0	22.6
	郊外モード　km/ℓ	—					27.4	27.0
	高速道路モード　km/ℓ	—					25.2	24.6
主要燃費改善対策		—					ハイブリッドシステム、電気式無段変速機、 アイドリングストップ装置、筒内直接噴射、 可変バルブタイミング、電動パワーステアリング、充電制御	
一充電走行距離 （国土交通省審査値）	WLTCモード　km	636〈583＊4〉		670〈618＊4〉			—	
交流電力量消費率 （国土交通省審査値）	WLTCモード　Wh/km	136〈147＊4〉		134〈145＊4〉			—	
	市街地モード　Wh/km	123〈133＊4〉		121〈130＊4〉			—	
	郊外モード　Wh/km	130〈141＊4〉		127〈138＊4〉			—	
	高速道路モード　Wh/km	147〈160＊4〉		145〈156＊4〉			—	
■エンジン								
型式		—					A25A-FXS	
種類		—					直列4気筒	
使用燃料		—					無鉛プレミアムガソリン	
総排気量	ℓ	—					2.487	
内径×行程＊3	mm	—					87.5×103.4	
最高出力［NET］	kW（PS）/r.p.m.	—					139（189）/6,000	
最大トルク［NET］	N·m（kgf·m）/r.p.m.	—					235（24）/4,200～5,000	
燃料供給装置		—					筒内直接＋ポート燃料噴射装置（D-4S）	
燃料タンク容量	ℓ	—					55	

SPECIFICATIONS

レクサス ES500e / ES350e / ES350h 主要諸元表

	ES500e		ES350e		ES350h	
	“version L”		“Rr Comfort package”	“version L”		
	AWD		FWD		FWD	AWD
▌フロントモーター						
型式	2XM				2VM	
種類	交流同期電動機					
最高出力 kW(PS)	167(227)				119(162)	
最大トルク N·m(kgf·m)	268(27.3)				272(27.7)	
▌リヤモーター						
型式	3XM		—		—	4NM
種類	交流同期電動機		—		—	交流同期電動機
最高出力 kW(PS)	88(120)		—		—	41(56)
最大トルク N·m(kgf·m)	169(17.3)		—		—	123(12.5)
▌駆動用主電池＊6						
種類	リチウムイオン電池					
電圧 V	3.76				3.7	
容量 Ah	191				4	
個数	104				68	
総電圧 V	391				251.6	
▌駆動装置						
駆動方式	4輪駆動		前輪駆動		前輪駆動	E-Four (電気式4輪駆動方式)
トランスミッション	eAxle				電気式無段変速機	
減速比	(前)12.363/(後)12.383		13.817		3.439	(前)3.439/(後)10.781
▌その他装置						
サスペンション 前 / 後	マクファーソンストラット(スタビライザー付) / マルチリンク(スタビライザー付)					
ブレーキ 前 / 後	ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク					

＊1. 車両型式の末尾に“version L”は(L)、“Rr Comfort package”は(R)が付きます。 ＊2. 充電ポート(充電リッド)を全開にした状態の最大幅は、1,962mmとなります。(社内測定値) ＊3. 社内測定値。 ＊4. 21インチタイヤ装着時。 ＊5. レスオプションパッケージ装着時。 ＊6. ES500e全車、ES350e全車は総電力量74.69kWh。総電力量は、車両に搭載した電池のエネルギー量を表しています。国連危険物輸送勧告の定義に基づき算出した値であり、電圧(V)と容量(Ah)、セル数によって求められます。

※一充電走行距離、交流電力量消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客さまの使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて大きく異なります。とくに1日当たりの走行距離、バッテリーの充電状態、エアコン使用による影響を大きく受けます。
※燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客さまの使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。
※WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

※エンジン出力表示にはネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値(自工会調べ)となっています。

車両によっては自動車重量税などの軽減措置を受けることができます。詳しくはエコカー減税紹介ページ(https://lexus.jp/request/zeisei)をご確認、またはレクサス販売店におたずねください。

■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値 ■製造事業者：トヨタ自動車株式会社

見積シミュレーションはこちら >

PRICE LIST

レクサス ES500e / ES350e / ES350h 価格表

●：標準装備　（　）内は消費税抜き価格

■ 車両価格表

	ES500e		ES350e			ES350h	
	“version L”		“Rr Comfort package”	“version L”			
	AWD		FWD			FWD	AWD
メーカー希望小売価格（消費税抜き）＊1	9,200,000円 （8,363,636円）	8,300,000円 （7,545,455円）	9,200,000円 （8,363,636円）	8,800,000円 （8,000,000円）	7,900,000円 （7,181,818円）	7,900,000円 （7,181,818円）	8,100,000円 （7,363,636円）

■ メーカーオプション価格表

▮ボディカラー

ソニックカッパー〈4Y5〉		165,000円 （150,000円）					

▮外観（エクステリア）

235/45R21 101Wタイヤ＆21×8½Jアルミホイール （ダークグレーメタリック塗装＋切削光輝）	＊2	—		115,500円 （105,000円）			—
235/45R21 101Wタイヤ＆21×8½Jアルミホイール （ミディアムグレーメタリック塗装）＆エアロホイールカバー （マットブラック塗装＆ブラック塗装）	＊2	115,500円 （105,000円）		—			
リヤスポイラー		33,000円 （30,000円）					

▮機能/快適便利

充電ケーブル（AC200V用15m［参考値］）	＊3＊4	8,800円 （8,000円）					—
充電ケーブルレス	＊5	−8,800円 （−8,000円）					—
おくだけ充電®（充電エリア2台分/運転席側・助手席側）		13,200円 （12,000円）	—	13,200円 （12,000円）	—		

▮メーカーパッケージオプション

レスオプションパッケージ	＊6	—					−165,000円 （−150,000円）

＊1. 価格にはオプション価格は含まれません。
＊2. タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
＊3. 記載の長さは、参考値であり製品の状態や測定方法で異なります。
＊4. ディーラーオプションの充電ケーブルホルダーには、充電ケーブル（AC200V用15m［参考値］）を収納できません。
＊5. 充電ケーブルレスの場合、ディーラーオプションの充電ケーブルホルダーは選択できません。
＊6. レスオプションパッケージを選択した場合、“マークレビンソン”プレミアムサラウンドサウンドシステムはレクサスESプレミアムサウンドシステムに変更、スマートエントリー＆スタートシステム（電子キー2個＋NFCキーカード1枚/トランク連動/デジタルキー）は電子キー2個/トランク連動に変更となります。またドアスピーカーの照明は非装着となります。

※価格はメーカー希望小売価格＜'26年6月現在のもの＞で参考価格です。価格はレクサス販売店が独自に定めていますので、詳しくはレクサス販売店におたずねください。
※価格はパンク修理キット付の価格です。
※保険料、税金（除く消費税）、登録料などの諸費用は別途申し受けます。
※ジャッキツールセットはディーラーオプションとなります。

■ リサイクル料金表　自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。

	リサイクル預託金				資金管理料金	合計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
ES500e全車 ES350e全車	14,620円	2,800円	—	130円	290円	17,840円
ES350h全車	13,570円	2,800円	—	130円	290円	16,790円

※リサイクル料金は'26年6月時点の金額。
※リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者（譲渡人）は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者（譲受人）からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を 受けることができます。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

Areneで進化する「もっといいクルマづくり」。

ソフトウェアプラットフォーム「Arene（アリーン）」を活用して、レクサスはSDV*の開発を本格化していきます。SDVとは、ソフトウェアの更新によって購入後も機能が進化していくクルマのことです。
これまでのモノづくりで培った知見や技術をソフトウェア開発に活かすことで、ソフトウェアの開発期間を短縮し、より早く、世界中にもっといいクルマ（SDV）を届けていきます。
そして、お客さまがクルマに乗り始めた後も、データをもとに継続的にクルマの機能をカイゼンし続けます。
Areneを通じて、世界の多様なニーズをくみ取りながら、国や地域に根差したクルマづくりと、一人ひとりにパーソナライズされた、安全・安心、快適なモビリティ体験の提供をめざします。
＊SDV：Software Defined Vehicle「ソフトウェアによって機能や価値が定義されるクルマ」。

Arene　ソフトウェア開発を迅速かつ継続的に行えるプラットフォーム

Q&A［システム・走行について］

Q. 洗車をしても問題ありませんか

A. 洗車しても問題ありません。普通のクルマと同様に洗車できます。ただし、充電リッドや駆動用電池に水が入らないよう、高圧洗浄器による充電リッド部・駆動用電池部への直接噴射は避けてください。通常の洗車においても、充電リッドをしっかりしめてから洗車してください。また充電中は、感電の危険性があるので、洗車をしないでください。

Q. メーターに表示される走行可能距離がカタログ数値より短いのはなぜでしょうか？

A. メーターに表示される走行可能距離は、お客さまの実際の電費を元に算出しています。実際の電費は、外気温やエアコン等の電気負荷、タイヤの空気圧や路面状況、およびお客さまのアクセル操作により変動します。

Q. 冬場になって、走行可能距離が減少するのはなぜでしょうか？

A. 一般的にクルマの部品には、低温になると燃費量や電力量を増加させるものがあり、夏場よりも冬場の方が走行可能距離が減少します（例：タイヤの特性［転がり抵抗の増加］、トランスアクスルオイルの特性など）。その他にも、暖房、シートヒーター、ステアリングヒーターの使用頻度が増えてくるため、走行可能距離が減少します。ESでは、効率的に暖房を行うヒートポンプオートエアコンや、バッテリーを保温して温度低下による出力低下を抑制する制御を採用するなど、冬場でも走行可能距離の落ち幅が少なくなるような工夫を織り込みました。

Q. 長く走行をするにはどんな運転をすればいいのでしょうか？

A. 次のポイントに注意して運転していただくことにより、より走行距離を延ばすことが可能です。
・車間距離を十分に取り、不要な加減速をしない。
・加速・減速をする時は、できるだけなめらかにする。
・できるだけ控えめな速度で走行し、一定の速度を保つ。
・エアコンの設定温度を控えめにし、必要がなければこまめにOFFにする。
・指定サイズのタイヤを装着し、指定空気圧を保つ。
・余分な荷物を積まないように心がける。

Q. シフトポジションをNにして駐車、走行してもいいのでしょうか？

A. 駐車時は、シフトポジションを「P」にしていただくようお願いいたします。

Q. kWhってどういう単位なのでしょうか？

A. キロワットアワーとは、電力量の単位です。電費（電力消費率）は、1kWhの電力で何km走れるかを表したもので、燃費の単位km/ℓに対してkm/kWhが用いられます。

Q. 充電中にエアコンやオーディオを使えるのでしょうか？

A. 充電中でも使用できます。充電開始後に、ブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを押してONモードにしていただき、タッチディスプレイで「マイルームモード」を選択してください。充電しながらエアコンをかけたり、音楽を聴いたり、ディスプレイ画面でテレビを使用することが可能です。

Q&A［充電について］

Q. 急に外出する時など、途中で充電をやめてケーブルを抜いても大丈夫でしょうか？

A. 大丈夫です。満充電にする必要がなければ、途中で充電をやめても性能には影響しません。ただし、コンセント側の電源プラグより、先に車両側の普通充電コネクターを抜いていただくことを推奨いたします。急速充電の場合は、急速充電器（スタンド）のボタンを押して充電を停止したのちに急速充電ケーブルを抜いてください。

Q. 普通充電ケーブルはあらかじめ装備されているのでしょうか？

A. 標準装備の充電ケーブル（AC200V用7m［参考値］*）のほか、メーカーオプションで充電ケーブル（AC200V用15m［参考値］*）もお選びいただけます。
＊記載の長さは、参考値であり製品の状態や測定方法で異なります。

Q. 普通充電ケーブルは、炎天下の車内に保管しておいても大丈夫なのでしょうか？

A. 炎天下の車内に保管していただいても問題ありませんが、直射日光のあたらない場所（ラゲージルーム等）に保管してください。

Q. 充電スケジュールとリモートエアコンはどちらが優先されるのでしょうか？

A. リモートエアコンが優先されます。普通充電ケーブルを接続している状態でリモートエアコンを作動させた場合、充電スケジュールを一時的にキャンセルします。

Q. 充電スケジュールを行うメリットは何ですか？

A. 普通充電の開始時刻や開始/終了時刻を設定することで、夜間の安い電気料金が利用可能です（夜間電力の料金設定は、電力会社との契約内容により異なります）。

Q. 充電スケジュールがセットされている状態で普通充電コネクターを接続するとどうなるのでしょうか？

A. 充電スケジュールがセットされている場合、車両に普通充電コネクターを接続してもすぐに充電は開始されません。外出先で普通充電器（スタンド）を使用する際は、充電スケジュール機能をOFFにしてください。

Q. 充電コネクターを抜き忘れて発進しようとしたらどうなるのでしょうか？

A. 安全機能が入っており、充電コネクターが車両に接続されている時はパワースイッチを押しても発進はできません。

Q&A［充電について］

Q. 充電中に停電した場合、通電すれば、自動的に充電も再開されるのでしょうか？

A. 通電が復帰すれば、自動的に充電を再開します。

Q. 自宅の屋外に100Vコンセントがあるのですが交換は必要でしょうか？

A. ご自宅で標準装備の普通充電ケーブル（AC200V用7m［参考値］*）を使用して普通充電する場合は、AC200Vコンセントへの交換工事が必要になります。また、ESはバッテリー容量が大きく、AC100Vでは満充電までに数日かかるため、普通充電ケーブルはAC200Vのみの設定となっております。

＊記載の長さは、参考値であり製品の状態や測定方法で異なります。

※抜止形の防雨コンセントは、頻繁に抜き差し使用するコンセントとしては耐久性が低いため、充電用コンセントとしては常用しないでください。屋外で充電する場合は、軽負荷電動車両用コンセントに準拠するものへの交換をおすすめします。

Q. マンションにもコンセントを設置できるのでしょうか？

A. お客さま個人のご要望だけで設置することはできません。分譲マンションにお住まいの場合、マンションの理事会に要望し、管理組合での決議が必要となります。また、賃貸マンション（戸建の賃貸住宅も同様）の場合、所有者に要望し、了承を得る必要があります。

Q&A［バッテリーについて］

Q. 駆動用電池の容量・電圧は？

A. こちらの表をご確認ください。

容量	総電圧	総電力量
191Ah	391.0V	74.69kWh

※総電力量は、車両に搭載した電池のエネルギー量を表しています。国連危険物輸送勧告の定義に基づき算出した値であり、電圧（V）と容量（Ah）、セル数によって求められます。

Q. 駆動用電池の容量が低下するとどうなるのでしょうか？

A. 電池の容量が低下すると走行可能距離が減少しますが、加速性能など車両性能には影響ありません。

Q. 駆動用電池は、使い切ってから充電した方がいいのでしょうか？

A. 満充電付近で充電を繰り返すことでの寿命に対する影響はゼロではありませんが、あまり気にせず充電していただけます。ただ、電池の充電量が高い時は寿命への影響があります。

Q. 長期間、クルマに乗らない時は、充電しておいた方がいいのでしょうか？

A. バッテリーの容量低下を抑制するためには、充電量を下げる方が有利です。ただし、その間も少しずつ放電しますので、2～3か月に1度は充電していただくようお願いいたします。ただし補機バッテリーのことを含めて考えると、1か月に1度は運転した方が良いといえます。

Q. 冬場の低温時でも駆動用電池の性能に問題はないのでしょうか？

A. 一般的に、冬場や寒冷地などで外気温が低下すると、バッテリー温度も低下する傾向にあります。バッテリー温度が低下すると、リチウムイオンの動きが遅くなり、車両のパワー低下による航続距離の低下や充電時間の延長が顕著に発生することもあります。

※バッテリー容量の低下ではございません。

Q&A［バッテリーについて］

Q. 低温時の対策は何かしているのでしょうか？

A. バッテリーは温度が低下すると出力が低下する特性を持っています。その対策としてESではバッテリー昇温制御を採用しています。この制御は低温下において専用ヒーターでバッテリーを保温することで、温度低下による出力低下を抑制してくれます。本機能が作動するのは、充電ケーブルが接続されている時だけです。走行中等、充電ケーブル未接続時には作動しません。

Q. バッテリー昇温制御の作動条件は？

A. 外気温が低い場合、車両に普通充電ケーブルが接続されていると、駆動用電池が一定以上の温度になるように、自動で昇温します。車両から普通充電ケーブルを外す、または普通充電ケーブルを接続したままおよそ3日が経過すると、システムが自動で停止します。充電スケジュールがセットされている場合は、充電スケジュール設定内容に応じて作動します。

Q. 何日くらいクルマを使用しないと駆動用電池が上がるのでしょうか？

A. 駆動用電池も放電しますが、駆動用電池とは別に、12Vの補機バッテリーがあり、通常12Vの補機バッテリーが先に上がります。その時点で補機バッテリーを充電し30分以上運転していただければ、駆動用電池が上がるのを防げます。補機バッテリー上がりを防ぐために、1か月に一度運転していただくことをおすすめいたします。

Q. 長い下り坂なら、回生ブレーキで駆動用電池を満充電にすることはできるのでしょうか？

A. 回生ブレーキで、駆動用電池を満充電することは可能です。ただし、走行距離だけではなく、路面勾配や車速、電池の充電量によって変わるので、どれくらいの距離かについては一概にはお答えできません。

Q&A［その他］

Q. My LEXUS（アプリ）のリモートエアコンが起動しない場合はありますか？

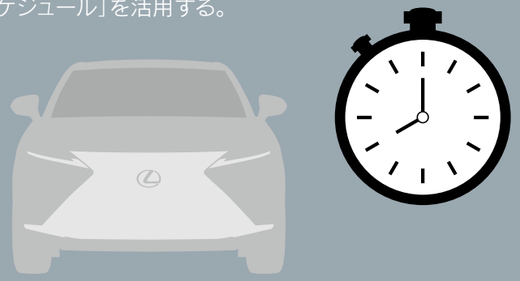
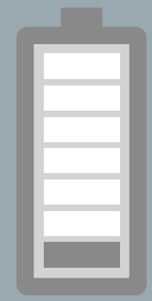
A. 下記の場合は、リモートエアコンは起動しません。
①ドアロックがかかっていない場合＆ドアロック直後
②ボンネットが閉じていない場合
③車両またはスマートフォンが通信のできない環境下にある場合
④電池残量が低下している場合
⑤パワースイッチがONになっている場合
⑥シフトポジションがPポジションになっていない場合
⑦前回降車以降、リモートエアコンの使用時間の合計が20分以上の場合
設定により累計稼働時間を60分に変更している場合は60分以上

※リモートエアコンはG-Linkのオプション「ナビパッケージ」に含まれています。無料期間終了後は有料契約となります。

携帯電話等の電池と同様に、時間の経過や使用状況にともない、バッテリー容量は少しずつ低下していきます

容量低下にともない走行距離は徐々に短くなりますが、容量の低下はとてもゆるやかで、ご利用に支障はありません。また、加速性能にも影響はありません。

バッテリー容量の低下は、保管の仕方、充電の仕方などお客さまの使用状況や環境（外気温）により大きく異なります。

	① 満充電での高温炎天下放置	② 急発進・急加減速・高速度巡航等が多い運転	③ 満充電に近い状態での長期間の放置
容量低下の主な原因			
抑制のポイント	充電は走行前に満充電になるよう「充電スケジュール」を活用する。 	走行中に頻繁な急加速、急減速をしない。	長期間運転しない場合には、リチウムイオンバッテリーの残量を少なくしておく（充電量上限設定機能をご活用ください）。 

目次

Photo: ES350e“Rr Comfort package”。
ボディカラーはソニックイリジウム〈1L2〉。

P08・09・14

Photo: ES350e“Rr Comfort package”。
インテリアカラーはホワイト。
おくだけ充電®（充電エリア2台分［運転席側・助手席側］）はメーカーオプション。

P39

Photo: ES500e“version L”。
ボディカラーはソウ〈1M9〉。
235/45R21タイヤ＆アルミホイール（ミディアムグレーメタリック塗装）＆エアロホイールカバー（マットブラック塗装＆ブラック塗装）はメーカーオプション。

P64

Photo: ES350h。ボディカラーはソニックイリジウム〈1L2〉。

※写真の一部は合成です。
※室内写真には機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルが含まれています。
※室内写真の計器盤は機能説明のために各ランプを点灯させたものです。実際の走行状態を示すものではありません。
※ナビゲーション画面および一部のディスプレイは合成です。
※装備および機能紹介の写真の一部はイメージです。
※一部の画像は海外仕様など、実際の仕様と異なる場合があります。
※Apple CarPlay / Android Auto™をご利用の際は通信料が発生します。契約携帯電話会社の料金プランなどをご確認の上ご利用ください。
※G-Linkは、新車・CPO（レクサス認定中古車）をご購入いただいたお客さまに限り、ご提供いたします。ご利用にはG-Linkスタンダードのご契約が必要です。尚、G-Linkはレクサス販売店でお申込みいただけます。販売店でお申込みの際に、別途、手数料をいただく場合があります。手数料は販売店が独自に定めておりますので、詳しくはレクサス販売店におたずねください。G-Linkは、LTE（Long Term Evolution）通信を利用しており、電波の届かない場所ではご利用になれません。G-Linkはトヨタコネクティッド（株）およびトヨタ自動車（株）が提供するサービスです。
※ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plusは、ナビデータを車載機に保持しているためG-Linkを契約されない場合でもナビゲーション機能をご利用いただけます（一部機能に制限がかかります）。
※シートの操作方法については、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。
※L tex（エルテックス）は本革に近い風合いと手触りを追求した合成皮革です。
※バージョンおよびシートマテリアルにより、シート各部の素材や色が異なります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
※植込み型心臓ペースメーカー等の機器をご使用の方は、タイヤ空気圧警告表示、スマートエントリー＆スタートシステム、プラスサポート用スマートキー（ディーラーオプション）の電波およびおくだけ充電の充電動作が医用電気機器に影響を及ぼすおそれがあります。タイヤ空気圧警告表示については、車両左側、前後のホイールハウス内に搭載された発信アンテナから約45cm以内に植込み型心臓ペースメーカーを近づけないようにしてください。スマートエントリー＆スタートシステム、プラスサポート用スマートキー（ディーラーオプション）については、車両に搭載された発信機から約22cm以内に植込み型心臓ペースメーカーを近づけないようにしてください。おくだけ充電のご使用にあたっては、医師とよくご相談ください。詳しくはレクサス販売店にご相談ください。また、ESの充電、給電に関して、ペースメーカー（植込み型心臓ペースメーカー/植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ）装着のお客さまは、充電、給電の操作はご自身でなさらず、ほかの方にお願いしてください。充電時は、充電器、充電ケーブルに、給電時は、外部給電器、給電ケーブル、給電用コネクターに近づかないでください。充電、給電によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
※Advanced Parkのリモート機能とデジタルキーについて、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。デジタルキー対応デバイスはこちらをご確認ください（https://lexus.jp/service/digitalkey/notes/）。
※HEVとHV、BEVとEVは表記が異なりますが、同じ意味です。
※生産状況によっては受注できない可能性がございます。詳しくはレクサス販売店にお問い合わせください。

ESは「セーフティ・サポートカーS<ワイド>」です。

セーフティ・サポートカーS<ワイド>（サポカーS<ワイド>）は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。衝突被害軽減ブレーキ［対歩行者・対車両］、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトなどの安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。

- Lexus Safety System＋ / パーキングサポートブレーキ［PKSB］

ABBREVIATION

- ABS: Anti-lock Brake System
- ACA: Active Cornering Assist
- AHS: Adaptive High-beam System
- AVS: Adaptive Variable Suspension system
- AWD: All Wheel Drive
- BSM: Blind Spot Monitor
- CO_2: Carbon Dioxide（二酸化炭素）
- DRS: Dynamic Rear Steering
- ELR: Emergency Locking Retractor
- EPS: Electric Power Steering
- FCTA: Front Cross Traffic Alert
- FWD: Front Wheel Drive
- IR: Infrared Ray
- LCA: Lane Change Assist
- LDA: Lane Departure Alert（車線逸脱警報）
- LTA: Lane Tracing Assist
- OTA: Over The Air
- PDA: Proactive Driving Assist
- PKSB: Parking Support Brake
- QLS: Quantum Logic Surround
- RSA: Road Sign Assist
- SEA: Safe Exit Assist
- SRS: Supplemental Restraint System（乗員保護補助装置）
- TFT: Thin Film Transistor
- TMN: Traffic Movement Notification
- TRC: Traction Control
- VDIM: Vehicle Dynamics Integrated Management
- VSC: Vehicle Stability Control

TRADEMARK

- G-Linkは東京ガス株式会社の登録商標で、使用許諾を受けて使用しています。
- “ヘルプネット®”は（株）日本緊急通報サービスの登録商標です。
- Wi-Fi®はWi-Fi Allianceの登録商標です。
- AppleおよびAppleロゴ、Apple CarPlay、iPhoneは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Android、Android Auto™は、Google LLCの商標です。
- Bluetooth®はBluetooth SIG,Inc.の商標です。
- マークレビンソン、Quantum Logic™はハーマンインターナショナルインダストリーズ社の商標です。
- ハイレゾオーディオロゴは、日本オーディオ協会の登録商標です。
- 「おくだけ充電」、「おくだけ充電」ロゴは株式会社NTTドコモの登録商標です。
- nanoe、ナノイーおよびnanoeマークは、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。
- “LEXUS” “Lexus Teammate” “VDIM” “VSC” “ TRC” “DIRECT4” “E-Four” “TNGA”はトヨタ自動車（株）の商標です。
- 「ITS Connect」はITS Connect推進協議会の商標です。
- HDMI、HDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。
- 「VICS」は一般財団法人 道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。